# 便利な機能


歩数計・活動量計を使う ..... 368
ｉボディモを使う ..... 373
健康生活日記を使う ..... 374
マルチアクセスについて ..... 379
さまざまな画面で検索機能を使う ..... ＜らくらく検索＞ 379
自動的に電源を入れる ..... ＜自動電源ON設定＞ 379
自動的に電源を切る ..... ＜自動電源OFF設定＞ 380
通知時刻に自動的に電源を入れる ..... ＜通知時刻自動電源ON設定＞ 380
簡単な操作でタイマーを設定する ..... ＜お知らせタイマー＞ 381
目覚ましを使う ..... 381
スケジュール帳を使う ..... 383
通話時間を確認する ..... ＜直前通話時間／積算通話時間＞ 389
通話料金を確認する ..... ＜直前通話料金／積算通話料金＞ 390
ワンタッチで大音量ブザーを鳴らす ..... ＜ワンタッチブザー＞ 391
電卓を使う ..... 395
辞書を使う ..... 395
スイッチ付イヤホンマイクの使いかた ..... 396
イヤホンをつないで自動で電話を受ける ..... ＜オート着信設定＞ 397
イヤホンだけから着信音を鳴らす ..... ＜イヤホン切替設定＞ 398
ソフトを最新にする ..... 398

# 歩数計・活動量計を使う

**歩数計・活動量計で、歩数や歩いた距離、活動量、消費カロリーや脂肪燃焼量、いきいき歩行やいきいき活動量などを確認できます。また、歩数計・活動量計のデータをグラフで表示したり、毎日の歩数計・活動量計データを指定した宛先へ自動的にメールで送信したりできます。**

- 次の場合は歩数のカウントや活動量の計測を行いません。
  - 電源が入っていないとき
  - 歩数計・活動量計を「利用しない」に設定しているとき
  - バイブレータが振動しているとき
  - ソフトウェア更新中
- 歩数計・活動量計機能で表示される数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

### ■ 活動量とは

日常生活での動作や歩行、運動など、体を動かした量を数値にして、「Ex（エクササイズ）」という単位で表したものです。

- 体を動かした時間と運動強度から算出されます。

### ■ 運動強度とは

たとえば、歩行とジョギングでは体が感じるきつさ（運動の強さ）が異なります。運動の強さが安静時の何倍に相当するかを数値にして、「METs（メッツ）」という単位で表したものです。

- 活動量は、3METs以上の運動強度が計測されたときに算出されます。
- 現在の運動強度を測定できます。→p.371

### ■ いきいき歩行、いきいき活動量とは

有酸素運動（呼吸によって取り入れられる酸素を効果的に使い、全身持久力を高めつつ体脂肪を効果的に燃やす運動）の目安となる歩行や活動量を計測したものです。

- いきいき歩行は、毎分60歩以上の速さで3分以上続けて歩いたときに計測されます。
- いきいき活動量は、3METs以上の運動強度が3分以上続けて測定されたときに計測されます。
- 4分以内の休憩は継続したものとします。

### 歩数計・活動量計ご利用時の注意事項

- 歩数を正確にカウントするためには、正しく装着して（キャリングケース 02（別売）に入れて腰のベルトなどに装着する、かばんに入れるときは固定できるポケットや仕切りの中に入れる）毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。
- 次の場合は歩数が正確にカウントされないことがあります。
  - FOMA端末を入れたかばんが足や腰に当たって不規則に動くときや、FOMA端末を腰やかばんにぶら下げたとき
  - すり足のような歩きかたや、サンダル、下駄、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき、混雑した場所を歩くなど歩行が乱れたとき
  - 立ったり座ったり、階段や急斜面の昇り降りをしたり、乗り物（自転車、車、電車、バスなど）に乗車したりなど、上下運動や振動、横揺れなどが多いとき
  - 歩行以外のスポーツを行ったときや、ジョギングをしたとき、極端にゆっくり歩いたとき
- FOMA端末の開閉やボタン操作などを行ったとき、FOMA端末に振動や揺れが加わっているときは、歩数のカウントや活動量の計測が正確に行われないことがあります。

## 歩数計・活動量計の設定

歩数計・活動量計の利用に必要な情報を設定します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「6歩数・活動量計を設定する」を押す**

歩数計／活動量計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

**2** **「1利用する」▶決定を押す**

身長の入力画面が表示されます。

■ **利用しない場合：「2利用しない」を押す**

操作5に進みます。

**3** **身長を入力▶決定を押す**

体重の入力画面が表示されます。

- 100～220cmの間で入力します。
- 健康生活日記で身長を設定している場合（→p.374）は、その身長が反映されます。

**4** **体重を入力▶決定を押す**

歩数計／活動量計の利用を開始した旨のメッセージが表示されます。

- 30～120kgの間で入力します。
- 日付・時刻を設定していない場合は、日付と時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

**5** **決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

- 本機能を使用中は、待受画面に🚶または🚶✉(自動送信メールも使用しているとき)が表示されます。また、お買い上げ時に登録されている待受画面の画像によっては、歩数や活動量の数値が表示されたり、数値によって画像が変化したりするものがあります。→p.112、p.115

## 歩数・活動量の履歴の確認

歩数計・活動量計で計測したデータの履歴を、1日分(→p.369)、グラフ(→p.370)、一覧(→p.370)で確認できます。

- カウント中の歩数や活動量などを背面ディスプレイに表示することができます。→p.29
- 毎日午前0時0分になると、1日分の計測データが履歴として保存されます。当日を含めて1098日分記録できます。1098日を超えると、古いものから順に上書きされます。

| 表示項目 | 内　容 |
|---|---|
| 歩数 | カウントした歩数が表示されます(最大999999歩)。 |
| 歩いた距離 | 歩数と歩幅から算出した歩行距離※1が表示されます(最大9999.9km)。 |
| 活動量 | 体を動かした時間と運動強度から算出した活動量が表示されます(最大9999.9Ex)。 |
| 消費カロリー | 運動強度、体を動かした時間、設定した体重などから算出した消費カロリー※2が表示されます(最大65535kcal)。 |
| 脂肪燃焼量 | 消費カロリーから算出した脂肪燃焼量が表示されます(最大4681g)。 |
| いきいき歩数 | いきいき歩行の歩数が表示されます(最大999999歩)。 |
| いきいき歩行時間 | いきいき歩行の歩行時間が表示されます(最大999時間59分)。 |
| いきいき活動量 | いきいき活動量が表示されます(最大9999.9Ex)。 |

※1 1分あたりの歩数により歩幅は補正されるため、歩幅から算出した歩行距離とは異なる場合があります。

※2 運動強度が計測されない場合は、カロリー計算は行われません。

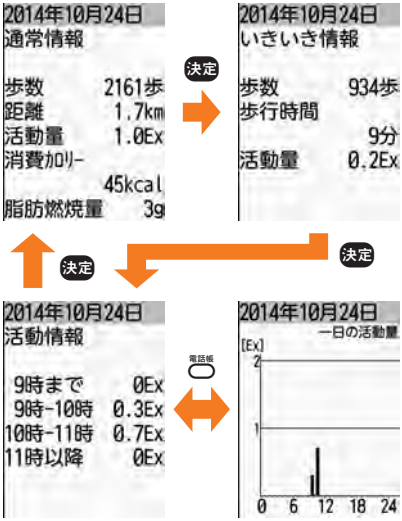
**お知らせ**

- 日付・時刻を設定していない場合は、累積した歩数が表示されますが、履歴は記録されません。
- 歩き始めは、誤カウントを防ぐために歩行を始めたかどうかを判断しているため、数値が変わりません。目安として4秒程度歩くとそこまでの歩数が一度に加算されます。
- 歩数、歩いた距離、活動量、いきいき歩数、いきいき活動量は、最大値を超えると0に戻って表示されます。
- カウントした歩数と計測した活動量は約60分ごとに保存されます。FOMA端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されていない歩数や活動量が消失してしまう場合があります。
- FOMA端末の故障、修理やその他の取り扱いによって、歩数計・活動量計のデータが消失してしまう場合があります。また、歩数計・活動量計のデータは、電池パックを外した状態や電池切れの状態でも約1ヶ月は保持されますが、それ以上経過すると消失してしまう場合があります。万が一、歩数計・活動量計のデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### 歩数・活動量の1日分の履歴を見る

歩数計・活動量計で測定したデータの1日分の履歴を確認します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「1一日の歩数・活動量を見る」を押す**



- 決定を押すたびに、通常情報→いきいき情報→活動情報の順で表示を切り替えます。ただし、活動情報画面は当日を含めた過去7日以内の場合のみ表示できます。
- ◁◁▷▷を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。
- 活動情報画面で電話帳を押すと、活動情報画面と活動量のグラフの表示を切り替えます。

■ **履歴をメールで送信する場合：メニューを押す**

内容は自動送信メールと同様です。→p.373

- iモードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

**お知らせ**

- 通常情報画面で表示される活動量と、活動情報画面で表示される活動量の合計は、算出方法が異なるため数値に差異が出る場合があります。

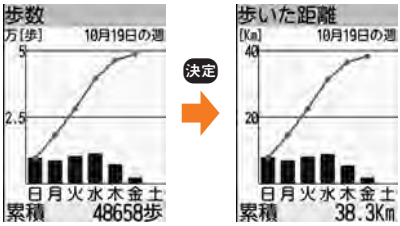
## 歩数・活動量の履歴をグラフで見る

歩数計・活動量計で測定したデータの履歴をグラフで確認します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「2歩数・活動量のグラフを見る」を押す**

1週間単位の歩数のグラフが表示されます。

- 1週間単位のグラフの場合のみ、日曜日から土曜日の累積が折れ線グラフで表示されます。




- 決定を押すたびに、歩数→歩いた距離→活動量→消費カロリー→脂肪燃焼量→いきいき歩数→いきいき歩行時間→いきいき活動量の順で表示を切り替えます。
- ◁◁▷▷を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。
- 電話帳を押すと、グラフと一覧の表示を切り替えます。

■ **日付単位のグラフを表示する場合：メニュー▶「3日ごとのグラフ」を押す**

■ **月単位のグラフを表示する場合：メニュー▶「4月ごとのグラフ」を押す**

## 歩数・活動量の履歴を一覧で見る

歩数計・活動量計で測定したデータの履歴を一覧で確認します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「3歩数・活動量の履歴を見る」を押す**

- 決定を押すたびに、歩数→歩いた距離→活動量→消費カロリー→脂肪燃焼量→いきいき歩数→いきいき歩行時間→いきいき活動量の順で表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、一覧とグラフの表示を切り替えます。

■ **1日分の履歴を表示する場合：日付を選択▶メニュー▶「2一日の詳細情報」を押す**

- 履歴画面の表示、操作方法は「歩数・活動量の1日分の履歴を見る」と同様です。→p.369

■ **履歴をメールで送信する場合：日付を選択▶メニュー▶「4メールで送る」を押す**

内容は自動送信メールと同様です。→p.373

- iモードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

## 歩数・活動量の履歴の削除

歩数計・活動量計で測定したデータの履歴を削除します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「7歩数・活動量の履歴を削除する」または「8今日の履歴を削除する」を押す**

歩数と活動量の履歴／今日の歩数と活動量を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「7歩数・活動量の履歴を削除する」を押すと、当日に計測中の歩数計・活動量計データ、歩数計・活動量計の履歴、累積した歩数計・活動量計データが削除されます。「8今日の履歴を削除する」を押すと、当日に計測中の歩数計・活動量計データのみ削除されます。

**2** **「1削除する」を押す**

歩数と活動量の履歴／今日の歩数と活動量を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

## 歩数・活動量などの運動強度測定

現在の動作がどのくらいの運動強度であるかを数値（METs）で確認できます。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「4運動の強さを測定する」を押す**

運動強度測定画面が表示されます。

- 歩数計・活動量計を「利用しない」に設定している場合は、歩数計／活動量計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。歩数計・活動量計の設定は「歩数計・活動量計の設定」操作2以降をご覧ください。→p.368

**2** **決定を押す**

測定が開始されます。

**現在**：現在測定されている運動強度を表示します。

**最高**：測定開始から現在までの運動強度の最高値を表示します。

**平均**：測定開始から現在までの運動強度の平均値を表示します。

**■ 測定を停止する場合：決定を押す**

- 測定開始から約60分経過すると、自動的に停止します。

## 歩数・活動量の自動送信メール

毎日指定した時間帯に、指定した宛先へ、最新の歩数・活動量の履歴を自動的にメールで送信します。自分で指定する宛先1件、健康応援サービス1件の合計2件を、自動送信メールの宛先として同時に設定できます。

- 自動送信メールを利用するためには、ｉモードのご契約が必要です。
- 送信される歩数・活動量の履歴に当日分は含まれません。
- 自動送信メールのパケット通信料は、お客様のご負担となります。

### ■ 健康応援サービスとは

自動送信メールを使用して、「@Fケータイ応援団」の健康応援サービスを利用できます。サービスの利用を設定すると、歩数や活動量の履歴が「@Fケータイ応援団」に自動送信され、「東海道五十三次」などの仮想のコースを歩く歩数計サービスや、1週間あたりの活動量が健康の目安の数値に達しているかどうか確認できる活動量計サービスを楽しむことができます。

- 健康応援サービスの利用料はかかりませんが、メールの送受信やｉモードサイトに接続した際のパケット通信料はお客様のご負担となります。
- 迷惑メール対策（受信／拒否設定）によるメールの受信制限を行うと、健康応援サービスは利用できませんのでご注意ください。
- 詳細は「@Fケータイ応援団」のサイトをご覧ください。

**アクセス方法**（2014年8月現在）
待受画面で▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「@Fケータイ応援団」

サイトアクセス用
QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

## 1 待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「1歩数・活動量計を使う」▶「5自動送信メールを設定する」を押す

歩数・活動量の自動送信の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **送信先アドレス**：自動送信メールを送信する宛先を設定します。
2 **健康応援サービス**：健康応援サービスを利用するかどうかを設定します。
3 **送信時間帯**：自動送信メールを送信する時間帯を設定します。

## 2 「1送信先アドレス」を押す

自動送信の宛先の選択画面が表示されます。

■ **健康応援サービスのみ設定する場合：「2健康応援サービス」を押す**
操作4に進みます。

## 3 「2直接入力する」▶宛先を入力▶決定を押す

健康応援サービスの説明画面が表示されます。

- 半角英数字50文字以内で入力します。
- ｉモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に1：「.」「@」「-」などを入力できます。
- 半角英字入力モード時に*：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ **電話帳から選択する場合：「1電話帳から選択」▶電話帳を検索▶送信する相手を選択▶決定▶メールアドレスを選択▶決定を押す**
- 検索方法→p.88

■ **設定しない場合：「3設定しない」を押す**

## 4 決定▶「1利用する」または「2利用しない」を押す

- 「1利用する」を押した場合は、最初の自動送信後に送られてくるメールの指示に従って設定を行ってください。
- 操作3で「3設定しない」を押し、さらに操作4で「2利用しない」を押した場合は、操作6に進みます。

## 5 「10時～2時」～「#22時～24時」のいずれかを押す

操作1の画面に戻ります。

## 6 電話帳を押す

自動送信メールを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面に🚶が表示されます。
- 歩数計・活動量計を「利用しない」に設定しているときは、歩数・活動量計の利用を設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと利用するかどうかの確認画面が表示されます。以降の操作は「歩数計・活動量計の設定」操作2以降をご覧ください。→p.368

### 送信時間帯になると

自動送信メールは、送信時間帯に待受画面が表示されているときに送信されます。自動送信メールが送信されると、送信した旨のメッセージが約3秒間表示されます。

- 自動送信メールは、「送信したメールを見る」の「送信箱」フォルダに保存されます。→p.174
- 送信に失敗したとき→p.161

### お知らせ

- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、自動送信できません。「未送信のメールを見る」から不要なｉモードメール、SMSを削除してください。→p.210
- 送信時間帯に待受画面以外を表示している場合は、待受画面が表示されたとき自動送信されます。

### 自動送信メールの内容

- データの数値が0の場合も送信されます。
- 「YYYY/MM/DD」には計測日が入力されます。たとえば、計測日が2010年7月30日の場合は「2010/07/30」と表示されます。
- 題名には「YYYY/MM/DD 歩数・活動量」と入力されます。

| メール本文の項目 | 内　容 |
|---|---|
| 日付 | 歩数計・活動量計の計測日 |
| 歩数 | 計測日の歩数 |
| カロリー | 計測日の消費カロリー |
| 累積歩数 | 計測開始から累積した歩数※1 |
| いきいき歩数 | 計測日のいきいき歩行の歩数 |
| いきいき累積歩数 | 計測開始から累積したいきいき歩行の歩数※1 |
| 脂肪燃焼量 | 計測日の脂肪燃焼量 |
| YYYY/MM/DDの累積活動量 | 計測日の活動量 |
| 測定開始からの累積活動量 | 測定開始から累積した活動量※1 |
| YYYY/MM/DDのいきいき活動量 | 計測日のいきいき活動量 |
| 時間帯別の活動量 | 計測日の時間帯別（1時間ごと24時間分）の活動量※2 |

※1　履歴に保存されている1098日分より前の数値も含まれます。
※2　24時間分の累積が0Exの場合は入力されません。

## iボディモを使う

**iボディモは、「歩く」や「食べる」など、普段やっていることを気軽に楽しみながら続けることを応援するドコモの健康サービスです。**

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

- お申し込みが必要な有料サービスです。また、初めてご利用される際には、初期設定を行う必要があります。
  お申し込み手続きを行う際はネットワーク暗証番号、初期設定を行う際はiモードパスワードが必要となります。
- iボディモを利用して歩数のカウントおよび歩数データの記録を行うには、歩数計・活動量計を「利用する」に設定してください。→p.368
  また、記録した歩数データを自動でサーバーに送信するためには、TOPページの「6その他」▶「9起動設定」を選択▶決定▶「自動起動許可」を選択▶決定を押して「許可する」に設定してください。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- iボディモに関する情報については、iモードサイトをご覧ください。

**アクセス方法**（2014年8月現在）
待受画面で▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「i Bodymo」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

# 健康生活日記を使う

**健康生活日記とは、脈拍数や血圧、体組成データを管理し、グラフや指定日などで表示することができるｉアプリです。**

- 身長・生年月日・性別を設定していない場合は、脈拍数や血圧、体組成を入力できません。
- 健康生活日記は当日を含めて1098日分記録できます。1098日を超えると、古いものから順に上書きされます。
- 本FOMA端末は医療機器ではありません。健康生活日記で表示される数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「2健康生活日記を使う」を押す**

- 健康生活日記を初めて起動すると、携帯電話の情報を利用する旨のメッセージが表示されます。「1起動する」を押すと、以降は健康生活日記のメニュー画面が表示されます。

## 身長・生年月日・性別の設定

健康生活日記を利用するために必要な情報（身長、生年月日、性別）を登録します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「2健康生活日記を使う」▶「3身長・生年月日・性別を設定する」を押す**

身長の入力画面が表示されます。

**2** **身長を入力▶決定を押す**

生年月日の入力画面が表示されます。

- 100～220cmの間で入力します。

**3** **生年月日を入力▶決定を押す**

性別の選択画面が表示されます。

- 西暦は4桁を入力します。
- 現在の西暦から99年を引いた年の1月1日から今日現在まで入力できます。

**4** **「1男性」または「2女性」を押す**

以下の内容（身長、生年月日から算出した年齢、性別）で設定するかどうかの確認画面が表示されます。

**5** **「1設定する」を押す**

設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

■ **設定をやり直す場合：「2やり直す」を押す**

操作2に戻ります。

## 脈拍数や血圧の管理・確認

脈拍数や血圧を記録して、グラフ（→p.376）や指定した日付（→p.377）で表示できます。

- 本FOMA端末の内側カメラで脈拍数を測定することができます。→p.375
- お手持ちの血圧計などで測定した血圧や脈拍数の数値を、自分で入力することができます。→p.375
- 健康管理の目安となる脈拍数の基準値を登録することができます。基準値の登録には、内側カメラで測定する方法（→p.375）、自分で入力する方法（→p.376）があります。

### 注意事項

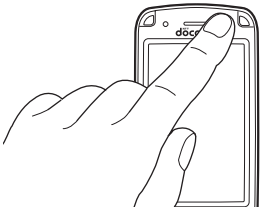
脈拍数や血圧は、1日を「4時～9時」「9時～19時」「19時～4時」の時間帯に分けて記録します。脈拍数や血圧を測定する時間や回数の目安としてください。

- 各時間帯で最後に測定した数値を記録します。ただし、自分で入力した数値がすでに記録されている時間帯は、内側カメラで測定した脈拍数は記録されません。

### 内側カメラで脈拍数を測定する

内側カメラで脈拍数を測定する場合は、次の点にご注意ください。

- 蛍光灯の下など、通常の明るさを確保できる場所で測定してください。明るすぎたり暗すぎたりすると、測定できない場合があります。
- 内側カメラを明るい方向（天井など）に向け、指を内側カメラに軽く触れてください。



- 指の置きかたや触れる強さによっては、正しく測定できないことがあります。指を置く位置や触れる強さを変えるなど、調節を行ってください。
- 指の状態が次のような場合は、測定性能が低下することがあります。手を洗う、手を拭く、測定する指を変えるなど、指の状態に合わせて対処することで、測定性能が改善されることがあります。
  - 指が濡れていたり、汗をかいていたり、ふやけていたりする
  - 指が油や泥などで汚れている
  - 指が荒れていたり、損傷（切傷、ただれなど）を負っていたりする
- 測定するときは、歩いたり動いたりせず、静止した状態で行ってください。
- 測定後は、内側カメラのレンズに付いた指紋や油脂などを、柔らかい布で拭いてください。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「2健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「1カメラで脈拍数を測定する」▶決定を押す**

指先と第一関節の中間を画面右上のカメラに軽く触れるように置く旨のメッセージが表示されます。

- 同じ時間帯に測定した数値（内側カメラで測定した数値を除く）がすでに記録されている場合は、今から測る脈拍は保存されない旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

**2** **内側カメラに指を置く▶決定を押す**

測定が開始されます。測定が完了すると脈拍数が表示されます。

- 測定を中止するときは電話帳を押します。

**3** **決定を押す**

測定結果を保存するかどうかの確認画面が表示されます。

**4** **「1保存する」を押す**

測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

■ **脈拍数を基準値として登録する場合：「2基準値として保存する」を押す**

基準値として保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと操作3の画面に戻ります。

■ **測定し直す場合：「4再測定する」▶決定を押す**

操作2に戻ります。

### 脈拍数や血圧を自分で入力する

お手持ちの血圧計などで測定した数値や、過去に測定した数値を登録する場合は、数値を自分で入力します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「2健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「3脈拍数や血圧を自分で入力する」▶決定を押す**

カレンダー画面が表示されます。履歴がある日付は左上に◤が表示されます。

- ✉ 📷 ⏎ ⏎を押すと、カーソルが移動します。
- メニュー／電話帳を押すと、前の月／次の月が表示されます。

**2** **登録する日付を選択▶決定を押す**

血圧／脈拍を測った時刻の入力画面が表示されます。

**3** **時刻を入力▶決定を押す**

最高血圧値の入力画面が表示されます。

- 時刻は0～23時の間で入力します。

**4** **最高血圧値を入力▶決定▶最低血圧値を入力▶決定▶脈拍数を入力▶決定を押す**

選択した日付と測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 血圧は1～280mmHgの間で入力します。
- 脈拍数は40～180拍／分の間で入力します。

■ **入力を省略する場合：電話帳を押す**

■ **前の画面に戻って入力し直す場合：メニュー▶「1 1つ前の入力」を押す**

- 脈拍数の入力画面で操作すると、最高血圧値の入力画面に戻ります。

## 脈拍数の基準値を自分で入力する

基準値は、内側カメラで脈拍数を測定したときの測定結果画面と、脈拍数のグラフ画面で表示されます。安静時の脈拍数と運動後の脈拍数を比較したり、毎日の健康管理の目安として活用したりできます。

**1** **待受画面でメニュー▶「9 健康ツールを使う」▶「2 健康生活日記を使う」▶「1 脈拍数や血圧を見る・測る」を押す**

**2** **「5 脈拍数の基準値を入力する」を押す**

脈拍数の基準値の入力画面が表示されます。

■ **脈拍数の基準値を確認する場合：「6 脈拍数の基準値を見る」を押す**

脈拍数の基準値が表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

**3** **脈拍数の基準値を入力▶決定を押す**

脈拍数の基準値を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 40～180拍／分の間で入力します。

■ **脈拍数の基準値を削除する場合：脈拍数の基準値の入力画面でメニューを押す**

脈拍数の基準値を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

## 脈拍数や血圧をグラフで確認する

脈拍数や血圧の測定結果をグラフで確認します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9 健康ツールを使う」▶「2 健康生活日記を使う」▶「1 脈拍数や血圧を見る・測る」▶「2 測定結果のグラフを見る」▶「1 毎日の結果を見る（詳細）」～「4 月ごとの結果を見る」のいずれか▶決定を押す**

「1 毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は、当日を含めた過去7日以内の測定値のグラフが時間帯単位で表示されます。「2 毎日の結果を見る（平均）」～「4 月ごとの結果を見る」のいずれかを押した場合は、集計単位ごとの平均値のグラフが表示されます。

- 決定を押すと、脈拍数と血圧の表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、グラフと一覧の表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- グラフ画面で⏎ ⏎を押すと、日付の表示を前後に切り替えます（「1 毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は操作できません）。
- 「1 毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は、グラフ画面または一覧画面でメニュー▶「1 4～9時」～「3 19～4時」のいずれかを押すと、表示する時間帯を切り替えられます。

### 指定日の脈拍数や血圧を確認する

脈拍数や血圧の測定結果を日付指定で確認します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「2健康生活日記を使う」▶「1脈拍数や血圧を見る・測る」▶「4指定日の測定結果を見る」▶決定を押す**

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法は「脈拍数や血圧を自分で入力する」操作1をご覧ください。→p.375

**2** **確認する日付を選択▶決定を押す**

■ **指定した日付が当日を含めた過去7日以内の場合：**

決定を押すと選択した日付の脈拍数の一覧が表示されます。

- 決定を押すと、脈拍数と血圧の表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、一覧とグラフの表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- ◁▷を押すと、日付の表示を前後に切り替えます（測定日が当日から過去8日以前になる場合はカレンダー画面に戻ります）。

■ **指定した日付が当日から過去8日以前の場合：**

選択した日付の脈拍数と血圧の一覧が表示されます。1日の各時間に保存した数値の合計を保存回数で割った平均値が表示されます。

- ◁▷を押すと、日付の表示を前後に切り替えます（測定日が当日を含めた過去7日以内になる場合は、カレンダー画面に戻ります）。
- メニューを押すと、カレンダー画面に戻ります。

## 体重など体組成の管理・確認

体重、体脂肪率、内臓脂肪レベル、筋肉量、筋肉スコア、基礎代謝量、体内年齢、推定骨量を記録して、グラフ（→p.378）や指定した日付（→p.378）で表示できます。

- お手持ちの体組成計で測定した体重などの数値を、自分で入力することができます。→p.377

### 体組成を自分で入力する

お手持ちの体組成計で測定した数値や、過去に測定した数値を登録する場合は、数値を自分で入力します。

**1** **待受画面でメニュー▶「9健康ツールを使う」▶「2健康生活日記を使う」▶「2体重などを見る・測る」▶「3体重などを自分で入力する」▶決定を押す**

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法は「脈拍数や血圧を自分で入力する」操作1をご覧ください→p.375

**2** **登録する日付を選択▶決定を押す**

体重の入力画面が表示されます。

**3** **体重を入力▶決定▶体脂肪率を入力▶決定▶内臓脂肪レベルを入力▶決定▶筋肉量を入力▶決定▶筋肉スコアを入力▶決定▶基礎代謝量を入力▶決定▶体内年齢を入力▶決定▶推定骨量を入力▶決定を押す**

選択した日付の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 各項目は次の数値の間で入力します。
  体重：0.1～136.0Kg
  体脂肪率：5.0～75.0%
  内臓脂肪レベル：1～59レベル
  筋肉量：0.1～136.0Kg
  筋肉スコア：－4～4スコア
  基礎代謝量：1～9999Kcal／日
  体内年齢：12～90歳
  推定骨量：0.1～9.9Kg
- 筋肉スコアの入力時に#を押すと、プラスとマイナスを切り替えられます。

■ **入力を省略する場合：電話帳を押す**

■ 前の画面に戻って入力し直す場合：
メニュー▶「1 1つ前の入力」を押す

■ 次の画面の項目を入力しないで更新する場合：メニュー▶「2 入力を完了して、測定結果を更新」を押す
- すでに登録したデータがある場合に操作してください。

### 体組成をグラフで確認する

体重など体組成の測定結果をグラフで確認します。

**1** 待受画面でメニュー▶「9 健康ツールを使う」▶「2 健康生活日記を使う」▶「2 体重などを見る・測る」を押す

**2** 「2 測定結果のグラフを見る」▶「1 週ごとの結果を見る」または「2 月ごとの結果を見る」▶決定を押す

集計単位ごとの平均値のグラフ（体重）が表示されます。
- 決定を押すたびに、体重→体脂肪率→内臓脂肪レベル→筋肉量→基礎代謝量→推定骨量の順で表示を切り替えます。
- 電話帳を押すと、グラフと一覧の表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- 体脂肪率、内臓脂肪レベル、推定骨量のグラフ画面で＊を押すと、グラフの色の説明（凡例）を表示／非表示にします。
- グラフ画面で←→を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。

■ 毎日の測定結果を確認する場合：「2 毎日の測定結果を見る」▶決定を押す

### 指定日の体組成を確認する

体重など体組成の測定結果を日付指定で確認します。

**1** 待受画面でメニュー▶「9 健康ツールを使う」▶「2 健康生活日記を使う」▶「2 体重などを見る・測る」▶「4 指定日の測定結果を見る」▶決定を押す

カレンダー画面が表示されます。
- カレンダー画面の表示、操作方法は「脈拍数や血圧を自分で入力する」操作1をご覧ください。→p.375

**2** 確認する日付を選択▶決定▶決定を押す

選択した日付の体組成データが表示されます。
- 電話帳を押すと、同じ日付の表示項目を切り替えます。
- ←→を押すと、日付の表示を前後に切り替えます。
- メニューを押すと、カレンダー画面に戻ります。

## 健康生活日記の測定結果の削除

脈拍数や血圧、体組成の測定結果を削除します。

〈例〉脈拍数や血圧の測定結果を削除する

**1** 待受画面でメニュー▶「9 健康ツールを使う」▶「2 健康生活日記を使う」を押す

**2** 「1 脈拍数や血圧を見る・測る」▶「7 測定結果を削除する」を押す

■ 体組成の測定結果を削除する場合：「2 体重などを見る・測る」▶「5 測定結果を削除する」を押す

**3** 「1 今日の測定結果を削除する」または「2 すべての測定結果を削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

**4** 「1 削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

## マルチアクセスについて

**マルチアクセスとは、音声電話、ｉモード通信、データ通信など複数の通信を同時に利用できる機能です。**

- マルチアクセスで同時に利用できる通信の詳細は「マルチアクセスの組み合わせについて」をご覧ください。→p.473
- マルチアクセス中は、それぞれの通信に通信料がかかります。

**〈例〉音声電話中にｉモードメールを受信する**

**1** **通話中にメールを受信する**

メールの受信中はディスプレイ上部に▮と✉が点滅表示されます。

- 着信音は鳴りません。
- 通話中にメールの内容を確認することはできません。

## さまざまな画面で検索機能を使う

**待受画面や他の画面を表示中に(らくらくサイト)を1秒以上押すことで、らくらくホンセンター、使いかたガイド、辞書、電話帳を利用することができます。〈らくらく検索〉**

- 使いかたガイドを表示中は本機能を利用できません。
- 電話帳検索は待受画面とメニュー画面でのみ起動できます。
- 辞書を表示中は本機能の辞書検索を利用できません。
- オールロック中やおまかせロック中、ソフトウェア更新中など、他の機能が起動しているときや表示中の画面によっては、本機能を利用できない場合があります。

**1** **(らくらくサイト)を1秒以上▶「1らくらくホンセンター」～「4電話帳」のいずれかを押す**

- らくらくホンセンターについて→p.35
- 使いかたガイドの操作方法→p.36
- 辞書の操作方法→p.395
- 電話帳検索の操作方法→p.88

## 自動的に電源を入れる

**指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に入るように設定します。〈自動電源ON設定〉**

- 自動電源OFF設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.380

**1** **待受画面で(メニュー)▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「9設定時刻に電源を入／切する」▶「1電源が入る時刻を設定する」を押す**

決めた時刻に電源が入る機能の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **自動電源入**：自動で電源を入れるかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動で電源を入れる時刻を設定します。
3 **繰り返し**：自動で電源を入れる設定を繰り返すかどうかを設定します。

**2** **「1自動電源入」を押す**

決めた時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

**3** **「1入れる」を押す**

電源が入る時刻の設定画面が表示されます。

■ **自動的に電源を入れない場合：「2入れない」を押す**

操作6に進みます。

**4** **時刻を入力▶(決定)を押す**

繰り返しの種類の選択画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

**5** 「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す

操作1の画面に戻ります。

**6** 電話帳を押す

決めた時刻に電源を入れる設定を起動／停止した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

## 自動的に電源を切る

**指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に切れるように設定します。〈自動電源OFF設定〉**

- 自動電源ON設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.379

**1** 待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「9設定時刻に電源を入／切する」▶「2電源が切れる時刻を設定する」を押す

決めた時刻に電源を切る機能の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **自動電源切**：自動で電源を切るかどうかを設定します。

2 **時刻**：自動で電源を切る時刻を設定します。

3 **繰り返し**：自動で電源を切る設定を繰り返すかどうかを設定します。

**2** 「1自動電源切」を押す

決めた時刻に電源を切るかどうかの確認画面が表示されます。

**3** 「1切る」を押す

電源を切る時刻の設定画面が表示されます。

■ **自動的に電源を切らない場合：「2切らない」を押す**

操作6に進みます。

**4** 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類の選択画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

**5** 「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す

操作1の画面に戻ります。

**6** 電話帳を押す

決めた時刻に電源を切る設定を起動／停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- 待受画面表示中以外のときに指定した時刻になった場合は、電源は切れません。動作中の機能を終了すると、電源が切れます。

## 通知時刻に自動的に電源を入れる

**目覚ましや予定の通知の時刻に電源が切れているとき、電源を自動的に入れて目覚ましや予定の通知が動作するようにするかどうかを設定します。〈通知時刻自動電源ON設定〉**

**1** 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「4通知の時刻に電源を入れる」を押す

目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

**2** 「1入れる」または「2入れない」を押す

目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れる／入れないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- PIN1コード使用の設定中（→p.124）は、指定した時刻に電源が入ると、PIN1コード入力画面の表示よりも優先して目覚ましや予定の通知が動作します。このとき、目覚まし音にダウンロードしたメロディを設定していた場合は「目覚まし1」が鳴ります。

- 電源を切る操作や自動電源OFF設定以外で電源が切れると、本機能は動作しません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

## 簡単な操作でタイマーを設定する

**タイマーでお知らせするまでの時間を入力して設定します。〈お知らせタイマー〉**

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「5お知らせタイマーを使う」▶時間を入力▶決定を押す**

お知らせタイマーのカウントダウンが始まります。

- 1～60分の範囲で入力します。
- 待受画面で時間を入力して電話帳を押しても開始できます。
- カウントダウン中にFOMA端末を閉じると、背面ディスプレイにカウントダウン画面が表示されます。
- 中止するときは、カウントダウン中に決定▶「1中断して終了」を押します。

### 指定した時間が経過すると

次の通知画面が表示され、「目覚まし1」と「音量4」でタイマーが鳴り、ランプが青色で点滅します。

- FOMA端末を閉じているときは背面ディスプレイに通知画面が表示されます。
- を押すとタイマーが終了し、待受画面に戻ります。
- とらくらくサイトと以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると、タイマーが停止し、指定した時間が経過した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと待受画面に戻ります。

### お知らせ

- 通話中（通話保留中の場合は保留解除後）に指定した時刻になると、タイマー音ではなく警告音が鳴り、画面の表示でお知らせします。決定を押すと、通話中の画面に戻ります。
- 電話の発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、ワンタッチブザー動作中に指定した時刻になると、それぞれの動作終了後にタイマーが動作します。
- 公共モード（ドライブモード）中に指定した時間が経過すると、タイマー音やランプは動作せず、画面の表示のみでお知らせします。
- バイブレータ設定の音声電話着信振動を「振動させない」以外に設定しているときは、指定した時間が経過するとバイブレータが「パターンA」で振動します。
- マナーモード中に指定した時間が経過すると、タイマー音は鳴らずバイブレータが「パターンA」で振動します。

## 目覚ましを使う

**指定した時刻になったことを、設定した目覚まし音でお知らせします。**

- 最大5件登録できます。

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「3目覚ましを使う」を押す**

目覚まし一覧が表示されます。

**2** **「目覚まし1」～「目覚まし5」のいずれかを選択▶決定を押す**

時刻の設定画面が表示されます。

■ **目覚ましを動かす／止める場合：登録済みの目覚ましを選択▶決定を押す**

目覚ましの動作の選択画面が表示されます。

操作11に進みます。

■ **設定を変更する場合：登録済みの目覚ましを選択▶決定▶「3設定を変更する」▶変更する項目を選択▶決定▶操作3～9のいずれかを行う**

選択した項目の設定を変更すると、目覚ましの設定内容が表示されます。

操作10に進みます。

■ 設定を確認する場合：登録済みの目覚ましを選択▶決定▶「4設定を確認する」を押す

**3** 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類の設定画面が表示されます。

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

**4** 「1毎日繰り返す」～「3繰り返さない」のいずれかを押す

- 「1毎日繰り返す」または「3繰り返さない」を押した場合は操作7に進みます。

**5** 「1日曜日」～「7土曜日」のうち、選択する項目の番号を押す

曜日の□が☑に変わります。

- 決定：曜日を選択／解除します。
- メニュー：すべての曜日を選択／解除します。

**6** 電話帳を押す

題名の入力画面が表示されます。

**7** 題名を入力▶決定を押す

メロディ一覧が表示されます。

- 全角7文字、半角14文字以内で入力します。

**8** フォルダを選択▶決定▶メロディを選択▶決定を押す

音量の調節画面が表示されます。

- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディを探せます。→p.231
- メロディの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.106

**9** ✉ i-αppli ◁ ▷または＋－を押して音量を調節▶決定を押す

目覚ましの設定内容が表示されます。

■ 消音に設定する場合：音量1のときに i-αppli ◁ －のいずれか▶決定を押す

**10** 電話帳を押す

目覚ましを動かすかどうかの確認画面が表示されます。

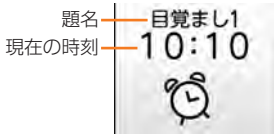
**11** 「1動かす」または「2止める」を押す

目覚ましを動かした／止めた旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと目覚まし一覧画面に戻ります。

- 目覚ましを動かす設定にしているときは、目覚まし一覧の時刻の右側に「[起動]」と表示されます。また、待受画面に🕒または📅（予定の通知も設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに🕒または📅（予定の通知も設定しているとき）が表示されます。

## 目覚ましの時刻になると

次の通知画面が表示され、設定した音と音量で目覚まし音が鳴ります。




- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通知画面が表示されます。
- 目覚ましを終了するには電源ボタンを押します。それ以外のボタン（ちらちらライト、＋－を除く）を押すか、何も操作せずに約1分間経過すると、スヌーズ動作になります。
- スヌーズ動作で停止しているときは、次回の通知時刻が表示されます。

### お知らせ

- 電話中や通信中、ワンタッチブザー動作中に、指定した時刻になったときの目覚ましの動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.381
- 公共モード（ドライブモード）中に指定した時刻になると、目覚まし音は鳴らず、画面の表示のみでお知らせします。
- バイブレータ設定の音声電話着信振動を「振動させない」以外に設定しているときや、マナーモード中に指定した時刻になったときのバイブレータの動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.381
- データ転送モード中に指定した時刻になると、転送終了後に目覚ましが動作します。

# スケジュール帳を使う

**行事や用件などの予定を登録して、必要なときに確認できるようにします。予定の日時に音声で通知するように設定したり、ダウンロードしたｉスケジュールを表示したりすることもできます。**

## カレンダーの表示

スケジュール帳のカレンダー画面を表示します。

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」を押す**

カレンダー画面が表示されます。

カーソル
カーソルを合わせた日付に登録した予定の件数、予定一覧
用件マーク

<カレンダー画面>

- 予定を登録している場合は◥（青色）が、ｉスケジュール内の予定を登録している場合は◥（赤色）が、日付の右上に表示されます。◥（青色）が優先して表示されます。
- 用件マークの意味は次のとおりです。
  - ：スケジュール帳に登録した予定
  - ：電話帳に登録した誕生日
  - ：ワンセグの視聴予約
- 長期間の予定の場合は用件マークの下に↔（開始日）または↔（中間日）または↔（終了日）が表示されます。
- 赤外線通信で受信した予定やダウンロードした予定、ｉスケジュール内の予定は、異なる用件マークが表示される場合があります。
- ｉスケジュール内の予定は、用件マークの左側がオレンジ色で表示されます。
- ｉコンシェルを契約すると、当日から最大8日分の週間天気予報が自動的に配信され、カレンダー画面と予定一覧に表示されます。
- を押すと、カーソルが移動します。
- メニュー／電話帳を押すと、前の月／次の月が表示されます。

**お知らせ**

- カレンダーは2000年1月1日から2060年12月31日まで表示できます。
- 祝日を選択すると、年月の右側に祝日名が表示されます。
- カレンダーの祝日は、「国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律（平成17年法律第43号までのもの）」に基づいています。春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります（2014年8月現在）。また、上記法律は2007年1月から施行されていますが、2006年までの一部の祝日、振替休日については、改正前の日付で表示されないため、ご注意ください。
- ケータイデータお預かりサービスを利用できます。→p.136
- 電話帳に登録した誕生日は、スケジュールから修正や削除などの操作ができません。また、登録件数確認で表示される件数に含まれません。

## 予定の登録

スケジュール帳に予定を登録します。

- 最大2600件登録できます。→p.504

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」を押す**

カレンダー画面が表示されます。

**2** **日付を選択▶決定▶「1登録する」を押す**

予定の入力画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **予定の内容**：予定を入力します。
2 **日時**：予定の日時を指定します。
3 **通知**：予定の日時になったとき、通知するかどうかを設定します。

■ **すでに予定を登録している日付に追加する場合：日付を選択▶決定▶電話帳を押す**

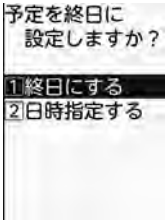
**3** **「1予定の内容」▶予定を入力▶決定を押す**

予定の日時を変更するかどうかの確認画面が表示されます。

- 全角300文字、半角600文字以内で入力します。

**4** **「1変更する」を押す**

予定を終日に設定するかどうかの確認画面が表示されます。




■ **変更しない場合：「2変更しない」を押す**

操作2の画面に戻ります。
詳細を設定する場合は操作9に、設定しない場合は操作11に進みます。

**5** **「1終日にする」または「2日時指定する」を押す**

開始日付または開始日時の入力画面が表示されます。

- 時刻を指定せずに終日の予定にする場合は「1終日にする」を押します。
- 時刻を指定する場合は「2日時指定する」を押します。

**6** **開始日付または開始日時を入力▶決定を押す**

終了日付または終了日時の入力画面が表示されます。

- 日付の西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。
- 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

**7** **終了日付または終了日時を入力▶決定を押す**

予定の時刻に通知するかどうかの確認画面が表示されます。

- 入力方法は操作6と同様です。
- 終了日付または終了日時を開始日付または開始日時よりも後の日付や日時に設定すると、長期間の予定として登録されます。
- 終了日時を開始日時よりも前の日時で入力した場合は、終了日時を開始日時に合わせて設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと操作8に進みます。

**8** **「1通知する」または「3通知しない」を押す**

操作2の画面に戻ります。
詳細を設定する場合は操作9に、詳細を設定しない場合は操作11に進みます。

■ **予定の時刻よりも事前に通知する場合：「2事前に通知する」▶何分前に通知するかを入力▶決定を押す**

- 0～99分の範囲で入力します。

**9** **メニューを押す**

詳細の入力画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **詳細内容**：予定の詳しい内容を入力します。
2 **場所**：場所を入力します。

**10** **「1詳細内容」▶詳細内容を入力▶決定▶場所を入力▶決定を押す**

操作9の画面に戻ります。

- 詳細内容は全角300文字、半角600文字以内で入力します。場所は全角25文字、半角50文字以内で入力します。

■ **操作2の画面に戻る場合：メニューを押す**

**11** **電話帳を押す**

予定を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと予定一覧（→p.385）が表示されます。

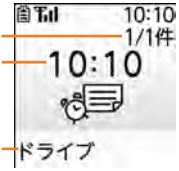
- 予定の時刻に通知する設定にしているときは、待受画面に▤または▤（目覚ましも設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに▤または▤（目覚ましも設定しているとき）が表示されます。

**お知らせ**

- スケジュール帳の保存領域の空きが足りないときや最大登録件数を超えるときは、不要な予定を削除してから登録する旨のメッセージが表示されます。予定を登録する場合は不要な予定を削除してください。→p.387

### 予定を通知する日時になると

次の通知画面が表示され、電話着信音量で設定した音量で「予定の時刻です」（事前に通知する設定の場合は「もうすぐ予定の時刻です」）という通知音声が鳴り、ランプが青色で点滅します。




通知番号／通知件数
通知時刻
予定の内容

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「予定通知」と開始日時、予定の内容が表示されます。
- を押すと予定の通知が終了し、予定の通知が動作する前の画面に戻ります。
- とと以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると予定の通知が停止します。
- 停止中に決定を押すと予定の通知が動作する前の画面に戻ります。
- 同じ日時に複数の予定を通知するように設定している場合は、停止中にを押すと他の予定の内容が確認できます。

**お知らせ**

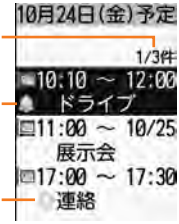
- 電話中や通信中、ワンタッチブザー動作中、公共モード（ドライブモード）中、マナーモード中に、指定した日時になったときの通知の動作は、お知らせタイマーと同様です。→p.381
- バイブレータ設定の音声電話着信振動を「振動させない」以外に設定すると、指定した時刻になったとき設定に従ってバイブレータが振動します。
- データ転送モード中に指定した日時になると、転送終了後に予定の通知が動作します。

## 予定の確認

予定一覧や予定詳細画面を確認します。

**1** **待受画面で▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

予定一覧が表示されます。



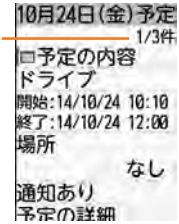

予定番号／表示中の日付に登録している予定の件数
予定の日時に通知する予定
繰り返しの予定

＜予定一覧＞

- 表示中の日付に週間天気予報が配信されている場合は、件数の下に表示されます。

**2** **確認する予定を選択▶決定を押す**

予定詳細画面が表示されます。




予定番号／表示中の日付に登録している予定の件数

＜予定詳細画面＞

- 同じ日付に複数の予定を登録している場合は、を押すと前後に登録している予定詳細画面に切り替わります。
- を押すと予定一覧に戻ります。

■ **指定日の予定を表示する場合：予定一覧で▶「4指定日を表示」▶表示する日付を入力▶決定を押す**

入力した日付の予定一覧が表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。

■ **当日の予定を表示する場合：予定一覧で▶「5当日に戻る」を押す**

当日の予定一覧が表示されます。

**お知らせ**

- 誕生日の相手の電話帳にメールアドレスや電話番号を登録している場合は、誕生日の予定詳細画面で1件目のメールアドレスや電話番号にメールやSMSを送信したり電話をかけたりできます。

## 予定を修正する

登録した予定を修正します。

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

**2** **修正する予定を選択▶メニュー▶「2修正する」を押す**

- 以降の操作は「予定の登録」操作3以降をご覧ください。→p.384

**お知らせ**

- 予定詳細画面から修正する場合は、電話帳を押します。
- ｉスケジュール内の予定も予定一覧から同様に操作できますが、ｉスケジュール内の予定ではなく、コピーして自分で登録した予定として保存されます。
- 繰り返しの予定は、長期間の予定に修正して登録できません。繰り返しを解除してから修正してください。→p.386

## 予定をコピーする

登録済みの予定を、別の日付にコピーします。

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

**2** **コピーする予定を選択▶メニュー▶「6指定日にコピー」▶コピー先の日付を入力▶決定を押す**

予定をコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとコピーした予定が予定一覧に表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは、前に0を付けます。

**お知らせ**

- 予定詳細画面からコピーする場合は、メニュー▶「3指定日にコピー」を押します。
- ｉスケジュール内の予定は、同じ操作で指定日にコピーできません。

## 予定の繰り返しを設定する

習い事や会議など、定期的に行う予定に繰り返しの種類を設定することで、毎週や毎月の予定として表示することができます。

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

**2** **繰り返す予定を選択▶メニュー▶「7繰り返しを設定」を押す**

繰り返しの種類の設定画面が表示されます。

**3** **「1毎日繰り返す」～「4毎年繰り返す」のいずれかを押す**

繰り返し設定を設定した旨のメッセージが表示されます。

■ **曜日を指定して設定する場合：**

① **「5曜日を指定する」▶「1日曜日」～「7土曜日」のうち、選択する項目の番号を押す**

- □から☑に変わります。
- 決定：曜日を選択／解除します。
- メニュー：すべての曜日を選択／解除します。

② **電話帳を押す**

■ **繰り返しの設定を解除する場合：「6繰り返さない」を押す**

**4** **決定を押すまたは約5秒後に予定一覧に戻る**

**お知らせ**

- 予定詳細画面から変更する場合は、メニュー▶「4繰り返しを設定」を押します。
- 長期間の予定やｉスケジュール内の予定は、繰り返しを設定できません。

- 開始日付が「31日」や「2月29日」の予定に、繰り返しの種類「毎月繰り返す」または「毎年繰り返す」を設定すると、該当する日付がない月や年には、その月や年の月末（「30日」や「2月28日」など）に繰り返しの予定が表示されます。

## 知られたくない予定を守る

他の人に見られたくない予定には、シークレット属性を設定します。シークレット属性を設定するには、FOMA端末をシークレットモードに設定する必要があります。〈シークレット属性設定／解除〉

**1** **シークレットモードを設定する**
- 操作方法→p.128

**2** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

**3** **シークレット属性を設定する予定を選択▶決定▶メニュー▶「6シークレット属性設定」▶「1設定する」を押す**

シークレット属性を設定した旨のメッセージが表示されます。

■ **シークレット属性を解除する場合：シークレット属性を設定している予定を選択▶決定▶メニュー▶「6シークレット属性解除」▶「1解除する」を押す**

**4** **決定を押すまたは約5秒後に詳細画面に戻る**
- 設定中は🔑が点滅します。

**お知らせ**
- シークレット属性を設定している予定は、シークレットモード中のみ表示できます。また、予定の通知もシークレットモード中のみ動作します。
- シークレットモード中に登録、変更した予定は、自動的にシークレット属性が設定されます。
- ｉスケジュール内の予定は、シークレット属性を設定できません。

## 予定の登録件数の確認

ｉスケジュールの登録件数、予定の登録件数、残り何件登録できるかの件数を表示します。シークレットモード中は、シークレット属性を設定している予定の件数も表示されます。〈登録件数確認〉

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「2予定の登録件数を見る」を押す**

登録件数の確認画面が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**
- ワンセグの視聴予約も登録件数に含まれます。

## 予定の削除

不要な予定を削除します。

〈例〉予定を1件削除する

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

**2** **削除する予定を選択▶メニュー▶「3削除する」を押す**

削除する予定の選択画面が表示されます。

**3** **「1選択1件」を押す**

予定を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **選択した日付の予定をすべて削除する場合：「2選択1日」を押す**

■ **選択した日付より前の日付の予定をすべて削除する場合：「3選択日前日まで」を押す**

■ **すべての予定を削除する場合：「4全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

**4** **「1削除する」を押す**

予定を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとカレンダー画面に戻ります。予定を削除した日付に他の予定がある場合や、「3選択日前日まで」を押した場合は予定一覧に戻ります。

- 「2選択1日」または「3選択日前日まで」を選択した場合、削除される予定に長期間の予定が含まれていると、長期間の予定が含まれる旨のメッセージが表示されます。「1長期間の予定も削除する」または「2長期間の予定は残して削除する」を押します。

**お知らせ**

- 予定詳細画面から削除する場合は、メニュー▶「2削除する」を押します。

## iスケジュールを表示する

1件のiスケジュールには、複数の予定が含まれます（iスケジュール内の予定）。新しい予定をダウンロードしたり、ケータイデータお預かりサービスで保存したデータを更新・復元したりしたときに、iスケジュールが更新されます。

- FOMA端末の空き容量がない場合は、更新されません。
- iスケジュール内の予定は個別に削除できません。削除する場合はiスケジュールを削除します。

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

- 予定を登録していない場合は、予定を登録するかどうかの確認画面で「2指定日を見る」を押してください。

**2** **メニュー▶「9iスケジュールを使う」を押す**

iスケジュール一覧が表示されます。

- iスケジュールが登録されていない場合はiスケジュールの説明画面が表示されます。
- iスケジュールの説明画面でメニュー▶「1リストを確認」～「3申込みをする」のいずれかを押して「1接続する」を押すと、どのようなiスケジュールがあるのか（iスケジュールリスト）を確認したり、iスケジュールを使うための申し込みをしたりできます。

**3** **iスケジュール内の予定を表示するiスケジュールを選択▶電話帳を押す**

iスケジュール内の予定一覧が表示されます。

■ **iスケジュールの概要を表示する場合：**
**概要を表示するiスケジュールを選択▶決定を押す**

iスケジュールの概要画面が表示されます。電話帳を押すとiスケジュール内の予定一覧が表示され、メニューを押すとiスケジュール一覧に戻ります。

■ **iスケジュールリストを確認する場合：**
**「iスケジュールリストへ」▶「1接続する」を押す**

iモードサイトに接続され、iスケジュールリストが表示されます。

**4** **iスケジュール内の予定を選択▶決定を押す**

iスケジュール内の予定の詳細画面が表示されます。戻る（チャネル）または電話帳を押すとiスケジュール内の予定一覧に戻ります。

### iスケジュールを削除する

iスケジュールを削除します。iスケジュールを削除すると、iスケジュール内の予定もすべて削除されます。iスケジュールは、iスケジュール内の予定だけを個別に削除することはできません。

**〈例〉iスケジュールを1件削除する**

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」▶日付を選択▶決定を押す**

**2** **メニュー▶「9iスケジュールを使う」を押す**

iスケジュール一覧が表示されます。

**3** **削除するｉスケジュールを選択▶メニュー▶「1削除する」を押す**

ｉスケジュールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **すべてのｉスケジュールを削除する場合：メニュー▶「2全件削除する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

**4** **「1削除する」を押す**

ｉスケジュールを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとｉスケジュールの説明画面が表示されます。他のｉスケジュールがある場合はｉスケジュール一覧に戻ります。

**お知らせ**

- ｉコンシェルからスケジュール帳を起動したときやｉスケジュールをダウンロードしたときに予定の最大登録件数を超える場合は、他の予定（スケジュール）を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って不要な予定またはｉスケジュールを削除してください。

## 通話時間を確認する

**直前の通話時間と、積算の通話時間を確認します。**

**〈直前通話時間／積算通話時間〉**

- 通話時間は、かけた場合とかかってきた場合の両方がカウントされます。
- 直前通話時間は、直前に行った音声電話、テレビ電話、データ通信のいずれかの通話時間が表示されます。
- 積算通話時間は、音声電話、テレビ電話、データ通信に分けて表示されます。
- 以前に積算通話時間をリセット（→p.389）した場合は、リセット時から現在までの積算通話時間が表示されます。
- 表示される通話時間はあくまでも目安であり、実際の通話時間とは異なる場合があります。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「1通話時間を見る」を押す**

確認する項目の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **直前の通話時間**：直前に行った通話時間を表示します。

2 **積算の通話時間**：現在までの積算した通話時間を表示します。

**2** **「1直前の通話時間」または「2積算の通話時間」を押す**

直前通話時間または積算通話時間の画面が表示されます。

- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

**お知らせ**

- 直前通話時間、積算通話時間が9999時間59分59秒を超えると、0秒に戻ってカウントされます。
- ｉモード通信、パケット通信の通信時間はカウントされません。
- 着信中や相手を呼び出している時間はカウントされません。

### 積算通話時間リセット

音声電話、テレビ電話、データ通信の積算時間をリセットします。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「3通話時間をリセットする」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

**2** **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

リセットする項目の選択画面が表示されます。

**3** **「1音声電話」～「4全ての通話」のいずれかを押す**

積算時間をリセットするかどうかの確認画面が表示されます。

**4** **「1リセットする」を押す**

積算時間をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

## 通話料金を確認する

**直前の通話料金と、積算の通話料金を確認します。**

**〈直前通話料金／積算通話料金〉**

- 通話料金は、かけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内（104）などにかけた場合は、直前通話料金に「0円」または「******」が表示されます。
- 直前通話料金は、音声電話、テレビ電話、データ通信に分けて表示されます。
- 積算通話料金は、音声電話、テレビ電話、データ通信を合わせて表示されます。
- 通話料金はドコモUIMカードに蓄積されるため、ドコモUIMカードを差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金（2004年12月から積算）が表示されます。
- 以前に積算通話料金をリセット（→p.390）した場合は、リセット時から現在までの積算通話料金が表示されます。
- 表示される通話料金はあくまでも目安であり、実際の通話料金とは異なる場合があります。また、表示される通話料金に消費税は含まれていません。

**1** **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「2通話料金を見る」を押す**

確認する項目の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **直前の通話料金**：直前に行った通話料金を表示します。

2 **積算の通話料金**：現在までの積算した通話料金を表示します。

**2** **「1直前の通話料金」または「2積算の通話料金」を押す**

直前通話料金または積算通話料金の画面が表示されます。

- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

**お知らせ**

- 通話中に音声電話とテレビ電話を切り替えた場合の直前通話料金には、音声電話、テレビ電話それぞれの合計額が表示されます。なお、切り替え中には、料金は加算されません。
- ｉモード通信、パケット通信の通信料金はカウントされません。
- FOMA端末の電源を入れ直した場合、相手が応答しなかった場合、着信した場合は、直前通話料金に「******」が表示されます。
- WORLD CALL利用時の国際通話料はカウントされます。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。

### 積算通話料金リセット

音声電話、テレビ電話、データ通信の積算料金をリセットします。

**1** **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「4通話料金をリセットする」を押す**

PIN2コード入力画面が表示されます。

**2** **PIN2コードを入力▶決定を押す**

PIN2コードが認識された旨のメッセージが表示されます。

**3** **決定または約5秒後▶「1リセットする」を押す**

積算通話料金をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

## ワンタッチで大音量ブザーを鳴らす

**ワンタッチブザーを有効にしておくと、緊急時にワンタッチ操作で大音量のブザーを鳴らすことができます。また、ワンタッチブザーを鳴らしたとき、自動的に音声電話を発信したり、GPS機能を利用して居場所を知らせたりすることができます。**

〈ワンタッチブザー〉

- 音声電話を発信する相手（自動音声発信先）は、最大3件登録できます。
- GPS機能を利用して居場所を通知できるようにする場合は、あらかじめ位置提供を「受信する」に設定しておく必要があります（→p.313）。また、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

**アクセス方法**（2014年8月現在）
待受画面で▶「1 i Menuを見る」▶「お客様サポート・お知らせ」▶「お客様サポートお知らせ［無料］」▶「お客様サポート」▶「1 お客様サポート」▶「各種設定（確認・変更・利用）」▶「イマドコサーチ」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

### ワンタッチブザーの設定

ワンタッチブザーを有効にしたり、音声電話を発信する相手を指定したりします。

**〈例〉自動音声発信先を電話帳から選んで設定する**

**1** **待受画面で▶「＊設定を行う」▶「0 ワンタッチブザーを使う」を押す**
ワンタッチブザーを有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

**2** **「1 有効にする」を押す**
ワンタッチブザーを鳴らしたとき自動で音声発信するかどうかの確認画面が表示されます。

■ ワンタッチブザーを無効にする場合：
**「2 無効にする」を押す**
操作8に進みます。

**3** **「1 発信する」を押す**
自動音声発信先の登録画面が表示されます。

■ 音声電話を発信しない場合：**「2 発信しない」を押す**
操作8に進みます。

**4** **「1 未登録」～「3 未登録」のいずれかを押す**
相手の電話帳の選択画面が表示されます。

■ 自動音声発信先を変更する場合：**変更する自動音声発信先を選択▶決定を押す**

■ 自動音声発信先を解除する場合：

① **解除する自動音声発信先を選択▶メニュー▶「2 解除する」を押す**
選択した自動音声発信先を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

② **「1 解除する」を押す**
操作7に進みます。

**5** **「2 電話帳から選ぶ」を押す**
電話帳の検索画面が表示されます。

■ ワンタッチダイヤルから選択する場合：
**「1 ワンタッチダイヤルから選ぶ」▶発信する相手を選択▶決定を押す**
操作7に進みます。

■ 電話帳に新規登録して選択する場合：

① **「3 電話帳を新規登録する」▶名前を入力▶決定▶フリガナを確認▶決定を押す**
電話番号の登録方法選択画面が表示されます。

② **「1 直接入力」～「3 リダイヤルから」のいずれか▶電話番号を入力または✉ i を押して電話番号を表示▶決定を押す**
グループ選択画面が表示されます。
- 「2 着信履歴から」または「3 リダイヤルから」を押した場合は、✉ i を押して電話番号を表示▶決定を押した後、電話番号を確認▶決定を押します。

③ **グループを選択▶決定▶電話帳Noを入力▶決定を押す**
電話帳を登録した旨のメッセージが表示されます。
- 電話帳の登録方法→p.85

④ 決定を押すまたは約5秒後に自動音声発信先の登録画面が表示される
操作7に進みます。

## 6 電話帳を検索▶発信する相手を選択▶決定を押す

操作3の画面に戻ります。

- 検索方法→p.88
- 発信する相手の電話帳に電話番号を2件以上登録している場合は、音声発信先に登録する電話番号の選択画面が表示されます。発信する電話番号を選択して決定を押します。

## 7 電話帳を押す

ワンタッチブザーを有効にした旨のメッセージが表示されます。

- 自動音声発信先を1件も登録していない場合は、自動音声発信先が未登録のため発信しないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

## 8 決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る

- ワンタッチブザーを「有効にする」に設定しているときは、待受画面に、背面ディスプレイにが表示されます。

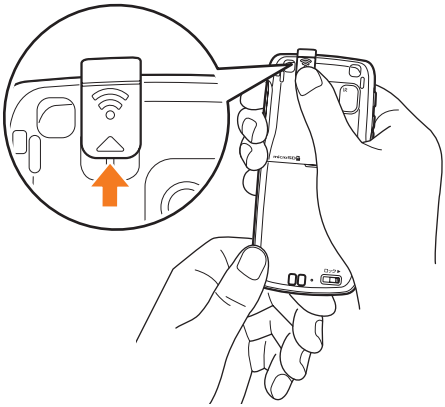
### お知らせ

- 本設定から電話帳を新規登録する場合は、2件目以降の電話番号やメールアドレスなどを登録できません。必要に応じて電話帳を修正してください。→p.93
- 自動音声発信先には緊急通報（110番、119番、118番）を登録できません。
- 自動音声発信先に設定した電話帳を修正して上書き登録すると、自動音声発信先も修正した内容に変更されます。
- 次の場合は、ワンタッチブザーの設定は「有効にする」のまま、自動音声発信先の設定のみ解除されます。
  - 自動音声発信先に設定した電話番号を削除したり、緊急通報（110番、119番、118番）に修正したりした場合
  - 自動音声発信先に設定した電話帳を削除したり、他の電話帳で上書きしたりした場合

## ワンタッチブザーの鳴らしかた

大音量のブザーを鳴らします。

## 1 本体裏面のを外側にスライドさせ、スイッチを入れる



ブザーが鳴り、ランプが赤色で点滅し、バイブレータが振動します。
自動音声発信先を設定している場合は、音声電話を発信します（→p.393）。位置提供を「受信する」に設定していて、イマドコサーチの検索対象に設定されている場合は、位置提供が行われます。→p.393

- ワンタッチブザー動作中の画面は、音声電話画面→位置提供画面→ワンタッチブザー鳴動画面の優先順位で表示されます。
- スイッチを元に戻すとブザー音が停止します。このとき、音声電話発信や位置提供の動作は継続します。

### ■ 自動音声発信先を設定している場合

ワンタッチブザーが動作すると、設定した相手に自動的に音声電話を発信します。相手が電話を受けると、FOMA端末を開いているときは次の画面が表示されます。「緊急通話です※」という音声ガイダンスが3回流れた後、スピーカーホン機能（→p.70）を使用した通話に切り替わります。

※ 個人情報のフリガナを登録している場合（→p.55）は、「○○さんからの緊急通話です」という音声ガイダンスが流れます（「○○」は個人情報で登録したフリガナです）。

- FOMA端末を閉じているときは、相手が電話を受けると背面ディスプレイに「開いてお話しください」と表示されます。FOMA端末を開くか、閉じたまま背面ディスプレイに「通話中」と表示された時点で、スピーカーホン機能に切り替わります。
- 登録した自動音声発信先のいずれかの相手が電話を受けるまで、順次発信を繰り返します。
- 発信者番号通知の設定に関わらず、相手に自分の電話番号が通知されます。
- 音声電話発信を中止する場合は、発信中、呼出中、待機中に⊖を押します。
- ワンタッチブザー通知中の画面が表示されているときに決定または(を押すと、スピーカーホン機能を使用した通話に切り替わります。
- 音声ガイダンスや通話を終了する場合は、⊖を押します。

### ■ 位置提供が行われている場合

ワンタッチブザーが動作すると、次の画面が表示され位置提供要求が送信されます。位置提供の要求があると、測位を行い位置情報を送信します。

- 位置提供要求を中止する場合は、位置提供要求送信中の画面が表示されているときに⊖を押します。

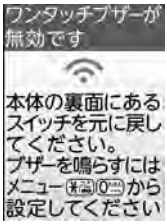
### ■ ワンタッチブザーが鳴っている場合

FOMA端末を開いているときは、次の画面が表示されます。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー鳴動中」と表示されます。

### ■「ワンタッチブザーが無効です」と表示される場合

ワンタッチブザーを「無効にする」に設定しているときにスイッチを入れても、ワンタッチブザーは動作しません。次の画面が表示されるので、スイッチを元に戻してください。




- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー無効」と表示されます。

### ■「ブザー音停止中」と表示される場合

次の画面が表示されたときは、スイッチを元に戻してください。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー利用不可」とが表示されます。

- ワンタッチブザーを「有効にする」に設定していて、次の場合にスイッチを入れると、ワンタッチブザーは動作しません。スイッチを入れたままの状態で、次の動作や操作が終了したり復旧したりすると、ブザー音停止中の画面が表示されます。
  - 電源を入れて起動中のとき
  - 電池が切れそうなとき→p.46
  - パソコンと接続してデータ送受信中
  - ソフトウェア更新の起動中、書き換え中
- 緊急通報（110番、119番、118番）への発信中、呼出中、通話中にスイッチを入れた場合は、ブザー音や自動音声発信先への音声電話発信は動作せず、緊急通報が優先されます。スイッチを入れたままの状態で緊急通報を終了すると、ブザー音停止中の画面が表示されます。

**お知らせ**

- 電源が切れているときやおまかせロック中は、ワンタッチブザーは動作しません。また、ワンタッチブザー動作中に電池が切れそうになると、ワンタッチブザーが終了します。
- 国際ローミング中は、ワンタッチブザーのGPS機能をご利用いただけません。
- PINコードがロックされているときは、ブザーは鳴りますが音声電話発信や位置提供は行われません。
- ドコモUIMカードを取り付けていない場合は、音声電話発信や位置提供は行われませんのでご注意ください。
- 圏外でスイッチを入れた場合は、圏内になったときに自動的に音声電話を発信したり位置提供を行ったりします。
- ワンタッチブザーの音量は調節できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。
- 通話中にスイッチを入れた場合、通話は切断されワンタッチブザーが動作します。
- 着信中にスイッチを入れた場合、着信は切断されワンタッチブザーが動作します。かかってきた電話は、着信履歴に記録されます。
- 公共モード（ドライブモード）中、マナーモード中、オールロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中もワンタッチブザーは動作します。
- セルフモード中はセルフモードが解除され、自動的に音声電話を発信したり位置提供を行ったりします。
- 赤外線通信中やmicroSDカードを利用してデータ転送中にスイッチを入れた場合、データ転送は中断されワンタッチブザーが動作します。
- ワンタッチブザー動作中の電話やデータ通信の着信は次のようになります。
  - 自動音声発信先を「発信する」に設定している場合は、音声電話発信中（呼出中を除く）と待機中に、自動音声発信先に登録している電話番号からの電話着信のみ受けることができます。このとき、音声電話着信の場合は自動的に応答します。自動音声発信先に登録している電話番号以外からの電話着信は拒否され、不在着信として記録されます。
  - 自動音声発信先を「発信しない」に設定している場合は、電話着信を受けることができます（自動的に応答しません）。
  - テレビ電話の着信を受けた場合、FOMA端末を開いているときは自画像を、FOMA端末を閉じているときはカメラオフ画像を相手に送信します。
  - データ通信の着信は拒否されます。64Kデータ通信の場合は不在着信として記録されます。
- ワンタッチブザー動作中に通話の状態になっても、ブザー音は鳴り続けます。必要に応じてブザーのスイッチを元に戻してください。
- 呼出中から約30秒経過しても相手の応答がないと、発信を中断します。自動音声発信先を複数登録した場合は、登録番号順に次の発信先に音声電話を発信します。このとき、位置提供要求が送信されている場合は、測位が開始するまで発信を待機します。
- すべての自動音声発信先に音声電話を発信しても応答がない場合は、発信の中断後、約1分間待機して再び音声電話を発信します。
- 自動音声発信先の相手が、応答保留にしたり伝言メモ応答にしたりした場合は、相手が応答したことになり音声ガイダンスが再生します。また、留守番電話サービスや転送でんわサービスの利用など、相手の状態によっては相手が応答したことになる場合があります。
- キャッチホンを利用している場合は、次のようになります。
  - 通話中にかかってきた音声電話を受けることができます。ただし、自動音声発信先を「発信する」に設定している場合は、自動音声発信先に登録している電話番号からの音声電話のみ応答でき、他の電話は不在着信として記録されます。
  - 音声ガイダンスが流れているときにかかってきた電話は、不在着信として記録されます。
- ワンタッチブザー動作中にワンセグの視聴予約、お知らせタイマー、目覚まし、予定の通知の時間や日時になったときは、ワンタッチブザーが終了した後にそれぞれ動作します。

- 位置提供の動作中にソフトウェア更新の予約日時になったときは、ソフトウェア更新は始まりません。
- 位置提供要求を送信できても、位置提供を行えない場合があります。
- 長期間に渡って使用しない場合、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- ワンタッチブザーは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 電卓を使う

**電卓を使って＋、－、×、÷の計算をします。**

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「1電卓を使う」を押す**

電卓画面には、操作に使用するボタンの位置と機能が表示されます。

**2** **計算する**

- 次のボタンを押して操作ができます。

0～9：数字を入力します。
／／／：＋／－／×／÷を入力します。
決定：＝を入力します（計算の実行）。
＊：小数点を入力します。
#：入力した数字の＋と－を切り替えます。
電話帳：最後に入力した数字を一桁削除します。
メニュー：入力した数字や計算結果を削除します。

〈例〉18＋30＝を計算する

| 1 | 8 | ＋ | 3 | 0 | ＝ | 48 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 8 | | 3 | 0 | 決定 | |

**お知らせ**

- 最大8桁入力できます。
- 計算結果の整数部分が8桁を超えたり、0で除算したりするとエラーとなり、「E」と表示されます。小数点を含む数値が8桁を超える場合は、表示に収まらない小数部分が四捨五入されて表示されます。

## 辞書を使う

**国語／和英／英和辞典を使って用語の意味などを調べることができます。**

**1** **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「3辞書を使う」▶「1国語辞典を使う」～「3英和辞典を使う」のいずれかを押す**

用語の入力画面が表示されます。

**2** **検索する用語を入力▶決定を押す**

検索結果一覧が表示されます。

- 全角16文字、半角32文字以内で入力します。ただし英和辞典の場合は半角英字入力モードのみでの入力となります。

**3** **調べたい用語を選択▶決定を押す**

詳細画面（用語の意味など）が表示されます。

■ **入力し直す場合：検索結果一覧で電話帳を押す**

操作2に戻ります。

■ **詳細画面の内容をコピーする場合：メニューを押す**

- 以降の操作は「文字のコピー／切り取り／貼り付け」操作3以降をご覧ください。→p.407

# スイッチ付イヤホンマイクの使いかた

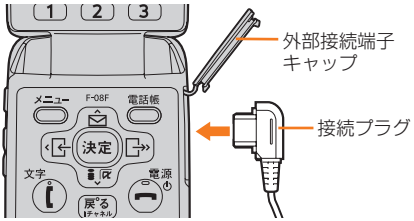
**外部接続端子にステレオイヤホンマイク 01（別売）などを接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり受けたりすることができます。**

- スイッチを押して音声電話をかけるには、イヤホンスイッチ設定を設定する必要があります。→p.396
- スイッチを押してテレビ電話をかけることはできません。
- ステレオイヤホンマイク 01のコードをFOMA端末に巻き付けないでください。電波の受信レベルが低下する場合があります。
- ステレオイヤホンマイク 01のコードをアンテナ部分に近づけると、雑音が入ることがあります。
- ステレオイヤホンマイク 01のプラグは、確実にFOMA端末に差し込んでください。差し込みが不十分な状態では、音が聞こえない場合があります。

## スイッチ付イヤホンマイクの接続

- イヤホンのご利用について→p.22
- マナーモード中にステレオイヤホンマイク 01を接続すると、イヤホン切替設定に関わらずイヤホンから音が鳴ります。このとき、途中でイヤホンを抜くと、メロディは停止します。ワンセグ視聴、ｉアプリ、動画／ｉモーションなどは、消音で動作や再生を続けます。

**1** **外部接続端子の端子キャップを開け、ステレオイヤホンマイク 01の接続プラグを差し込む**




## イヤホンスイッチ動作の設定

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで音声電話を発信できるように設定します。〈イヤホンスイッチ設定〉

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「2イヤホンスイッチの動作を設定する」を押す**

イヤホン接続時の動作の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **イヤホンスイッチ動作**：スイッチを押して音声電話を発信するかどうかを設定します。

2 **発信先**：音声電話を発信する相手を電話帳から選んで設定します。

**2** **「1イヤホンスイッチ動作」▶「1発信する」を押す**

電話帳の検索画面が表示されます。

■ **スイッチを押して音声電話を発信しない場合：「1イヤホンスイッチ動作」▶「2発信しない」を押す**

操作4に進みます。

**3** **電話帳を検索▶発信する相手を選択▶決定を押す**

操作1の画面に戻ります。

- 検索方法→p.88

**4** **電話帳を押す**

イヤホン接続時の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- 発信先に設定した電話帳に電話番号を2件以上登録している場合は、1件目に登録している電話番号に音声電話がかかります。
- 発信先に設定した電話帳を削除したり他の電話帳で上書きしたりすると、設定は解除されます。

## スイッチを使った電話のかけかた／受けかた

### イヤホンスイッチで音声電話をかける

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで音声電話をかけます。

**1** **ピピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す**

イヤホンスイッチ設定の発信先に指定した電話番号に音声電話がかかります。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

**2** **お話しが終わったら、ピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す**

### イヤホンスイッチで電話を受ける

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで音声電話またはテレビ電話を受けます。

**1** **電話がかかってきたら、ピピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す**

音声電話またはテレビ電話がつながります。

- イヤホン切替設定（→p.398）に従って着信音が鳴ります。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

**2** **お話しが終わったら、ピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す**

### 音声電話中に別の音声電話を受ける

キャッチホンをご契約いただくと、音声電話中に別の音声電話がかかってくると「ププ…ププ…」という通話中着信音（→p.68）が聞こえます。サービスを開始に設定すると、キャッチホンがご利用いただけます。

**1** **通話中に電話がかかってくる**

通話中着信音が聞こえます。

**2** **ピピッと音がするまでスイッチを1秒以上押す**

キャッチホン中（マルチ接続）の画面が表示されます。

最初の相手との通話が保留になり、後からかかってきた電話を受けます。

- 通話中に電話帳またはスイッチを1秒以上押すと、通話の相手を切り替えます。

**お知らせ**

- イヤホンスイッチ設定の発信先に設定した電話帳にシークレット属性を設定している場合は、スイッチを押して電話をかける前に、シークレットモードを設定してください。
- ステレオイヤホンマイク 01を接続中は、FOMA端末を閉じても電話は切れません。
- ステレオイヤホンマイク 01を接続中にテレビ電話がかかってきた場合、イヤホンのスイッチを1秒以上押してテレビ電話を受けることができます。このときFOMA端末を開いている場合は自画像を、FOMA端末を閉じている場合はカメラオフ画像を相手に送信します。
- マルチ接続中に通話中の相手を保留にしてスイッチを1秒以上押すと、通話の相手が切り替わらず表示中の相手との通話が切断されますのでご注意ください。

## イヤホンをつないで自動で電話を受ける

**ステレオイヤホンマイク 01（別売）などを接続しているときに着信があった場合、設定した応答時間になると自動的に応答します。音声電話またはテレビ電話を受けたとき、接続したイヤホンなどから音声が聞こえます。〈オート着信設定〉**

- 通話中の着信に対しては、本機能は動作しません。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「1イヤホン接続時の着信動作を選ぶ」を押す**

イヤホン使用中の着信方法設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **応答方法**：自動と手動のどちらで接続するかを設定します。

2 **応答時間**：着信から自動で応答するまでの時間を設定します。

**2** **「1応答方法」▶「2自動で応答する」を押す**

応答時間の設定画面が表示されます。

■ **手動で応答する場合：「1応答方法」▶「1手動で応答する」を押す**

操作4に進みます。

**3** **時間を入力▶決定を押す**

操作1の画面に戻ります。

- 応答時間の秒数を0～120秒の間で入力します。

**4** **電話帳を押す**

イヤホン使用中は自動で応答する／手動で応答するに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- テレビ電話を本機能で受けた場合、相手にはカメラオフ画像を送信して自動的にテレビ電話を開始します。
- 本機能と無音着信時間設定（→p.134）を同時に設定している場合、無音着信時間を本機能の応答時間以上に設定すると、本機能は動作しません。

## イヤホンだけから着信音を鳴らす

**ステレオイヤホンマイク 01（別売）などを接続したときに、着信音や目覚まし音などをイヤホンとスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンのみから鳴らすかを設定します。〈イヤホン切替設定〉**

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「5音を設定する」▶「3イヤホン利用時の切替を選ぶ」を押す**

着信音の鳴る所の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **イヤホンとスピーカー**：イヤホンとスピーカーの両方から鳴らします。

2 **イヤホンと20秒後にスピーカー**：イヤホンから鳴った後、約20秒経過するとスピーカーからも鳴らします。

3 **イヤホンのみ**：イヤホンからのみ鳴らします。

**2** **「1イヤホンとスピーカー」～「3イヤホンのみ」のいずれかを押す**

イヤホンの切替を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

## ソフトを最新にする

**ソフトが更新されている場合は最新にできます。**

- 次のソフトを更新できます。
  - 音声入力メール
  - 電子コンパスアプリ
- 各ソフトをご利用時にソフトを最新にするかどうかの確認画面が表示されたときは、「1最新にする」を押すと、最新のソフトに更新されます。
- パケット通信料がかかります。ただし、音声入力メールのソフトを最新にする場合はパケット通信料がかかりません。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「9ソフトを最新にする」を押す**

ソフトの選択画面が表示されます。

**2** **更新するソフトを選択▶決定▶「1最新にする」を押す**

ダウンロード中画面が表示されます。ダウンロードが完了すると、ダウンロードが完了した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとソフトの選択画面に戻ります。

- ソフトが最新の場合は、最新である旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、ソフトの選択画面に戻ります。

**お知らせ**

- 最新にすると、ソフトが記録しているデータが消去される場合があります。
- ソフトによっては、自動的に最新にするものがあります。

# 文字入力／音声入力

## 文字入力をする

文字入力について ..... 400
文字を入力する ..... 402
絵文字・記号・定型文を入力する ..... 405
定型文を登録／編集する ..... ＜定型文登録＞ 407
文字のコピー／切り取り／貼り付け ..... 407
区点コードで入力する ..... ＜区点コード入力＞ 408
よく使う単語を登録する ..... ＜単語登録＞ 408
電話帳を引用して入力する ..... 409
入力予測機能を使う／使わない ..... 409

## 音声入力をする

音声で文字を入力する ..... 409

「区点コード一覧」については、ドコモのホームページ上の「区点コード一覧」をご覧ください。

# 文字入力について

**文字を入力する方法を説明します。**

- 文字には「全角文字」と「半角文字」があります。全角文字は、半角文字2文字分にカウントされます。

○：入力可　ー：入力文字なし

| | 全角 | 半角 |
|---|---|---|
| ひらがな／漢字、絵文字 | ○ | ー |
| カタカナ、英字、数字、記号 | ○ | ○ |

- 入力できる漢字はJIS第一水準漢字と第二水準漢字の6355文字です。
- 複雑な漢字は変形または省略して表示されます。

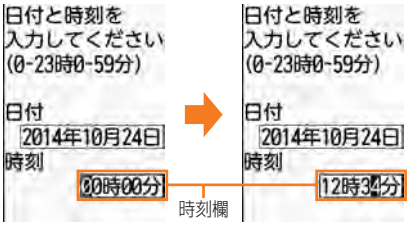
## 文字入力画面

文字の入力画面には、インライン入力と、全画面入力の2種類があります。

### インライン入力

画面を切り替えずに入力欄にカーソルを合わせて、文字を直接入力します。

**〈例〉日付時刻設定の時刻欄に文字を入力する**

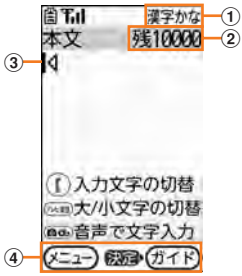



<入力欄を選択した状態>　<文字を入力した状態>

### 全画面入力

入力欄を選択したときに全画面で表示される入力エリアで、文字を入力します。

**〈例〉メールの本文入力画面に文字を入力する**




① **入力モード**
現在の入力モードを示します。

② **入力可能な文字数**

③ **カーソル（点滅）**
文字が入力または挿入される位置を示します。
で移動できます。

④ **ガイド行**

### 文字入力のガイド表示について

ガイド行の右側に「ガイド」が表示されている画面で電話帳を押すと、ガイド画面が表示されます。

<メール本文入力画面のガイド画面>

- 電話帳を押すと元の画面に戻ります。
- ガイド画面では、入力文字の切り替え、大文字／小文字の切り替え、音声文字入力、1つ前の文字に戻す、改行の操作を画像で説明します。
- ガイド画面は、操作する画面により表示が異なります。

## 文字入力画面のサブメニュー

文字入力画面でメニューを押すと表示されるサブメニュー（→p.33）から、次の操作ができます。

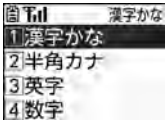
| サブメニュー | 説　明 | 参照先 |
|---|---|---|
| 1絵文字・記号 | 絵文字や記号を一覧から入力します。 | p.405 |
| 2デコレーション | メール作成時に、メール本文を装飾します。 | p.167 |
| 3おまかせ絵文字 | メール作成時に、絵文字を自動的に挿入します。 | p.406 |
| 4声で文字を入力 | メール作成時に、音声で文字を入力します。 | p.409 |
| 5定型文を貼付け | 定型文を一覧から入力します。 | p.406 |
| 6編集を取り消す | 編集を取り消して元の画面に戻り、文字入力を終了します。 | — |
| 7コピー切り取り | 文字をコピーまたは切り取ります。 | p.407 |
| 8文字を貼付け | コピーまたは切り取った文字を貼り付けます。 | p.407 |
| 9１つ編集を戻す | 直前の操作を１回分取り消して、文字列を操作前の状態に戻します。 | — |
| 0電話帳を呼出す | 電話帳の内容を入力します。 | p.409 |
| ＊入力位置を移動 | 移動先を選択する画面が表示され、カーソルを文頭または文末に移動します。 | — |
| #位置情報貼付け | メール作成時に、位置情報を取得して貼り付けます。 | p.311 |

※ ひらがな／漢字入力モードでは、文字が確定するまでサブメニューを表示できません。

## 入力モードの切り替え

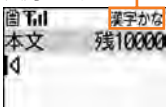
入力する文字の種類に合わせて入力モードを切り替えます。

**1** **文字入力画面で(C)▶「1漢字かな」～「4数字」のいずれかを押す**

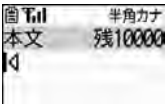



選択したモードにより、次のような画面が表示されます。

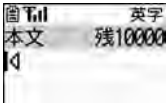
入力モード



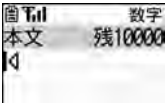

<ひらがな／漢字>




<半角カタカナ>




<半角英字>




<半角数字>

- 文字入力画面によっては、選択できない入力モードがあります。
- 漢字が入力できない場合は「1全角かな」、半角カタカナが入力できない場合は「2全角カナ」が選択できます。画面にはそれぞれ**全角かな**、**全角カナ**が表示されます。
- 全角英字や全角数字は、ひらがな／漢字入力モードで読みを入力して変換します。

# 文字を入力する

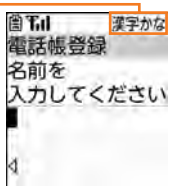
**文字は、ダイヤルボタンを押して入力します。1つのボタンに割り当てられた複数の文字を、ボタンを押す回数で文字を切り替えて入力します。**

- 文字の割り当てについては「ダイヤルボタンの文字割り当て一覧」をご覧ください。→p.451

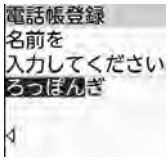
**〈例〉電話帳の登録で「六本木」と入力する**

## 1 待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「4電話帳に登録する」を押す

漢字かなと表示されます。




## 2 「ろっぽんぎ」と入力する




「ろ」：9を5回押します。
「っ」：4を3回押してテレビ電話を押します。
「ぽ」：6を5回押して¥を2回押します。
「ん」：0を3回押します。
「ぎ」：2を2回押して¥を押します。

- ボタンを押し間違えたときは戻るを押して取り消します。

### ■ 同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合：

最初の文字を入力した後に→を押してカーソルを右に移動させ、次の文字を入力します。

### ■ 別のボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合：

続けて別のボタンを押すと、カーソルは自動的に移動して文字が入力されます。

### ■ 文字に濁点、半濁点を付ける場合：

文字を入力して¥を押します。
〈例〉「ほ」を入力して¥を押すと、押すたびに「ぼ」→「ぽ」→「ほ」→…と切り替わります。

- 濁点、半濁点が付けられない文字と半角文字の場合は、「゛」「゜」が別の1文字として入力されます。

### ■ 大文字と小文字を切り替える場合：

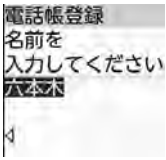
文字を入力してテレビ電話を押します。英字を入力するときも同様に操作します。
〈例〉「あ」を入力してテレビ電話を押すと、押すたびに「ぁ」→「あ」→…と切り替わります。
同じボタンを複数回押しても、大文字と小文字が切り替えられます。
〈例〉「あ」を入力して1を押すと、押すたびに「い」→「う」→「え」→「お」→「ぁ」→「ぃ」→「ぅ」→「ぇ」→「ぉ」→「1」→「あ」→…と切り替わります。

- 切り替えが可能な文字については「ダイヤルボタンの文字割り当て一覧」（→p.451）をご覧ください。

### ■ 入力中に1つ前の文字に切り替える場合：

文字入力中に#を押すと、押すたびにボタンに割り当てられている1つ前の文字に切り替わります。
〈例〉「あ」を入力して#を押すと、押すたびに「1」→「ぉ」→「ぇ」→「ぅ」→「ぃ」→「ぁ」→「お」→「え」→「う」→「い」→「あ」→…と切り替わります。

## 3 電話帳を押す



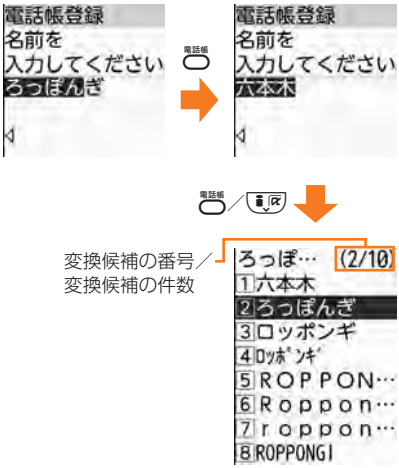

- 候補選択リスト（→p.404）が表示されていない場合はR/Cを押しても変換されます。
- 戻る：変換した後に押すと、変換前の状態に戻ります。

### ■ ひらがなのまま確定する場合：

ひらがなを入力した状態で決定を押します。

■ カタカナに変換する場合：
ひらがなを入力した状態で[メニュー]を押します。

■ 変換候補一覧を表示する場合：
[電話帳]を押しても目的の文字が表示されないときは、[✉][i]または[電話帳]を押すと変換候補一覧が表示されます。
[✉][i]を押して変換候補を選択し、[決定]を押します。候補の番号のダイヤルボタンを押しても選択できます。
- 変換候補一覧が複数ページある場合は、[電話帳]を押して次ページ、[メニュー]を押して前ページに切り替えることができます。



＜変換候補一覧＞

## 4 [決定]を押す

文字が確定します。[決定]を押すと文字入力が終了して、フリガナの入力画面が表示されます。

■ 文字列を1つ前の状態に戻す場合：
[メニュー]▶「[9]1つ編集を戻す」を押します。
- 直前に入力したり、削除したりした操作を取り消して元の状態に戻します。ただし、おまかせ絵文字を利用して絵文字を挿入したり、装飾した文字列は元に戻せません。
- 最大で10回前の操作まで戻せます。

■ 改行する場合：
改行する位置にカーソルを移動して[#]を押します。
- 改行した位置には「↵」（改行マーク）が表示されます。改行マークは全角1文字分にカウントされます。
- 入力欄によっては改行できない場合があります。

## 文字の修正

文字入力中や入力確定後に文字の挿入や削除をします。

## 1 文字入力画面で[✉][i][←][→]を押して修正する文字を選択

■ 文字を挿入する場合：
文字を入力します。入力した文字はカーソル位置に挿入されます。

■ 文字を削除する場合：
カーソルが文中にあるとき
（例：六本木、六本木）
- [戻る/チャネル]を押すと、カーソル位置の1文字を削除します。また、カーソルが文字と文字の間にある場合は、カーソルの右の1文字が削除されます。
- [戻る/チャネル]を1秒以上押すと、カーソル位置の文字とそれ以降の文字をすべて削除します。

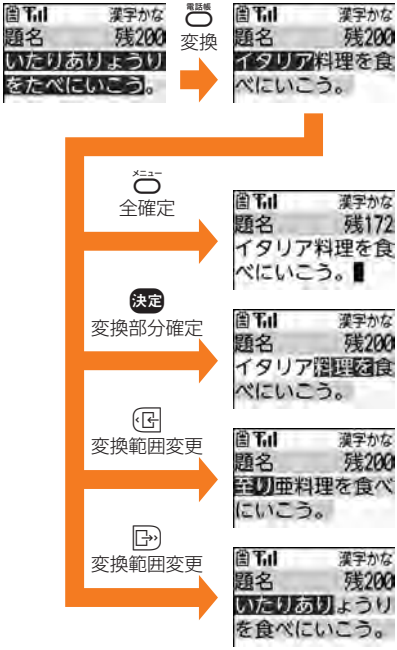
カーソルが文末にあるとき
（例：六本木）
- [戻る/チャネル]を押すと、カーソルの左の1文字を削除します。
- [戻る/チャネル]を1秒以上押すと、すべての入力文字を削除します。

### 複数の文節を一括変換するには

複数の文節を一括変換して、文章を簡単に入力できます。

- 全角で最大24文字まで一括して変換できます。

**〈例〉「イタリア料理を食べにいこう。」と入力する**




**お知らせ**

- ひらがな／漢字入力モードで読みを入力して、英字、ギリシャ文字、顔文字などに変換できます。読みと文字の対応→p.452「特殊記号一覧」、p.468「顔文字読み上げ一覧」
- 入力文字の末尾にカーソルがある場合、[→]を押すと空白が入力できます。

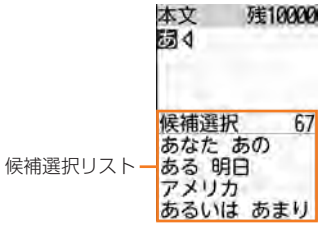
## 入力予測機能

入力予測機能は、文字を入力したときに、読みの先頭部分が一致する単語を候補選択リストに表示させる機能です。候補選択リストには、一度入力した単語が自動的に予測辞書データとして登録されるため、次に同じ内容を入力するときには、先頭の文字を入力するだけですばやく入力できます。

- 標準搭載の単語の他に、次の単語や文字列が候補として表示されます。
  - 過去に入力した単語
  - 単語登録した文字列
- デコメ絵文字®は、お買い上げ時に登録されている画像のみ候補として表示されます。
- 入力予測機能は、主に次の画面のひらがな／漢字モードで使用できます。
  - メール作成時の題名入力画面と本文入力画面（メール例文、テンプレート編集画面含む）
  - 署名登録画面
  - メモの作成画面
  - 予定の内容入力画面
  - 定型文編集画面
- 候補選択リストに予測辞書データとして登録されたデータをリセットして、お買い上げ時の状態に戻せます。→p.140
- 入力予測機能を無効にして、候補選択リストを表示しないように設定できます。→p.409
- 音声入力メールのソフトで、音声で入力した文字を変換したときに表示される候補選択リストでは動作しません。

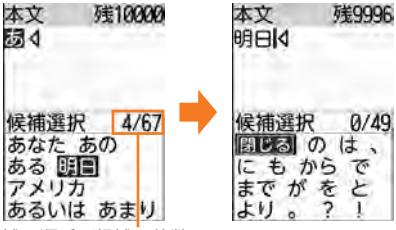
**〈例〉候補選択リストから「明日」を選択して入力する**

**1** メール本文入力画面で「あ」を入力する




- 入力文字が増えるたびに候補が変わります。
- 決定：ひらがなのまま確定します。
- メニュー：全角カタカナに変換します。

## 2 [i/α]▶候補から「明日」を選択▶[決定]を押す




候補の順番／候補の件数

- 入力した文字列によっては、次に続く文字列の候補が選択できます。
  たとえば、「おはよう」と入力し文字を確定すると、候補選択リストには「ございます」などの文字列の候補が表示されます。続けて入力するときは、候補を選択してください。
- 候補選択リストに目的の単語の候補がない場合は、[電話帳]を押すと候補選択リストが消え、[✉][i/α]または[電話帳]を押すと変換候補一覧が表示されます。

## 3 「閉じる」を選択▶[決定]を押す

文字が確定します。[決定]を押すとメール作成画面に戻ります。

# 絵文字・記号・定型文を入力する

## 絵文字・記号の入力

絵文字一覧や記号一覧からデコメ絵文字®や絵文字、記号を選択して入力します。

- デコメ絵文字®は、メール本文入力画面（簡単メール作成を除く）、メール例文、テンプレート編集画面で入力できます。

## 1 文字入力画面で[メニュー]▶「[1]絵文字・記号」を押す

入力する項目を選択する画面が表示されます。

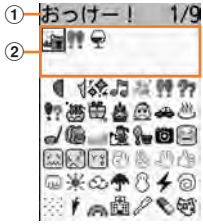
■ **絵文字や記号の読みで入力する場合：文字入力画面で絵文字または記号の読みを入力▶[i/α]▶絵文字または記号を選択▶[決定]を押す**

絵文字または記号が挿入されます。

- メール本文入力画面では[i/α]を押した後に[メニュー]を押すと、デコメ絵文字®や絵文字のみ候補選択リストに表示されます。
- 絵文字や記号の読みについて→p.452、p.454

## 2 「[1]デコメ絵文字」～「[3]記号」のいずれかを押す

絵文字一覧または記号一覧が表示されます。




＜デコメ絵文字®の入力の場合＞

**① 選択中の絵文字の意味を表示**
**② 入力履歴欄**

- 最近入力したものから順に、デコメ絵文字®は最大14文字、絵文字または記号は最大16文字表示されます。絵文字一覧と記号一覧の半角記号、全角記号の最初のページに表示されます。

- 絵文字または記号が入力できる場合のみ選択できます。
- 文字入力画面で[(]を押して「[5]デコメ絵文字」～「[7]記号」のいずれかを押しても入力できます。入力後は[戻る/チャネル]を押すと、文字入力画面に戻ります。

## 3 一覧から選択▶[決定]を押す

絵文字または記号が挿入されます。

- 入力履歴欄からも文字を選択できます。
- [メニュー]／[電話帳]：前後のページを表示できます。記号一覧の場合、半角記号と全角記号を切り替えられます。

**お知らせ**

- [(]▶「[5]デコメ絵文字」～「[7]記号」のいずれかを押して絵文字や記号を入力する場合、一覧から連続して入力することができます。また、入力履歴欄には最大14文字表示されます。
- [メニュー]▶「[1]絵文字・記号」▶「[3]記号」を押して記号を入力した場合、次のかっこの左側（例：｛）を選択すると、右側のかっこ（例：｝）も自動的に入力されます。
  - 半角記号：( )　[ ]　{ }　「 」
  - 全角記号：( )〔 〕[ ]　{ }〈 〉《 》「 」『 』【 】

- 赤外線通信などでデータ転送を行った際、絵文字や記号は正しく表示されなかったり、デコメ絵文字は削除される場合があります。

## 自動的に絵文字を挿入する

メール本文入力中に絵文字を選択することなく、文章から予測して自動的に絵文字を挿入したり、文字や背景が装飾されます。〈おまかせ絵文字〉

**1 メール本文入力画面で メニュー ▶「3おまかせ絵文字」を押す**

自動的に絵文字の挿入や、文字や背景が装飾された文章がプレビュー表示されます。簡単メール作成画面では絵文字のみ挿入された文章がプレビュー表示されます。

- 電話帳 を押すと、次の候補を表示します。
- 戻る(iチャネル) を押すと、メール本文入力画面に戻ります。
- メールアドレスの途中に絵文字が挿入された場合は、電話帳 を押して絵文字が途中に挿入されていない候補に切り替えてください。
- メール本文入力画面で ▶「8おまかせ絵文字」を押しても、自動的に絵文字が挿入されます。

**2 決定 を押す**

変更内容を本文に上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

■ 文字や背景の装飾を変更する場合：

① メニュー ▶「1装飾する」または「2装飾しない」を押す

文字の色や大きさ、背景色などを変更した文章がプレビュー表示されます。

- 電話帳 を押すと、次の候補を表示します。
- 戻る(iチャネル) を押すと、メール本文入力画面に戻ります。

② 決定 を押す

**3 「1上書きする」を押す**

絵文字や装飾された内容で、メール本文入力画面に戻ります。

**お知らせ**

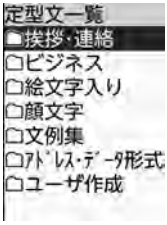
- 文字や背景の装飾は、メール本文入力画面（簡単メール作成を除く）、メール例文、テンプレート編集画面で利用できます。

## 定型文の入力

あらかじめ登録されている定型文や、自分で登録した定型文を呼び出して入力します。

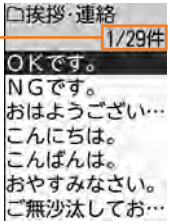
**1 文字入力画面で メニュー ▶「5定型文を貼付け」を押す**

定型文が登録されているフォルダ一覧が表示されます。




- 定型文が入力できる場合のみ選択できます。
- 文字入力画面で ▶「9定型文」を押しても、定型文一覧が表示されます。

**2 フォルダを選択 ▶ 決定 を押す**




**3 一覧から選択 ▶ 決定 ▶ 決定 を押す**

定型文が挿入されます。

- 定型文を入力したとき、編集中の文章が入力可能な文字数を超える場合は、貼り付けるかどうかの確認画面が表示され、「1貼り付ける」を押すと入力可能な文字数以降は削除されます。ただし、通常メール作成の本文入力画面では、これ以上入力できない旨のメッセージが表示され、決定 を押すか、約5秒たつと元の画面に戻ります。

**お知らせ**

- 顔文字は「かお」または「かおもじ」と入力するか、読みを入力しても変換できます。→p.468

## 定型文を登録／編集する

**定型文を新しく登録したり、お買い上げ時に登録されている定型文を編集して新しい定型文として登録したりできます。〈定型文登録〉**

- 登録した定型文は「ユーザ作成」フォルダに登録されます。
- 最大50件登録できます。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「3文字入力の設定を行う」▶「3よく使う定型文を登録する」を押す**

定型文が登録されているフォルダ一覧が表示されます。

**2** **「ユーザ作成」フォルダを選択▶決定▶「〈新しい定型文〉」を選択▶決定を押す**

定型文編集画面が表示されます。

■ **登録済みの定型文を編集して登録する場合：**

① **使用したい定型文が登録されているフォルダを選択▶決定▶利用したい定型文を選択▶決定を押す**

定型文が表示されます。

② **決定を押す**

**3** **定型文を入力▶決定を押す**

定型文を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと定型文一覧に戻ります。

- 全角64文字、半角128文字以内で入力します。

### 定型文を削除する

「ユーザ作成」フォルダに登録されている定型文を削除します。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「3文字入力の設定を行う」▶「3よく使う定型文を登録する」を押す**

定型文が登録されているフォルダ一覧が表示されます。

**2** **「ユーザ作成」フォルダを選択▶決定▶削除する定型文を選択▶メニューを押す**

定型文を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 削除する定型文を選択し決定を押すと、登録内容が確認できます。そのままメニューを押しても同様に操作できます。

**3** **「1削除する」を押す**

定型文を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと定型文一覧に戻ります。

## 文字のコピー／切り取り／貼り付け

**入力済みの文字を選択してコピーまたは切り取りを行い、コピーまたは切り取った文字を別の場所に貼り付けます。別の文字入力画面に貼り付けることもできます。**

- コピーまたは切り取った文字は、新たにコピーまたは切り取りを行うか、電源を切るまで記録され、何度でも貼り付けられます。

**1** **文字入力画面でメニュー▶「7コピー切り取り」を押す**

入力文字の操作を選択する画面が表示されます。

**2** **「1コピー」または「2切り取り」を押す**

**3** **コピーまたは切り取り開始位置を選択▶決定を押す**

- メニュー：全文を選択します。

**4** **コピーまたは切り取り終了位置を選択▶決定▶決定を押すまたは約5秒後に文字入力画面に戻る**

- メニュー／電話帳：カーソルを文頭／文末に移動します。

**5** **文字入力画面で貼り付ける位置を選択▶メニュー▶「8文字を貼付け」を押す**

文字がカーソル位置に挿入されます。

- 貼り付けを行ったとき、編集中の文章が入力可能な文字数を超える場合は、貼り付けるかどうかの確認画面が表示され、「1貼り付ける」を押すと入力可能な文字数以降は削除されます。ただし、メール本文の入力画面で、入力可能な文字数を超える場合、文字を貼り付けることができません。

**お知らせ**

- コピーまたは切り取った文字種と、貼り付け先の文字種が適合しているときのみ、貼り付けられます。たとえば、メールアドレス欄の場合は半角英数字しか入力できないため、ひらがなや漢字などの文字は貼り付けられません。
- 改行が入力できない入力画面に、「↵」（改行マーク）を含んだ文字列を貼り付けた場合は、半角空白に置き換えられます。

## 区点コードで入力する

**区点コード一覧にある文字、数字、記号を4桁の区点コードを使って入力します。〈区点コード入力〉**

- 「区点コード一覧」については、ドコモのホームページ上の「区点コード一覧」をご覧ください。

**〈例〉「携」（区点コード2340）を入力する**

**1** **文字入力画面で[ ]▶「0区点コード」を押す**

区点コード入力画面が表示されます。

**2** **区点コード（2 3 4 0）を入力▶決定を押す**

「携」が入力されます。

## よく使う単語を登録する

**よく使う単語を好きな読みで登録し、登録した読みを入力して変換できるようにします。〈単語登録〉**

- 最大50件登録できます。

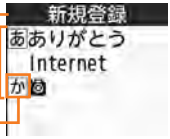
**1** **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「3文字入力の設定を行う」▶「2よく使う単語を登録する」を押す**

登録されている単語の件数と、登録できる件数が表示されます。

**2** **決定を押す**

単語を登録するときに選択します。
登録済みの単語
- 読みの50音順に並びます。

行の先頭を示すマーク




**3** **「新規登録」を選択▶決定を押す**

単語の入力画面が表示されます。

■ **登録済みの単語を編集する場合：編集する単語を選択▶電話帳を押す**

**4** **単語を入力▶決定を押す**

単語の読みを入力する画面が表示されます。

- 全角12文字、半角24文字以内で入力します。

**5** **読みを入力▶決定を押す**

単語を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと単語の一覧に戻ります。

- 8文字以内で入力します。
- 入力した文字の末尾や文字と文字の間に空白を入力すると、空白は登録後に削除されます。

### 単語を削除する

登録した単語を削除します。

**1** **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「3文字入力の設定を行う」▶「2よく使う単語を登録する」▶決定を押す**

登録した単語の一覧が表示されます。

**2** **削除する単語を選択▶メニュー▶「2削除する」を押す**

選択した単語を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 削除する単語を選択し決定を押すと、登録内容が確認できます。そのままメニューを押しても同様に操作できます。

**3** **「1削除する」を押す**

単語を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと単語の一覧に戻ります。

**お知らせ**

- 単語と読みは必ず入力してください。
- 読みには、ひらがなと長音（ー）、濁点（゛）、半濁点（゜）の文字のみ登録できます。ただし、次の文字を先頭に入力すると、登録できません。
  - を、ん、ぁ、ぃ、ぅ、ぇ、ぉ、っ、ゃ、ゅ、ょ、ゎ、長音、濁点、半濁点
- 単語と読みの組み合わせが同じ単語が登録されている場合は、登録できません。
- 単語登録したユーザ辞書データをリセットして、お買い上げ時の状態に戻せます。→p.140

## 電話帳を引用して入力する

**電話帳の登録内容を引用して入力することができます。**

- 電話帳登録の文字入力画面では、本機能を使用できません。

**1** **文字入力画面でメニュー▶「0電話帳を呼出す」を押す**

電話帳の検索画面が表示されます。

**2** **電話帳を検索▶引用する相手を選択▶決定を押す**

- 検索方法→p.88

**3** **引用する内容を選択▶決定を押す**

選択した内容が挿入されます。

**お知らせ**

- 入力画面によっては、選択した内容が挿入されない場合があります。

## 入力予測機能を使う／使わない

**文字を入力するときに、入力予測機能を使用するかどうかを設定します。**

- 入力予測機能について→p.404

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「3文字入力の設定を行う」▶「1文字の入力方法を設定する」を押す**

入力予測を有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

**2** **「1有効にする」または「2無効にする」を押す**

入力予測機能を有効／無効にした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

## 音声で文字を入力する

**音声を文字に変換してメールを作成します。**

- 音声入力メールはお申し込みが必要な有料サービスです。初めて音声入力メールをご契約された日から30日間はサービスを無料でご利用いただけます（お申し込みにはｉモード契約が必要です）。音声入力メールの利用料とは別にパケット通信料がかかります。詳細については、ドコモのｉモードサイトをご覧ください。
- メールの題名入力画面と本文入力画面（メール例文、テンプレート編集画面含む）、SMSの本文入力画面のみ有効です。
- 音声入力メールのソフトで文字を変換したときに表示される候補選択リストと通常の文字入力で表示される候補選択リストでは、表示される内容が異なります。

- 次の場合は、音声を認識しないことがあります。
  - 周囲の雑音が大きい場合
  - 発声が明瞭でない場合
  - 発声が中断された場合
  - 発声の前後に咳払いをしたり、雑音を出したりした場合
  - ボタンを押したり、こすったりした場合
- ステレオイヤホンマイク 01（別売）などの使用時はマイク部分を口に近づけて発声してください。
- ソフトを最新にする場合→p.398

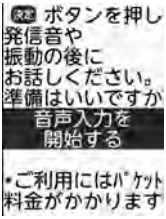
**〈例〉メール本文に音声で「お元気ですか？」と入力する**

## 1 メール本文入力画面で📷を押す

通信を開始するかどうかの確認画面が表示されます。

- 前回起動時に通信を開始するかどうかの確認画面で「2はい（以降非表示）」を押した場合は、確認画面は表示されません。操作3に進みます。

## 2 「1はい」または「2はい（以降非表示）」を押す




＜音声入力前画面＞

## 3 決定を押す

音声受付中画面が表示され、音が鳴り、バイブレータが振動します。

## 4 「お元気ですか？」と発声する

音声入力中画面が表示されます。

測定した声量をバーで示しています。

＜音声入力中画面＞

音声を入力した後は音が鳴り、バイブレータが振動して、音声入力メールサーバーと通信します。数秒で音声が文字に変換され、候補選択リストが表示されます。

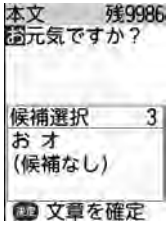
- 読み上げの動作を「自動で読み上げ」に設定している場合、音は鳴りません。なお、マナーモード中には音は鳴りません。公共モード（ドライブモード）中には音は鳴らず、バイブレータも動作しません。

■ **音声入力を中断する場合：音声入力中画面でメニュー▶決定を押す**

音声入力前画面に戻ります。

- 入力する文章は、30秒以内で発声してください。

## 5 変換された文字を確認する




■ **候補選択リストから選択して入力する場合：▶候補を選択▶決定を押す**

- 文節が複数ある場合は操作を繰り返します。
- 候補選択リストの「(候補なし)」を選択し、を押すと「カッココウホナシ」と読み上げます。「(候補なし)」を選択すると、カーソルで選択されている文字が削除されます。

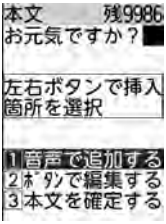
■ **ボタンで文字を追加する場合：カーソルを挿入位置に移動▶メニュー▶決定を押す**

- 通常の文字入力の入力方法に切り替わります。

■ **再入力する場合：電話帳▶「1音声で再入力」を押す**

- 「音声で再入力」を選択したときは、変換された文字を消去して操作2の音声入力前画面に戻ります。「編集に戻る」を選択したときは、元の画面に戻ります。

## 6 決定を押す




1 **音声で追加する**：続けて、音声で文字を入力します。

2 **ボタンで編集する**：ボタン入力に切り替えて文字を入力します。

3 **本文を確定する**：メール本文の入力を確定します。

## 7 「3本文を確定する」を押す

音声入力メールで入力した文章が確定され、メール本文入力画面に戻ります。

- ｉモードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

■ **続けて音声で入力する場合：カーソルを挿入位置に移動▶「1音声で追加する」を押す**

操作2の音声入力前画面に戻り、続けて音声を入力します。

■ **ボタンで文字を入力する場合：「2ボタンで編集する」を押す**

通常の文字入力の入力方法に切り替わります。決定を押すと、元の画面に戻ります。

**お知らせ**

- メールの題名入力画面、メール本文入力画面、SMSの本文入力画面でメニュー▶「4声で文字を入力」を押しても、同様に音声入力ができます。

# ネットワークサービス

留守番電話サービス ..... 414
キャッチホン ..... 415
転送でんわサービス ..... 416
迷惑電話ストップサービス ..... 416
番号通知お願いサービス ..... 417
英語ガイダンス ..... 418
ドコモへのお問い合わせ ..... 418
通話中着信設定 ..... 418
通話中の着信動作選択 ..... 418
遠隔操作設定 ..... 419

## 利用できるネットワークサービス

- FOMA端末では、次のようなドコモのネットワークサービスをご利用いただけます。

| サービス名 | 申し込み | 月額使用料 | サービス名 | 申し込み | 月額使用料 |
|---|---|---|---|---|---|
| 留守番電話サービス | 必要 | 有料 | 英語ガイダンス | 不要 | 無料 |
| キャッチホン | 必要 | 有料 | 公共モード（ドライブモード）※1 | 不要 | 無料 |
| 転送でんわサービス | 必要 | 無料 | 公共モード（電源OFF）※1 | 不要 | 無料 |
| 迷惑電話ストップサービス | 不要 | 無料 | メロディコール※2 | 必要 | 有料 |
| 番号通知お願いサービス | 不要 | 無料 | | | |

※1　公共モード→p.74
※2　メロディコール→p.111

- サービスエリア外や電波の届かない所ではネットワークサービスはご利用できません。
- お申し込み、お問い合わせについては取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- **本書では、各ネットワークサービスの概要を、FOMA端末のメニューを使って操作する方法で説明しています。詳細はドコモのホームページをご覧ください。**

# 留守番電話サービス

**電波の届かない所にいるとき、電源が入っていないとき、設定した呼出時間内に応答しなかったときなどに、音声電話またはテレビ電話をかけてきた相手に応答メッセージでお答えし、お客様に代わって伝言メッセージをお預かりするサービスです。**

- 伝言メッセージは1件あたり約3分間、音声電話／テレビ電話それぞれ20件まで録音／録画でき、最大72時間保存されます。
- 伝言メモ（→p.76）を同時に設定しているとき、留守番電話サービスを優先させるためには、伝言メモの呼出時間よりも留守番電話サービスの呼出時間を短く設定してください。
- 留守番電話サービスを開始に設定しているときに、かかってきた音声電話またはテレビ電話に応答しなかった場合は、着信履歴に不在着信として記録され、待受画面に新着情報（→p.25）と が表示されます。
- 留守番電話のテレビ電話対応設定について変更するには、「1412」へ音声電話をかけてください。

## 留守番電話サービスの基本的な流れ

**ステップ1**：サービスを開始に設定する
**ステップ2**：電話をかけてきた相手が伝言を録音する
急いでいる時など早く伝言メッセージを録音したい場合は、応答メッセージが流れている間に#を押すと、応答メッセージを省略してすぐに録音できるようになります。
**ステップ3**：伝言メッセージを再生する

**1** **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「1留守番サービスを使う」を押す**
メニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **伝言メッセージを再生する場合：「1留守番メッセージを再生する」▶「1再生する」▶音声ガイダンスに従って操作する**
- 新しい伝言メッセージがあると、待受画面に留守番 長押しが表示された後、留守番電話件数が増加した旨のメッセージが表示され、着信音（着信音1）が鳴ります。

■ **伝言メッセージを問い合わせる場合：「2メッセージがあるか問い合わせる」▶「1問い合わせる」▶決定を押す**
- 新しい伝言メッセージがあると、待受画面に留守番 長押しが表示されます。

■ **留守番電話サービスを開始する場合：「3留守番サービスを開始する」▶「1開始する」▶「1設定する」▶呼出時間を入力▶決定▶決定を押す**

■ **留守番電話サービスを停止する場合：「4留守番サービスを停止する」▶「1停止する」▶決定を押す**

■ **音声ガイダンスを聞きながら留守番電話サービスを設定する場合：「5留守番サービスの詳細を設定する」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従って操作する**

■ **留守番電話サービスの呼出時間を設定する場合：「6留守番呼出時間を設定する」▶「1設定する」▶呼出時間を入力▶決定▶決定を押す**

■ **留守番電話サービスの設定を確認する場合：「7留守番サービスの設定を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す**
- 設定確認画面で設定を変更するには、メニュー▶「1留守番電話開始」～「3呼出時間の設定」のいずれかを押します。

■ **着信通知を開始する場合：「8着信通知を使う」▶「1着信通知を開始する」▶「1開始する」▶「1発番号ありのみ」または「2全ての着信」▶決定を押す**
- 着信通知を開始すると、FOMA端末の電源が入っていないときや圏外にいるときに着信があった場合、電源が入ったときや圏内になったときに、着信があったことをSMSでお知らせします。
- 「1発番号ありのみ」：発信者番号通知の着信のみ通知します。
- 「2全ての着信」：すべての着信を通知します。

■ **着信通知を停止する場合：「8着信通知を使う」▶「2着信通知を停止する」▶「1停止する」▶決定を押す**

■ **着信通知の設定を確認する場合：「8着信通知を使う」▶「3着信通知の設定を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す**

**お知らせ**

- 留守番電話サービスの呼出時間は0～120秒の間で入力します。呼出時間を0秒に設定すると、着信履歴には記録されません。

## キャッチホン

**音声電話中に別の音声電話がかかってきたときに、通話中着信音でお知らせし、現在の音声電話を保留にして新しい音声電話に出ることができます。また、通話中の電話を保留にして、別の相手へ電話をかけることもできます。**

- テレビ電話中や音声電話中にテレビ電話がかかってくると、キャッチホンは動作しませんが、着信履歴には不在着信として記録されます。
- キャッチホンを利用する場合は、あらかじめ通話中着信動作選択を「通常着信する」に設定してください。他の設定では、キャッチホンを開始にしても音声電話中にかかってきた音声電話に応答できません。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「2キャッチホンを使う」を押す**

メニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **開始する場合：「1キャッチホンを開始する」▶「1開始する」▶決定を押す**

■ **停止する場合：「2キャッチホンを停止する」▶「1停止する」▶決定を押す**

■ **設定を確認する場合：「3キャッチホンの設定を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す**

## キャッチホン中の操作

キャッチホン中には次の操作が行えます。

### 音声通話中の着信に応答する

現在の通話を保留にして、かかってきた電話に応答します。

**1** **通話中着信音が聞こえたら(｢)を押す**

あとからかかってきた相手と通話できます。

- キャッチホン中、保留相手がいるときは「マルチ接続」と表示されます。

■ **通話相手を切り替える場合：電話帳を押す**

切り替わった相手と通話できます。

- 押すたびに通話相手が切り替わります。

■ **現在の通話を切断して応答する場合：**

① **通話中着信音が聞こえたら(⌐)を押す**

現在の通話が切断され、かかってきた電話の着信画面が表示されます。

② **(｢)を押す**

あとからかかってきた相手と通話できます。

### 通話中に音声発信する

音声通話中に別の相手に音声電話をかけます。

**1** **通話中に電話番号を入力▶(｢)を押す**

ダイヤル入力した相手に音声電話がかかります。

- 発信相手を電話帳から選択する場合はメニュー▶「2電話帳を見る」を、着信履歴の場合はメニュー▶「3着信履歴を見る」を、リダイヤルの場合はメニュー▶「4リダイヤルを見る」を押します。

# 転送でんわサービス

**電波の届かない所にいるとき、電源が入っていないとき、設定した呼出時間内に応答しなかったときなどに、かかってきた音声電話またはテレビ電話を転送するサービスです。**

- 伝言メモ（→p.76）を同時に設定しているとき、転送でんわサービスを優先させるためには、伝言メモの呼出時間よりも転送でんわサービスの呼出時間を短く設定してください。
- 転送でんわサービスを開始に設定しているときに、かかってきた音声電話やテレビ電話に応答しなかった場合は、着信履歴に不在着信として記録され、待受画面に新着情報（→p.25）と が表示されます。
- 一部ご利用になれない料金プランがあります。

## 転送でんわサービスの基本的な流れ

**ステップ1**：転送でんわサービスを開始に設定する
**ステップ2**：転送先の電話番号を登録する
**ステップ3**：お客様のFOMA端末に電話がかかる
**ステップ4**：電話に出ないと自動的に指定した転送先に転送される

**1** **待受画面で メニュー ▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「3転送サービスを使う」を押す**

メニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **開始する場合**：「1転送サービスを開始する」▶「1開始する」▶「1設定する」▶転送先電話番号を入力▶決定▶「1設定する」▶呼出時間を入力▶決定▶決定を押す

■ **停止する場合**：「2転送サービスを停止する」▶「1停止する」▶決定を押す

■ **転送先を変更する場合**：「3転送先を変更する」▶転送先電話番号を入力▶決定▶「1設定する」▶決定を押す

■ **転送先が通話中に留守番電話サービスで応対する場合**：「4転送先が通話時の設定をする」▶「1接続する」▶決定を押す

■ **設定を確認する場合**：「5転送サービスの設定を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す

**お知らせ**

- 電話番号入力画面で 電話帳 を押すと、電話帳や着信履歴、リダイヤルを引用できます。電話帳を引用する場合は 電話帳 ▶「1電話帳を参照」を、着信履歴の場合は 電話帳 ▶「2着信履歴を参照」を、リダイヤルの場合は 電話帳 ▶「3リダイヤルを参照」を押します。
- 転送でんわサービスの呼出時間は0～120秒の間で入力します。呼出時間を0秒に設定すると、着信履歴には記録されません。

## ガイダンスの有無の設定

電話転送中を知らせるガイダンスを流すかを設定します。

**1** **待受画面で 1 4 2 9 ▶ ▶音声ガイダンスに従って操作する**

# 迷惑電話ストップサービス

**いたずら電話などの迷惑電話を着信しないように拒否するサービスです。着信拒否登録すると、以後の着信を自動的に拒否し、相手にはガイダンスで応答します。**

- 着信拒否登録した電話番号から電話がかかってきても、着信音は鳴りません。着信履歴にも記録されません。

**1** **待受画面で メニュー ▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「4迷惑電話ストップを使う」を押す**

メニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **最後に応答した電話番号を登録する場合**：「1迷惑電話着信拒否を登録する」▶「1登録する」▶決定を押す

- 通話していない不在着信などは登録の対象になりません。

■ 電話番号を指定して登録する場合：「2 着信拒否する番号を登録する」▶「1登録する」▶電話番号を入力▶決定▶「1 登録する」▶決定を押す

■ 全件削除する場合：「3迷惑電話登録を全件削除する」▶「1削除する」▶決定を押す

■ 1件削除する場合：「4迷惑電話登録を1件削除する」▶「1削除する」▶決定を押す

- 最後に登録した電話番号が1件削除されます。同様の操作を繰り返し行うことにより、最後に登録した順より1件ずつ削除することができます。

■ 登録件数を確認する場合：「5拒否登録件数を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す

**お知らせ**

- 着信拒否登録が30件を超えるときは、古い登録を削除して登録するかの確認画面が表示されます。「1登録する」▶決定▶決定を押すと古いものから順に削除されます。
- 電話番号入力画面で電話帳を押すと、電話帳や着信履歴、リダイヤルを引用できます。電話帳を引用する場合は電話帳▶「1電話帳を参照」を、着信履歴の場合は電話帳▶「2着信履歴を参照」を、リダイヤルの場合は電話帳▶「3リダイヤルを参照」を押します。

## 番号通知お願いサービス

**電話番号を通知してこない音声電話またはテレビ電話に対して、番号通知のお願いをガイダンスで応答し、自動的に電話を切るサービスです。**

- 番号通知お願いサービスによって着信しなかった電話は、着信履歴に記録されず、待受画面に新着情報は表示されません。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「5番号通知お願いサービスを使う」を押す

メニュー画面が表示されます。

**2** メニュー項目を選択して操作する

■ 開始する場合：「1番号通知お願いサービスを開始する」▶「1開始する」▶決定を押す

■ 停止する場合：「2番号通知お願いサービスを停止する」▶「1停止する」▶決定を押す

■ 設定を確認する場合：「3番号通知お願いサービスを確認する」▶「1確認する」▶決定を押す

## 英語ガイダンス

留守番電話サービスなどの各種ネットワークサービス設定時のガイダンスや、圏外などの音声ガイダンスを英語に設定することができます。

- 発信側・受信側ともに本サービスを利用している場合、発信側の発信時設定が着信側の着信時設定より優先されます。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「＊その他のサービスを使う」▶「2英語ガイダンスを使う」を押す

メニュー画面が表示されます。

**2** メニュー項目を選択して操作する

■ ガイダンスを設定する場合：「1ガイダンスを設定する」▶「1設定する」▶「1日本語」または「2英語」▶「1設定する」▶「1日本語」～「3英語＋日本語」のいずれか▶決定を押す

- 発信時に自分が聞くガイダンスの言語を設定後に、着信時に相手が聞くガイダンスの言語を設定します。

■ ガイダンス設定を確認する場合：「2ガイダンスの設定を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す

## ドコモへのお問い合わせ

らくらくホンセンターや故障の問い合わせ先へ電話をかけることができます。

- お使いのドコモUIMカードによっては、表示や動作が異なる場合があります。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「＊その他のサービスを使う」▶「3ドコモへのお問い合わせはこちら」を押す

メニュー画面が表示されます。

**2** メニュー項目を選択して操作する

■ らくらくホンセンターに電話する場合：「1らくらくホンセンターに電話する」▶「1電話する」を押す

- らくらくホンセンターについて→p.35

■ ドコモ故障お問い合わせに電話する場合：「2ドコモ故障問合せ窓口に電話する」▶「1電話する」を押す

■ 海外で紛失・盗難等お問い合わせに電話する場合：「3海外紛失窓口に電話する」▶「1電話する」を押す

■ 海外で故障お問い合わせに電話する場合：「4海外故障窓口に電話する」▶「1電話する」を押す

## 通話中着信設定

通話中の着信動作選択の設定を開始／停止したり、設定内容を確認したりします。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「6通話中着信設定を使う」を押す

メニュー画面が表示されます。

**2** メニュー項目を選択して操作する

■ 開始する場合：「1通話中着信設定を開始する」▶「1開始する」▶決定を押す

■ 停止する場合：「2通話中着信設定を停止する」▶「1停止する」▶決定を押す

■ 設定を確認する場合：「3通話中着信設定を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す

## 通話中の着信動作選択

**留守番電話サービス、転送でんわサービス、キャッチホンをご契約されているお客様の通話中にかかってきた音声電話、テレビ電話、または64Kデータ通信にどのように対応するかを設定できます。**

- 留守番電話サービス、転送でんわサービス、キャッチホンが未契約の場合は、通話中の着信に応答できません。
- 通話中着信動作選択を利用する場合は、あらかじめ通話中着信設定を開始に設定してください。なお、キャッチホン開始中は通話中着信設定を開始にする必要はありません。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「7通話中着信動作を選ぶ」を押す**

メニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **通常着信する場合：「1通常着信する」▶決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

- キャッチホン開始中はキャッチホンが動作し、停止中は現在の通話を終了して音声着信に応答できます。また、通話中の着信はサブメニューから対応を選択できます。→p.68

■ **通話中の着信に留守番電話で応答する場合：「2留守番電話」▶決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

- 通話中の着信は留守番電話サービスに接続されます。

■ **通話中の着信を転送する場合：「3電話を転送する」▶決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

- 通話中の着信は、あらかじめ登録している転送先に転送されます。ただし、64Kデータ通信中に64Kデータ通信を着信した場合は転送されません。

■ **通話中の着信を拒否する場合：「4電話を拒否する」▶決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

- 通話中の着信はすべて拒否されます。

## 遠隔操作設定

**留守番電話サービスや転送でんわサービスなどを、プッシュ式の一般電話や公衆電話、ドコモの携帯電話などから操作できるようにします。**

- 海外でネットワークサービスを利用する場合は、あらかじめ遠隔操作設定を開始に設定する必要があります。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「＊その他のサービスを使う」▶「1遠隔操作設定を使う」を押す**

メニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **開始する場合：「1遠隔操作を開始する」▶「1開始する」▶決定を押す**

■ **停止する場合：「2遠隔操作を停止する」▶「1停止する」▶決定を押す**

■ **設定を確認する場合：「3遠隔操作の設定を確認する」▶「1確認する」▶決定を押す**

# 海外利用

国際ローミング（WORLD WING）の概要 . . . . . 422
海外で利用できるサービス . . . . . 422
海外利用の準備と確認 . . . . . 422
滞在国で電話をかける . . . . . 423
滞在国で電話を受ける . . . . . 425
ネットワークの検索方法を設定する . . . . . ＜ネットワークサーチ設定＞ 425
接続できるネットワークを設定 . . . . . 426
3G/GSM切替 . . . . . 427
現在の通信状態を表示する . . . . . 428
国際ローミング中の待受画面の表示 . . . . . 428
ローミングガイダンス設定 . . . . . 429
海外での着信を設定する . . . . . 429
海外でネットワークサービスを利用する . . . . . ＜海外用サービス＞ 431

## 国際ローミング（WORLD WING）の概要

**国際ローミング（WORLD WING）とは、日本国内で使用している電話番号やメールアドレスはそのままに、ドコモと提携している海外通信事業者のサービスエリアで利用いただけるサービスです。電話、SMS、ｉモードメールは設定の変更なくご利用になれます。**

- 本FOMA端末はクラス4になります。3GネットワークおよびGSM/GPRSネットワークのサービスエリアでご利用いただけます。また、3G850MHzに対応した国・地域でもご利用いただけます。ご利用可能エリアをご確認ください。
- 海外でご利用いただく前に、以下をあわせてご覧ください。
  - 『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』
  - ドコモの「国際サービスホームページ」

**お知らせ**

- 国番号／国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号／接続可能な国・地域および海外通信事業者は、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」をご確認ください。

## 海外で利用できるサービス

**滞在国の通信事業者とネットワークによって、利用できる通信サービスが異なります。**

| 主な通信サービス | 3G | 3G850 | GSM（GPRS） |
|---|---|---|---|
| 音声電話 | ○ | ○ | ○ |
| テレビ電話 | ○ | ○ | × |
| SMS | ○ | ○ | ○ |
| ｉモード※1 | ○ | ○ | ○ |
| ｉモードメール | ○ | ○ | ○ |
| ｉチャネル※1、2 | ○ | ○ | ○ |
| ｉコンシェル※3 | ○ | ○ | ○ |
| パケット通信（パソコン接続） | ○ | ○ | ○ |
| GPSの現在地確認※4 | ○ | ○ | ○ |

※1　ｉモード海外利用設定が必要です。→p.429

※2　ｉチャネル海外利用設定が必要です。ベーシックチャネルの自動更新もパケット通信料がかかります（日本国内ではｉチャネル利用料に含まれます）。→p.429

※3　ｉコンシェルの海外利用設定が必要です。→p.245
インフォメーションの受信ごとにパケット通信料がかかります。

※4　GPS測位（現在地確認）は無料です。ただし、位置情報から地図を表示した場合などはパケット通信料がかかります。

**お知らせ**

- 接続する海外通信事業者やネットワークにより利用できないサービスがあります。

## 海外利用の準備と確認

**海外での利用のために、出発前、滞在国、帰国後に確認／設定します。**

### 出発前の確認

海外でFOMA端末を利用する際は、日本国内で次の確認をしてください。

**■ ご契約について**

WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。詳細は取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

**■ 充電について**

海外旅行で充電する際のACアダプタは、別売のFOMA 海外兼用ACアダプタ01またはFOMA ACアダプタ02をご利用ください。

**■ 料金について**

海外でのご利用料金（通話料、パケット通信料）は日本国内とは異なります。詳細は『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」をご確認ください。

### 出発前の設定

**■ ｉモードの設定**

ｉモード海外利用設定を「利用する」に設定する必要があります。→p.429

**■ ｉモードメールの受信設定**

ｉモードメールを選択して受信するかを設定します。→p.430

### ■ ネットワークサービスの設定

ネットワークサービスをご契約いただいている場合、海外からも留守番電話サービス、転送でんわサービス、番号通知お願いサービスなどのネットワークサービスをご利用になれます。→p.431

- 一部のネットワークサービスはご利用になれません。
- 海外でネットワークサービスをご利用になるには、遠隔操作設定を開始にする必要があります。日本国内から→p.419、海外から→p.432
- 設定／解除などの操作が可能なネットワークサービスでも、海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

## 滞在国での確認

海外に到着後、FOMA端末の電源を入れると自動的に利用可能な通信事業者に接続されます。→p.425

### ■ ディスプレイの見かた

待受画面には利用中のネットワークの種類が表示されます。オペレータ名表示設定を「表示あり」に設定しているときは、接続している通信事業者名が表示されます。→p.428

3G：パケット通信に対応している3Gネットワーク

3G（赤）：パケット通信に対応していない3Gネットワーク

GPRS：GPRSネットワーク

GSM：GSMネットワーク

### ■ 接続について

ネットワークサーチ設定を「オート」に設定している場合は、最適なネットワークを自動的に選択します。

手動でネットワークを切り替える場合は、次の操作で設定してください。

**ネットワークモードの設定**：待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「1 3G/GSMの切替を設定する」を押す

**通信事業者の設定**：待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「2ネットワークサーチを設定する」▶「2マニュアル」を押す

### ■ 日付・時刻

日付時刻設定の自動時刻・時差補正を「ON」にしている場合は、接続している海外通信事業者のネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することでFOMA端末の時計の時刻や時差が補正されます。

- 補正されるタイミングは海外の通信事業者によって異なります。
- 日付時刻設定→p.51

### ■ お問い合わせについて

- FOMA端末やドコモUIMカードを海外で紛失・盗難された場合は、現地からドコモへ速やかにご連絡いただき利用中断の手続きをお取りください。お問い合わせ先については、取扱説明書裏面をご覧ください。なお、紛失・盗難されたあとに発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。
- 一般電話などからご利用の場合は、滞在国に割り当てられている「国際電話アクセス番号」または「ユニバーサルナンバー用国際識別番号」が必要です。

## 帰国後の確認

日本に帰国後は自動的にFOMAネットワークに接続されます。接続できなかった場合は、次の設定を行ってください。

- 3G/GSM切替を「自動」に設定してください。→p.427
- ネットワークサーチ設定を「オート」に設定してください。→p.425

# 滞在国で電話をかける

**国際ローミングサービスを利用して、海外から音声電話やテレビ電話をかけられます。**

- テレビ電話の場合、接続先の端末によりFOMA端末に表示される相手側の映像が乱れたり、接続できない場合があります。
- よくかける相手の国名と国番号を国際ダイヤルアシスト設定で設定しておけば、ダイヤル操作が簡単にできます。→p.65

## 日本に電話をかける

0を1秒以上押すと「＋」が入力されます。「＋」と入力した国番号で国際電話をかけられます。日本の国番号を入力して発信します。

**1** **待受画面で0を1秒以上▶81▶地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号を入力する**

**2** **を押す**

電話がかかります。

■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**

### 滞在国外（日本以外）に電話をかける

0を1秒以上押すと「+」が入力されます。「+」と入力した国番号で国際電話をかけられます。

**1** **待受画面で0を1秒以上▶国番号▶地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号を入力する**

- イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。

**2** **を押す**

電話がかかります。

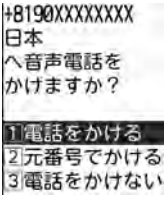
■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**

### 国番号を変換して滞在国外（日本を含む）に電話をかける

国番号を変換して滞在国外に国際電話をかけます。

- 地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合にのみ有効です。
- あらかじめ国際ダイヤルアシスト設定の自動国番号変換機能で自動変換する国番号を電話をかける国に設定しておく必要があります。→p.65

**1** **待受画面で地域番号（市外局番）▶電話番号を入力▶を押す**




＜国際電話番号変換確認画面＞

地域番号（市外局番）の先頭の「0」が「+」と設定した国番号に変換されます。

■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**

**2** **「1電話をかける」を押す**

電話がかかります。

### 電話帳を利用して滞在国外（日本を含む）に電話をかける

電話帳を利用して滞在国外に国際電話をかけます。

- 電話帳に登録している電話番号が「0」で始まる場合にのみ有効です。
- あらかじめ国際ダイヤルアシスト設定の自動国番号変換機能で自動変換する国番号を電話をかける国に設定しておく必要があります。→p.65

**1** **待受画面で電話帳▶電話帳を検索▶電話をかける相手を選択▶を押す**

国際電話番号変換確認画面が表示されます。地域番号（市外局番）の先頭の「0」が「+」と設定した国番号に変換されます。

- 検索方法→p.88

■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**

**2** **「1電話をかける」を押す**

電話がかかります。

## 滞在国内に電話をかける

滞在国内へも日本国内と同様の操作で電話をかけられます。

- 滞在国内に電話をかけるときも国際電話番号変換確認画面が表示されます。国際電話番号に変換しないで発信します。
- 国際電話番号変換確認画面が表示されずに発信される場合もあります。

**1** **待受画面で電話番号を入力▶を押す**

国際電話番号変換確認画面が表示されます。

■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**

■ **電話帳を利用して電話をかける場合：待受画面で電話帳▶電話帳を検索▶電話をかける相手を選択▶を押す**

- 検索方法→p.88

**2** **「2元番号でかける」を押す**

電話がかかります。

## WORLD WING利用者に電話をかける

同じ国に滞在している場合でも、日本からの国際転送となりますので、「+」と日本の国番号「81」を入力して電話をかけてください。

- 電話帳を利用して電話をかけることもできます。

**1** **待受画面で0を1秒以上▶81▶先頭の「0」を除いた携帯電話番号を入力▶(を押す**

電話がかかります。

■ テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す

## 滞在国で電話を受ける

**日本国内で電話を受けるのと同様の操作で、電話を受けられます。**

### ■ 日本から電話をかけてもらうときは

お客様が日本国内にいるときと同様に、お客様の電話番号を入力して電話をかけてもらいます。

**090-XXXX-XXXXまたは080-XXXX-XXXX、070-XXXX-XXXXを押す**

### ■ 日本以外から電話をかけてもらうときは

滞在国に関わらず日本経由で電話をかけるため、日本へ国際電話をかけるのと同様の操作で電話をかけてもらいます。

**発信国の国際アクセス番号▶81（日本の国番号）▶先頭の「0」を除いた携帯電話番号を入力**

**お知らせ**

- 滞在国に関わらず、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信者には日本までの通話料がかかり、着信者には着信料がかかります。

## ネットワークの検索方法を設定する

**国際ローミング開始時や利用中のネットワークが圏外になったとき、利用可能なネットワークを検索して接続し直します。〈ネットワークサーチ設定〉**

- 電波の状態やネットワークの状況によって設定できない場合があります。
- 日本国内ではNTTドコモ以外の通信事業者は選択できません。

**〈例〉ネットワークの検索方法を自動に設定する**

**1** **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「2ネットワークサーチを設定する」を押す**

ネットワークサーチ設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **オート**：利用可能なネットワークに自動的に接続し直します。
2 **マニュアル**：利用するネットワークを選択します。
3 **ネットワーク再検索**：ネットワークを検索し直します。

**2** **「1オート」を押す**

オートに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとネットワークサーチ設定画面に戻ります。

- 「マニュアル」から「オート」に変更しようとすると、自動で接続先の検出を行うかどうかの確認画面が表示されます。「1行う」を押すと「オート」に設定されます。

■ ネットワークの検索方法を手動に設定する場合：

① 「2マニュアル」を押す

ネットワークが検索し直され、接続ネットワーク一覧が表示されます。

- メニュー：再検索します。

② 利用するネットワークを選択▶決定を押す

マニュアルに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとネットワークサーチ設定画面に戻ります。

■ 検索方法を設定後にネットワークを再検索する場合：「3ネットワーク再検索」を押す

- ネットワークの検索方法を「オート」に設定している場合は、利用可能なネットワークに自動的に接続し直します。「マニュアル」に設定している場合は、ネットワークが検索し直され、接続ネットワーク一覧が表示されます。利用するネットワークを選択します。

**お知らせ**

- 接続ネットワーク一覧では利用できないネットワークに✕が表示されます。
- 「マニュアル」のときに接続したネットワークが圏外になった場合は、再度ネットワークを検索し直すか、「オート」にしてください。

## 接続できるネットワークを設定

**ネットワークサーチ設定が「オート」のときに接続するネットワークを管理します。**

- 最大20件設定できます。
- 本設定は、ドコモUIMカードに保存されます。
- ネットワークを選択すると、詳細情報が表示されます。

### ネットワークリストの追加

接続するネットワークを追加します。

**〈例〉国番号／ネットワーク番号を自分で入力して追加する**

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「3優先ネットワークを設定する」を押す

優先ネットワーク登録画面が表示されます。優先順位の高い順に表示されます。

**2** メニュー▶「1追加する」を押す

ネットワークの追加方法の選択画面が表示されます。

**3** 「1自分で登録」▶3桁の国番号（MCC）を入力▶決定▶2～3桁のネットワーク番号（MNC）を入力▶決定▶「13G」～「33GおよびGSM」のいずれかを押す

優先順位の指定画面が表示されます。

■ 国名から選択する場合：「2国名から登録」▶国名を選択▶決定▶ネットワークを選択▶決定▶「13G」～「33GおよびGSM」のいずれかを押す

■ 現在利用できるネットワークから選択する場合：「3現在地のネットワーク」▶ネットワークを選択▶決定を押す

**4** 優先順位の変更先を選択▶決定を押す

選択した優先順位の上に順位が変更され、優先ネットワーク登録画面に戻ります。

- 優先順位を最後にする場合は「〈最後に指定〉」を選択します。

**5** 電話帳を押す

優先ネットワークを登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

## 優先的に接続するネットワークを設定する

優先的に接続するネットワークを設定します。〈優先ネットワーク設定〉

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「3優先ネットワークを設定する」を押す**

優先ネットワーク登録画面が表示されます。優先順位の高い順に表示されます。

**2** **優先順位を変更するネットワークを選択▶メニュー▶「2優先順位を変更」を押す**

優先順位の指定画面が表示されます。

- 以降の操作は「ネットワークリストの追加」操作4～5をご覧ください。→p.426

## ネットワークリストの削除

設定したネットワークを削除します。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「3優先ネットワークを設定する」を押す**

優先ネットワーク登録画面が表示されます。優先順位の高い順に表示されます。

**2** **削除するネットワークを選択▶メニュー▶「3削除する」▶「1選択1件」▶「1削除する」を押す**

優先ネットワーク登録画面に戻ります。

- 以降の操作は「ネットワークリストの追加」操作5をご覧ください。→p.426

■ **全件削除する場合：メニュー▶「3削除する」▶「2全件」▶端末暗証番号を入力▶決定▶「1削除する」を押す**

## 3G/GSM切替

**ご利用になる地域や通信事業者に対応した通信方式を設定します。**

- 「自動」にすると、異なる通信方式のサービスエリアに移動した場合でも、自動的に利用可能なネットワークに接続されます。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「1 3G/GSMの切替を設定する」を押す**

利用する通信方式の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **自動**：通信方式に関係なくすべてのネットワークを利用できます。
2 **3G**：3Gネットワークのみ利用できます。
3 **GSM/GPRS**：GSM/GPRSネットワークのみ利用できます。

**2** **「1自動」～「3GSM/GPRS」のいずれか▶決定を押す**

通信方式を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

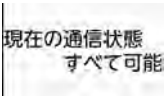
**お知らせ**

- 「自動」の場合、3GおよびGSM/GPRSネットワークの両方を検出したときは3Gネットワークが優先されます。

## 現在の通信状態を表示する

接続しているネットワークで利用できるサービスが確認できます。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「6通信状態を表示する」を押す




- 決定を押すとメニュー画面に戻ります。
- 「パケットのみ可能」のときはｉモードやｉモードメールなどが利用できます。

## 国際ローミング中の待受画面の表示

海外で利用すると便利な待受画面の表示を設定します。

### オペレータ名表示設定

待受画面に接続中のオペレータ名を表示するかどうかを設定します。

- FOMAネットワークを利用しているときや圏外のときは、本設定に関わらずオペレータ名は表示されません。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「8海外ネットワークを設定する」▶「4オペレータ名表示を設定する」を押す

オペレータ名を表示するかどうかの確認画面が表示されます。

**2** 「1表示する」または「2表示しない」を押す

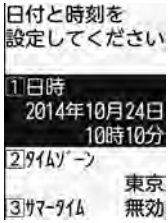
オペレータ名を表示する／表示しないに設定した旨のメッセージが表示されます。
決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

### 海外での日付・時刻の設定

日本から海外に移動したり、滞在国を移動した場合などに、滞在国の日付や時刻などを手動で設定します。

- 日付や時刻を手動で設定すると、待受画面に滞在国の時刻と都市名、日本の時刻が表示されます。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「9時計を設定する」▶「1日付と時刻を設定する」▶「2手動で設定する」を押す




1 **日時**：日本国内での日付時刻設定→p.51
2 **タイムゾーン**：時差を補正するために滞在している国を選択します。
3 **サマータイム**：滞在国でサマータイムがある場合に設定します。

**2** 「2タイムゾーン」を押す

国の選択画面が表示されます。

**3** **国を選択▶決定を押す**

操作1の画面に戻ります。

- サマータイムのない国の場合は操作5に進みます。

■ **選択した国に複数の都市が登録されている場合：都市を選択▶決定を押す**

■ **滞在している国が表示されない場合：「その他」を選択▶決定▶タイムゾーンを選択▶決定を押す**

**4** **「3サマータイム」▶「1有効にする」または「2無効にする」を押す**

操作1の画面に戻ります。

**5** **電話帳を押す**

日付と時刻を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- 本機能を設定していても、待受画面にカレンダーやｉアプリ設定中は、時計表示設定の「小さく表示」で表示されます。
- 日付時刻設定を「自動で設定する」にすると、時刻や時差の補正が行われた後に滞在国と日本の時刻が表示されます。この場合、都市名は表示されません。
- 背面ディスプレイには滞在国の時刻が表示されます。

## ローミングガイダンス設定

**かけてきた相手に国際ローミング中であることを通知するガイダンスを流すように設定します。**

- 日本国内で設定してください。
- 滞在国でのローミングガイダンスの操作→p.432

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「9海外で使うときの設定を行う」▶「6ローミングガイダンスを設定する」を押す**

ローミングガイダンス設定のメニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **開始する場合：「1ローミングガイダンスを開始する」▶「1開始する」を押す**

ローミングガイダンスを開始した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **停止する場合：「2ローミングガイダンスを停止する」▶「1停止する」を押す**

ローミングガイダンスを停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **確認する場合：「3ローミングガイダンス設定を確認する」▶「1確認する」を押す**

現在の設定状態が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- 本設定を停止に設定しているときでも、通信事業者で設定している呼出音が流れます。
- 本設定を開始に設定しているときでも、通信事業者によっては、外国語ガイダンスが流れる場合があります。

## 海外での着信を設定する

**海外での着信を規制したり、着信をお知らせする通知の設定をしたりします。**

- 海外の通信事業者によっては設定できない場合があります。

### ｉモード・メールの設定をする

海外でのｉモードの利用を設定します。

- 日本国内では無料で設定できます。海外での設定にはパケット通信料がかかります。
- 3G（赤）またはGSMのときは設定できません。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「9海外で使うときの設定を行う」▶「1ｉモード・メールの設定を行う」を押す**

ｉモードサイトへの接続確認画面が表示されます。

**2** 「1接続する」を押す

「海外利用設定」▶「ｉモード海外利用設定」で「利用する」に設定します。

- 「らくらくｉメニュー」の「お客様サポート」からも設定できます。

■ ｉモード・メール設定をしない場合：「2接続しない」を押す

## メール選択受信を設定する

海外滞在時に、ｉモードメールを選択して受信するかを設定します。

- 日本国内でも設定できます。
- 3G（赤）またはGSMのときは設定できません。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「9海外で使うときの設定を行う」▶「2メール選択受信を設定する」を押す

メール選択受信の利用確認画面が表示されます。

**2** 「1利用する」を押す

メール選択受信を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 帰国後も「利用する」のままにすると、メールを自動受信できません。「利用しない」に設定し直してください。
- 通常のメール選択受信設定にも反映されます。

メール選択受信時の操作→p.177

■ メール選択受信を利用しない場合：「2利用しない」を押す

メール選択受信を利用しないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

## 国際ローミング中の着信を規制する

すべての着信を規制したり、テレビ電話の着信を規制したりできます。〈ローミング時着信規制〉

- 海外では64Kデータ通信（パソコン接続）は利用できません。
- ｉモードサイト表示とメール送信は、本設定に関わらず操作できます。

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「9海外で使うときの設定を行う」▶「3ローミング時の着信を規制する」を押す

ローミング時着信規制のメニュー画面が表示されます。

**2** メニュー項目を選択して操作する

■ 開始する場合：

① 「1ローミング時着信規制を開始する」を押す

ローミング時に規制する着信の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1テレビ電話／64Kデータ：テレビ電話の着信のみを規制します。

2全て：SMS、ｉモードメール自動受信を含むすべての着信を規制します。

② 「1テレビ電話／64Kデータ」または「2全て」を押す

着信規制を開始するかどうかの確認画面が表示されます。

③ 「1開始する」▶4桁のネットワーク暗証番号を入力▶決定を押す

規制を開始する旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ 停止する場合：「2ローミング時着信規制を停止する」▶「1停止する」▶4桁のネットワーク暗証番号を入力▶決定を押す

規制を停止する旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ 確認する場合：「3ローミング時着信規制を確認する」▶「1確認する」を押す

現在の設定状態が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

**お知らせ**

- ローミング時着信規制を「全て」に設定していても、発信、ｉモード接続、ｉチャネルの自動更新、留守番電話、転送でんわは規制されません。また、パケット通信を行うと、メールなどが受信される場合があります。

## 国際ローミング中の着信を通知する

国際ローミング中でも、電源が入っていないときや圏外にいたときの着信情報（着信日時や発信者番号）が、電源が入った後や圏内になったときにSMSで通知されます（無料）。

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「9海外で使うときの設定を行う」▶「4ローミング時の着信通知を設定する」を押す**

ローミング着信通知のメニュー画面が表示されます。

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **開始する場合：「1ローミング着信通知を開始する」▶「1開始する」を押す**
通知を開始する旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **停止する場合：「2ローミング着信通知を停止する」▶「1停止する」を押す**
通知を停止する旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **確認する場合：「3ローミング着信通知を確認する」▶「1確認する」を押す**
現在の設定状態が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **海外で開始する場合：「4ローミング着信通知を設定する（海外）」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従い操作する**

## 海外でネットワークサービスを利用する

**海外から留守番電話サービスや転送でんわサービスなどの設定を操作します。〈海外用サービス〉**

- あらかじめ遠隔操作設定を開始にしておく必要があります。→p.419
- 海外から操作した場合はご利用の国の日本向け通話料がかかります。
- 海外の通信事業者によっては設定できないことがあります。

### 海外留守番電話サービス（有料）

**1** **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「0海外からネットワークサービスを使う」▶「1留守番電話（海外）を使う」を押す**

**2** **メニュー項目を選択して操作する**

■ **開始する場合：「1留守番サービスを開始する」▶「1開始する」▶音声ガイダンスに従い操作する**

■ **停止する場合：「2留守番サービスを停止する」▶「1停止する」▶音声ガイダンスに従い操作する**

■ **再生する場合：「3留守番メッセージを再生する」▶「1再生する」▶音声ガイダンスに従い操作する**

■ **音声ガイダンスを聞きながらサービスを設定する場合：「4留守番サービスを設定する」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従い操作する**

■ **呼出時間を設定する場合：「5留守番呼出時間を設定する」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従い操作する**

## 海外転送でんわサービス（有料）

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「0海外からネットワークサービスを使う」▶「2転送でんわ（海外）を使う」を押す

**2** メニュー項目を選択して操作する

- 開始する場合：「1転送サービスを開始する」▶「1開始する」▶音声ガイダンスに従い操作する
- 停止する場合：「2転送サービスを停止する」▶「1停止する」▶音声ガイダンスに従い操作する
- サービスを設定する場合：「3転送サービスを設定する」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従い操作する

## 海外遠隔操作設定（有料）

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「0海外からネットワークサービスを使う」▶「3遠隔操作設定（海外）を使う」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従い操作する

## 海外番号通知お願いサービス（有料）

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「0海外からネットワークサービスを使う」▶「4番号通知お願い（海外）を使う」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従い操作する

## 海外ローミングガイダンス（有料）

**1** 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「0海外からネットワークサービスを使う」▶「5ローミングガイダンス（海外）を使う」▶「1設定する」▶音声ガイダンスに従い操作する

# パソコン接続

データ通信 . . . . . 434
ご利用になる前に . . . . . 435
データ転送を行うには . . . . . 436
データ通信を行うには . . . . . 436
ドコモ コネクションマネージャの紹介 . . . . . 436
ドコモケータイ datalink の紹介 . . . . . 436

データ通信の詳細については、ドコモのホームページ上の「パソコン接続マニュアル」をご覧ください。

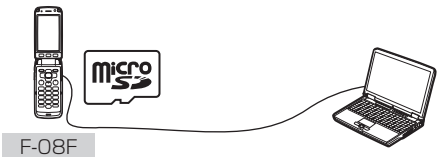
# データ通信

**FOMA端末とパソコンを接続して利用できる通信形態は、データ転送（OBEX™通信）、パケット通信、64Kデータ通信に分類されます。**

- パソコンと接続してパケット通信や64Kデータ通信を行ったり、電話帳などのデータを編集したりするには、ドコモのホームページからソフトをダウンロードし、インストールや各種設定を行う必要があります。
- 海外でパケット通信を行う場合は、IP接続で通信を行ってください（PPP接続ではパケット通信できません）。また、海外では64Kデータ通信は利用できません。
- FOMA端末は、FAX通信やRemote Wakeupには対応しておりません。

## データ転送（OBEX™通信）

画像や音楽、電話帳、メールなどのデータを、他のFOMA端末やパソコンなどとの間で送受信します。




USBケーブル接続
microSDカード→p.345
ドコモケータイdatalink→p.436

## パケット通信

インターネットに接続してデータ通信（パケット通信）を行います。
送受信したデータ量に応じて課金されます。ネットワークに接続していても、データの送受信を行っていないときには通信料がかからないため、ネットワークに接続したまま必要なときにデータを送受信するという使いかたができます。
ドコモのインターネット接続サービスmopera Uなど、FOMAパケット通信に対応したアクセスポイントを利用して、受信最大7.2Mbps、送信最大384kbpsの高速パケット通信ができます。通信環境や混雑状況の影響により通信速度が変化するベストエフォート方式による提供です。
画像を含むホームページの閲覧やデータのダウンロードなど、データ量の多い通信を行った場合には通信料が高額になりますのでご注意ください。

※ FOMAハイスピードエリア外やHIGH-SPEEDに対応していないアクセスポイントに接続するとき、HIGH-SPEEDに対応していない機器をご利用の場合は、通信速度が遅くなることがあります。

※ 受信最大7.2Mbps、送信最大384kbpsとは技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。実際の通信速度は、ネットワークの混み具合や通信環境により異なります。

## 64Kデータ通信

インターネットに接続して64Kデータ通信を行います。
データ量に関係なく、ネットワークに接続している時間の長さに応じて課金されます。
FOMA64Kデータ通信に対応したアクセスポイント、またはISDN同期64Kアクセスポイントを利用できます。
長時間通信を行った場合には通信料が高額になりますのでご注意ください。

# ご利用になる前に

## 動作環境

データ通信を利用するためのパソコンの動作環境は、次のとおりです。パソコンのシステム構成により異なる場合があります。

| 項　目 | 必要環境 |
|---|---|
| パソコン本体 | USBポート（USB仕様1.1／2.0に準拠）※1を持つPC/AT互換機<br>ディスプレイ解像度800×600ドット、High Color16ビット以上を推奨 |
| OS（各日本語版） | Windows Vista<br>Windows 7<br>Windows 8／8.1※2 |
| 必要メモリ | Windows Vista：512MB以上<br>Windows 7：32ビット版 1GB以上、64ビット版 2GB以上<br>Windows 8／8.1：32ビット版 1GB以上、64ビット版 2GB以上 |
| ハードディスク容量 | 5MB以上の空き容量 |

※1 本FOMA端末は「USB2.0 High-Speed」には対応しておりません。
※2 ドコモ コネクションマネージャはWindows 8.1には対応していません。

- 動作環境の最新情報については、ドコモのホームページでご確認ください。
- OSのアップグレードや追加・変更した環境での動作は保証いたしかねます。
- 動作環境によってはご使用になれない場合があります。また、上記の動作環境以外でのご使用について、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 必要な機器

FOMA端末とパソコン以外に、次の機器が必要です。

- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02（別売）
- FOMA通信設定ファイル（ドライバ）
  ※ ドコモのホームページからダウンロードしてください。

**お知らせ**

- パソコン用のUSBケーブルはコネクタ部の形状が異なるため利用できません。
- USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

## ご利用時の留意事項

### インターネットサービスプロバイダの利用料について

パソコンでインターネットを利用する場合、ご利用になるインターネットサービスプロバイダ（以降プロバイダ）の利用料が必要です。この利用料は、FOMAサービスの利用料とは別に直接プロバイダにお支払いいただきます。詳細はご利用のプロバイダにお問い合わせください。

- ドコモのインターネット接続サービスmopera Uがご利用いただけます。mopera Uは、お申し込みが必要な有料サービスです。

### 接続先（プロバイダなど）について

パケット通信と64Kデータ通信では接続先が異なります。パケット通信を行うときはパケット通信対応の接続先、64Kデータ通信を行うときはFOMA64KデータまたはISDN同期64K対応の接続先をご利用ください。

### パケット通信および64Kデータ通信の条件

日本国内で通信を行うには、次の条件が必要です。

- FOMAサービスエリア内であること
- パケット通信の場合、アクセスポイントがFOMAパケット通信に対応していること
- 64Kデータ通信の場合、接続先がFOMA64Kデータ通信またはISDN同期64Kに対応していること

※ 上記の条件が整っていても、基地局が混雑していたり、電波状態が悪かったりするときは通信できない場合があります。

## データ転送を行うには

FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02（別売）をご利用になる場合には、FOMA通信設定ファイル（ドライバ）をインストールしてください。

ドコモのホームページからFOMA通信設定ファイル（ドライバ）をダウンロードし、インストールする

▼

データ転送

## データ通信を行うには

パケット通信および64Kデータ通信を利用する場合の準備について説明します。

① ドコモのホームページからFOMA通信設定ファイル（ドライバ）をダウンロードし、インストールする

▼

② パソコンとFOMA端末を接続する

▼

③ FOMA通信設定ファイル（ドライバ）を確認する

▼

ドコモのホームページからドコモ コネクションマネージャをダウンロードし、インストールする

▼

ドコモ コネクションマネージャでデータ通信の設定をする

▼

ドコモ コネクションマネージャを利用しない通信を設定する

▼

通信を実行する

## ドコモ コネクションマネージャの紹介

ドコモ コネクションマネージャは、定額データ通信および従量データ通信を行うのに便利なソフトウェアです。mopera Uのお申し込みやお客様のご契約状況に応じたパソコンの設定を簡単に行うことができます。
また、料金カウンタ機能でデータ通信量や利用金額の目安を確認することもできます。
詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。
https://www.nttdocomo.co.jp/support/utilization/application/service/connection_manager/

## ドコモケータイdatalinkの紹介

ドコモケータイdatalinkは、お客様の携帯電話の電話帳やメールなどをパソコンにバックアップして、編集などを行うソフトです。ドコモのホームページにて提供しております。詳細およびダウンロードは下記サイトのページをご覧ください。
http://datalink.nttdocomo.co.jp/

- ドコモケータイdatalinkをご利用になるには、あらかじめFOMA通信設定ファイル（ドライバ）をインストールしておく必要があります。

ダウンロード方法、転送可能なデータ、動作環境、インストール方法、操作方法などの詳細については、上記ホームページをご覧ください。
また、インストール後の操作方法については、ソフト内のヘルプをご覧ください。
なお、ドコモケータイdatalinkをご利用になるには、別途USBケーブルが必要となります。

# 付録／困ったときには

メニュー一覧 ..... 438
着信音用メロディ ..... 450
ダイヤルボタンの文字割り当て一覧 ..... 451
特殊記号一覧 ..... 452
絵文字読み上げ一覧 ..... 454
記号・かな・英数字読み上げ一覧 ..... 461
顔文字読み上げ一覧 ..... 468
マルチアクセスの組み合わせについて ..... 473
FOMA端末から利用できるサービス ..... 474

## 外部機器との連携

動画をFOMA端末／パソコンなどで再生する ..... 475

## 困ったときには

故障かな？と思ったら ..... 476
エラーメッセージ一覧 ..... 480
保証とアフターサービス ..... 485
ソフトウェアを更新する ..... ＜ソフトウェア更新＞ 488
障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る ..... ＜スキャン機能＞ 496
主な仕様 ..... 502
保存・登録・保護件数 ..... 504
携帯電話機の比吸収率（SAR） ..... 505
輸出管理規制について ..... 509
知的財産権について ..... 509

# メニュー一覧

- オレンジ色の文字は、各種設定リセットを行うとお買い上げ時の状態に戻るメニューです。
- 音声でメニューの説明を聞くことができます。→p.147

| メニュー | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 電話帳・伝言メモ・音声メモを使う | 1 電話してきた相手を見る | | | ― | p.61 |
| | 2 電話をかけた相手を見る | | | ― | p.61 |
| | 3 電話帳の内容を見る | | | 50音順検索 | p.88 |
| | 4 電話帳に登録する | | | ― | p.85 |
| | 5 伝言メモ・通話メモを使う | 1 伝言メモを再生する | | ― | p.77 |
| | | 2 伝言メモを開始／停止する | | 停止する | p.76 |
| | | 3 伝言メモを設定する | 1 伝言メモ呼出時間を設定する | 13秒 | p.76 |
| | | | 2 伝言メモの応答メッセージを選ぶ | 標準 | p.77 |
| | | 4 通話音声メモを再生する | | ― | p.72 |
| | | 5 通話音声メモを開始／停止する | | 開始する | p.72 |
| | 6 電話帳のグループを設定する | 1 グループ名を変更する | | ― | p.95 |
| | | 2 グループ専用電話着信音を選ぶ | | [グループ1～30]<br>着信音設定：専用設定なし | p.96 |
| | | 3 グループ専用メール着信音を選ぶ | | [グループ1～30]<br>着信音設定：専用設定なし | p.96 |
| | 7 自分の電話番号を見る | | | ― | p.54 |
| | 8 電話帳の登録件数を見る | | | ― | p.97 |
| | 9 電話帳の文字の大きさを変更する | | | 標準の大きさ | p.91 |
| 2 メールを使う | 1 受信したメールを見る | | | ― | p.179<br>p.204 |
| | 2 メールを作る | | | ― | p.156<br>p.160 |
| | 3 例文を使ってメールを作る | | | ― | p.163 |
| | 4 未送信のメールを見る | | | ― | p.174 |
| | 5 送信したメールを見る | | | ― | p.174 |
| | 6 メールがあるか問い合わせる | 1 メール･メッセージを受信する | | ― | p.178 |
| | | 2 メール選択受信を行う | | ― | p.178 |
| | | 3 問い合わせ内容を選ぶ | | すべて選択 | p.179 |
| | 7 メールアドレスを確認・変更する | | | ― | p.156 |
| | 8 メールを設定する | 1 メールに付ける署名を登録する | | ― | p.190 |
| | | 2 例文・テンプレートを確認・編集する | | ― | p.164 |
| | | 3 メール選択受信を設定する | | 利用しない | p.177 |
| | | 4 らくらく返信を設定する | | 利用する | p.191 |

| メニュー | | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2メールを使う | 8メールを設定する | 5らくらく返信の本文を編集する | | | 了解しました。<br>今から帰ります。<br>後で連絡します。<br>遅くなります。<br>ありがとうございます。<br>ごめんなさい。 | p.191 |
| | | 6メールの振り分けを設定する | | | [自動振分け設定]<br>受信メール、送信メール：振り分ける<br>[受信振分け条件、送信振分け条件] ― | p.188 |
| | | 7受信する添付種別を選ぶ | | | すべて選択 | p.191 |
| | | 8添付のメロディを自動演奏する | | | 自動演奏する | p.192 |
| | | 9未読メッセージを自動で表示する | | | メッセージR優先 | p.193 |
| | | 0エリアメールを設定する | 1エリアメールの利用を設定する | | 利用する | p.198 |
| | | | 2ブザーを鳴らす時間を設定する | | 10秒 | p.198 |
| | | | 3マナー／公共モード時動作を設定する | | 鳴らす | p.198 |
| | | | 4着信音を確認する | | [緊急地震速報、災害・避難情報] ― | p.198 |
| | | | 5その他の設定をする | 1エリアメールの受信登録を設定する | ― | p.199 |
| | 9SMSを使う | 1SMSを作る | | | ― | p.199 |
| | | 2届いているSMSを受信する | | | ― | p.203 |
| | | 3SMSを設定する | | | 送信文字種：日本語<br>送達通知：要求しない<br>有効期間：3日<br>SMSC：ドコモ<br>アドレス：81903101652<br>Type of Number：international | p.208 |
| | | 4ドコモUIMカードの受信SMSを見る | | | ― | p.206 |
| | | 5ドコモUIMカードの送信SMSを見る | | | ― | p.206 |
| | 0メールを送受信した人を見る | 1最近送信した人を見る | | | ― | p.213 |
| | | 2最近受信した人を見る | | | ― | p.213 |
| 3写真・ビデオを撮る・見る | 1写真を撮影する | | | | ― | p.252 |
| | 2写真・画像を見る | | | | ― | p.324 |
| | 3ビデオを撮影する | | | | ― | p.257 |
| | 4ビデオを見る　録音音声を聞く | | | | ― | p.331 |
| | 5手書きメモを撮る | | | | ― | p.256 |
| | 6バーコードを読み取る | | | | ― | p.264 |

| メニュー | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|
| 4 iモードを使う | 1 i Menuを見る | | ― | p.218 |
| | 2 ブックマークを見る | | ― | p.225 |
| | 3 最後に表示したサイトを見る | | ― | p.220 |
| | 4 インターネットに接続する | 1 URLを入力して接続する | http:// | p.223 |
| | | 2 サイトの入力履歴から接続する | ― | p.224 |
| | 5 画面メモを見る | | ― | p.228 |
| | 6 メッセージを見る | 1 メッセージRを見る | ― | p.194 |
| | | 2 メッセージFを見る | ― | p.194 |
| | | 3 メール･メッセージを受信する | ― | p.178 |
| | 7 iチャネルを見る | | ― | p.243 |
| | 8 iチャネルを設定する | 1 iチャネルの表示を設定する | 表示設定：表示する<br>表示速度：標準速度で表示 | p.244 |
| | | 2 iチャネルボタンを設定する | 利用する | p.244 |
| | | 3 iチャネル更新通知を設定する | 表示する | p.245 |
| | | 4 iチャネルを初期化する | ― | p.245 |
| | 9 iモードを設定する | 1 文字の大きさを選ぶ | 標準の大きさ | p.236 |
| | | 2 画像表示･照明を設定する | 画像：表示する<br>照明設定：常に点灯<br>効果音設定、アニメーション：再生する<br>端末情報利用：利用する | p.236 |
| | | 3 iモーションの再生を設定する | 自動再生する | p.242 |
| | | 4 接続先番号を設定する | iモード | p.237 |
| | | 5 証明書の表示と使用を設定する※1 | すべて有効 | p.238 |
| | | 6 iモードボタンを設定する | iモードメニュー表示 | p.237 |
| | 0 iアプリの一覧を見る | | ― | p.284 |
| 5 便利なツールを使う | 1 電卓を使う | | ― | p.395 |
| | 2 スケジュール帳･目覚ましを使う | 1 予定を見る・登録する | ― | p.383 |
| | | 2 予定の登録件数を見る | ― | p.387 |
| | | 3 目覚ましを使う | ― | p.381 |
| | | 4 通知の時刻に電源を入れる | 入れない | p.380 |
| | 3 辞書を使う | 1 国語辞典を使う | ― | p.395 |
| | | 2 和英辞典を使う | ― | p.395 |
| | | 3 英和辞典を使う | ― | p.395 |
| | 4 メモを使う | | ― | p.289 |
| | 5 お知らせタイマーを使う | | 3分 | p.381 |
| | 6 ボイスレコーダを使う | | ― | p.364 |
| | 7 赤外線を使う | 1 赤外線で受信する | ― | p.363 |
| | | 2 赤外線で全件受信する | ― | p.363 |
| | | 3 赤外線で全件送信する | ― | p.362 |
| | 8 拡大鏡を使う | | ― | p.256 |
| | 9 使いかたガイドを使う | | ― | p.36 |

| メニュー | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 便利なツールを使う | 0 microSDカードを使う | 1 電話帳の保存をお知らせする | | 通知する | p.104 |
| | | 2 microSDカードにデータを保存する | | ― | p.350 |
| | | 3 microSDカードのデータを復元する | | ― | p.350 |
| | | 4 microSDカードの内容を見る | | ― | p.349<br>p.355 |
| | | 5 microSDカードの情報を更新する | | ― | p.349 |
| | | 6 microSDカードを初期化する | | ― | p.348 |
| | | 7 microSDカードをチェックする | | ― | p.349 |
| | | 8 microSDカードをパソコンで操作する※2 | | データ通信 | p.359 |
| | ＊ トルカを使う | | | ― | p.299 |
| 6 地図を見る・GPSを使う | 1 現在地の地図を見る | | | ― | p.304 |
| | 2 ナビを使う | | | ― | p.305 |
| | 3 現在地をメールで送る | | | ― | p.310 |
| | 4 電子コンパスを使う | | | ― | p.310 |
| | 5 イマドコサーチを使う | | | ― | p.320 |
| | 6 イマドコかんたんサーチを使う | | | ― | p.320 |
| | 7 ｉエリアー周辺情報ーを見る | | | ― | p.320 |
| | 8 測位した位置の履歴を見る | | | ― | p.319 |
| | 9 オートGPSを使う | 1 ドコモ提供サービスの設定を行う | | 利用しない | p.318 |
| | | 2 オートGPSの動作の設定を行う | | 利用する | p.318 |
| | | 3 設定したサービスを見る | | ― | p.318 |
| | | 4 オートGPSの履歴を見る | | ― | p.319 |
| | | 5 低電力時の動作の設定を行う | | 停止する | p.319 |
| | | 6 オートGPSの優先設定を行う | | 無効にする | p.319 |
| | 0 詳細な機能・設定 | 1 位置提供機能の詳細を設定する | 1 位置提供機能を設定する | 受信しない | p.313 |
| | | | 2 サービスの利用を設定する | ― | p.315 |
| | | | 3 接続先番号を設定する | 接続先：ドコモ | p.315 |
| | | 2 現在地通知先に現在地を送る | | ― | p.315 |
| | | 3 現在地通知先の一覧を見る | | ― | p.316 |
| 7 ｉコンシェルを使う | | | | ― | p.246 |
| 8 ｉアプリを使う | 1 ｉアプリの一覧を見る | | | ― | p.284 |
| | 2 ｉアプリを設定する | 1 ｉアプリの音量を設定する | | 音量4 | p.109 |
| | | 2 起動するｉアプリを設定する | | ナビソフト：地図アプリ forらくらくホン<br>番組表ボタン：Gガイド 番組表<br>外部機器接続：設定なし | p.286 |
| | | 3 ｉアプリ待受画面を設定する | | ｉアプリ待受画面：設定なし | p.291 |
| | | 4 ｉアプリ自動起動を設定する | | 無効にする | p.290 |
| | 3 ｉアプリの履歴を表示する | | | ［自動起動失敗履歴、異常終了履歴、セキュリティエラー履歴］ ― | p.285<br>p.291<br>p.293 |

| メニュー | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8 iアプリを使う | 4 iアプリについて | | | ― | p.282 |
| 9 健康ツールを使う | 1 歩数・活動量計を使う | 1 一日の歩数･活動量を見る※3 | | ― | p.369 |
| | | 2 歩数･活動量のグラフを見る※3 | | ― | p.370 |
| | | 3 歩数･活動量の履歴を見る※3 | | ― | p.370 |
| | | 4 運動の強さを測定する | | ― | p.371 |
| | | 5 自動送信メールを設定する | | 送信先アドレス：設定なし<br>健康応援サービス：利用しない | p.371 |
| | | 6 歩数・活動量計を設定する | | 利用する（身長：160cm　体重：50kg） | p.368 |
| | | 7 歩数・活動量の履歴を削除する | | ― | p.371 |
| | | 8 今日の履歴を削除する | | ― | p.371 |
| | 2 健康生活日記を使う | | | ― | p.374 |
| 0 自分の電話番号を見る | | | | ― | p.54 |
| ＊設定を行う | 1 画面の設定を行う | 1 待受画面の表示を設定する | | 画像を表示（空） | p.112 |
| | | 2 待受画面の時計を設定する | | 待受時計表示：大きく表示<br>表示形式：24時間形式 | p.120 |
| | | 3 メニュー形式と配色を設定する | | メニュー形式：リスト<br>画面の配色：青 | p.117 |
| | | 4 画面の明るさを設定する | | 自動で調整 | p.118 |
| | | 5 背面画面の表示を設定する | 1 背面画面の時計表示を設定する | 標準時計 | p.115 |
| | | | 2 背面の待受画像を設定する | 画像を表示（湖畔の風景） | p.115 |
| | | | 3 背面の情報表示を設定する | 天気予報、カレンダー：表示する<br>誕生日・祝日・暦：表示しない | p.116 |
| | | | 4 着信時の表示を設定する | 相手の情報と画像を表示する | p.116 |
| | | | 5 背面の明るさを設定する | 標準に設定 | p.117 |
| | | | 6 背面画面の点灯を設定する | 点灯する | p.117 |
| | | 6 文字の種類を選ぶ | | 丸ゴシック体 | p.120 |
| | | 7 マチキャラを設定する | | 表示設定：表示する<br>マチキャラ：ひつじのしつじくん（執事コース） | p.118 |
| | | 8 マチキャラの一覧を見る | | ― | p.342 |
| | | 9 通知画面の閉じ方を選ぶ | | 自動で閉じる | p.34 |
| | | 0 iコンシェル情報表示を設定する | | 表示する | p.247 |
| | | ＊待受画像配信元を設定する | | メールの題名：―<br>メールアドレス1～3：設定なし | p.113 |

| メニュー | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|
| ＊設定を行う | 2電話着信時の設定を行う | 1電話着信時の音を選ぶ | 1音声電話の着信音を選ぶ | 着信音設定：鳴らす<br>着信音：着信音1 | p.106 |
| | | | 2テレビ電話の着信音を選ぶ | 着信音設定：鳴らす<br>着信音：ハープ | p.106 |
| | | 2電話着信時の音量を調節する | | 呼出音量：音量4<br>自動音量設定：大きくする | p.108 |
| | | 3電話着信時の振動を選ぶ | 1音声電話の振動を選ぶ | 振動させない | p.110 |
| | | | 2テレビ電話の振動を選ぶ | 振動させない | p.110 |
| | | 4電話着信ランプの色を選ぶ | 1音声電話の着信ランプの色を選ぶ | 緑色 | p.119 |
| | | | 2テレビ電話の着信ランプの色を選ぶ | 緑色 | p.119 |
| | | 5ダイヤル／決定ボタンで着信を受ける | | 応答しない | p.68 |
| | | 6本体を開いて着信を受ける | | 応答しない | p.69 |
| | 3メール・メッセージの受信設定を行う | 1メール・メッセージ受信時の音を選ぶ | 1メール受信時の音を選ぶ | メール着信音設定：鳴らす<br>着信音：着信音2<br>鳴らす時間：10秒 | p.107 |
| | | | 2メッセージ受信時の音を選ぶ | [メッセージR、メッセージF]<br>着信音設定：鳴らす<br>着信音：着信音2<br>鳴らす時間：10秒 | p.107 |
| | | 2メール・メッセージ受信音量を調節する | | 音量4 | p.109 |
| | | 3メール・メッセージ受信時の振動を選ぶ | 1メール受信時の振動を選ぶ | 振動させない | p.110 |
| | | | 2メッセージ受信時の振動を選ぶ | [メッセージR、メッセージF]<br>振動させない | p.110 |
| | | 4メール・メッセージのランプ色を選ぶ | | 青色 | p.119 |
| | 4ｉコンシェルの受信設定を行う | 1ｉコンシェル受信時の音を選ぶ | | 着信音設定：鳴らす<br>着信音：雲の音<br>鳴らす時間：10秒 | p.107 |
| | | 2ｉコンシェル受信音量を調節する | | 音量4 | p.109 |
| | | 3ｉコンシェル受信時の振動を選ぶ | | 振動させない | p.110 |
| 5相手の声の音量を調節する | | | | 音量4 | p.109 |
| 6ボタンを押した時の音を設定する | | | | 鳴らす | p.111 |
| | 7音声読み上げを使う | 1音声読み上げを設定する | | 動作：なし<br>声質：女声<br>速さ：2<br>音量：4 | p.146 |
| | | 2音声読み上げの単語を登録する | | ― | p.152 |
| | | 3音声読み上げの送出先を選ぶ | | スピーカー | p.147 |
| | | 4マナーモード中に読み上げを使う | | 読み上げる | p.147 |
| 8音声で呼び出す機能を登録する | | | | ― | p.144 |

| メニュー | | | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＊設定を行う | 9時計を設定する | 1日付と時刻を設定する | | | | 自動で設定する | p.51 |
| | | 2待受画面の時計を設定する | | | | 待受時計表示：大きく表示<br>表示形式：24時間形式 | p.120 |
| | | 3背面画面の時計表示を設定する | | | | 標準時計 | p.115 |
| | 0ワンタッチブザーを使う | | | | | 無効にする | p.391 |
| | ＊エコモードを設定する | | | | | 解除する | p.118 |
| | #その他の設定を行う | 1発信者番号通知を使う | 1発信者番号通知を設定する | | | — | p.53 |
| | | | 2発信者番号通知設定を確認する | | | — | p.53 |
| | | 2ネットワークサービスを使う※4 | 1留守番サービスを使う | 1留守番メッセージを再生する | | — | p.414 |
| | | | | 2メッセージがあるか問い合わせる | | — | p.414 |
| | | | | 3留守番サービスを開始する | | — | p.414 |
| | | | | 4留守番サービスを停止する | | — | p.414 |
| | | | | 5留守番サービスの詳細を設定する | | — | p.414 |
| | | | | 6留守番呼出時間を設定する | | — | p.414 |
| | | | | 7留守番サービスの設定を確認する | | — | p.414 |
| | | | | 8着信通知を使う | 1着信通知を開始する | — | p.414 |
| | | | | | 2着信通知を停止する | — | p.414 |
| | | | | | 3着信通知の設定を確認する | — | p.414 |
| | | | 2キャッチホンを使う | 1キャッチホンを開始する | | — | p.415 |
| | | | | 2キャッチホンを停止する | | — | p.415 |
| | | | | 3キャッチホンの設定を確認する | | — | p.415 |
| | | | 3転送サービスを使う | 1転送サービスを開始する | | — | p.416 |
| | | | | 2転送サービスを停止する | | — | p.416 |
| | | | | 3転送先を変更する | | — | p.416 |
| | | | | 4転送先が通話時の設定をする | | — | p.416 |
| | | | | 5転送サービスの設定を確認する | | — | p.416 |

| メニュー | | | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＊設定を行う | #その他の設定を行う | 2ネットワークサービスを使う ※4 | 4迷惑電話ストップを使う | 1迷惑電話着信拒否を登録する | | — | p.416 |
| | | | | 2着信拒否する番号を登録する | | — | p.416 |
| | | | | 3迷惑電話登録を全件削除する | | — | p.416 |
| | | | | 4迷惑電話登録を1件削除する | | — | p.416 |
| | | | | 5拒否登録件数を確認する | | — | p.416 |
| | | | 5番号通知お願いサービスを使う | 1番号通知お願いサービスを開始する | | — | p.417 |
| | | | | 2番号通知お願いサービスを停止する | | — | p.417 |
| | | | | 3番号通知お願いサービスを確認する | | — | p.417 |
| | | | 6通話中着信設定を使う | 1通話中着信設定を開始する | | — | p.418 |
| | | | | 2通話中着信設定を停止する | | — | p.418 |
| | | | | 3通話中着信設定を確認する | | — | p.418 |
| | | | 7通話中着信動作を選ぶ | | | 通常着信する | p.419 |
| | | | 8海外ネットワークを設定する | 1 3G/GSMの切替を設定する | | 自動 | p.427 |
| | | | | 2ネットワークサーチを設定する | | オート | p.425 |
| | | | | 3優先ネットワークを設定する | | — | p.426 |
| | | | | 4オペレータ名表示を設定する | | 表示する | p.428 |
| | | | 9海外で使うときの設定を行う | 1 iモード･メールの設定を行う | | — | p.429 |
| | | | | 2メール選択受信を設定する | | 利用しない | p.430 |
| | | | | 3ローミング時の着信を規制する | 1ローミング時着信規制を開始する | — | p.430 |
| | | | | | 2ローミング時着信規制を停止する | — | p.430 |
| | | | | | 3ローミング時着信規制を確認する | — | p.430 |

| メニュー | | | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＊設定を行う | #その他の設定を行う | 2ネットワークサービスを使う※4 | 9海外で使うときの設定を行う | 4ローミング時の着信通知を設定する | 1ローミング着信通知を開始する | — | p.431 |
| | | | | | 2ローミング着信通知を停止する | — | p.431 |
| | | | | | 3ローミング着信通知を確認する | — | p.431 |
| | | | | | 4ローミング着信通知を設定する（海外） | — | p.431 |
| | | | | 5国際ダイヤルアシストを設定する | 1自動国番号変換機能を設定する | 81 日本 | p.65 |
| | | | | | 2自動プレフィックス変換を設定する | WORLD CALL 009130010 | p.66 |
| | | | | 6ローミングガイダンスを設定する | 1ローミングガイダンスを開始する | — | p.429 |
| | | | | | 2ローミングガイダンスを停止する | — | p.429 |
| | | | | | 3ローミングガイダンス設定を確認する | — | p.429 |
| | | | 0海外からネットワークサービスを使う | 1留守番電話（海外）を使う | 1留守番サービスを開始する | — | p.431 |
| | | | | | 2留守番サービスを停止する | — | p.431 |
| | | | | | 3留守番メッセージを再生する | — | p.431 |
| | | | | | 4留守番サービスを設定する | — | p.431 |
| | | | | | 5留守番呼出時間を設定する | — | p.431 |
| | | | | 2転送でんわ（海外）を使う | 1転送サービスを開始する | — | p.432 |
| | | | | | 2転送サービスを停止する | — | p.432 |
| | | | | | 3転送サービスを設定する | — | p.432 |
| | | | | 3遠隔操作設定（海外）を使う | | — | p.432 |

| メニュー | | | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＊設定を行う | #その他の設定を行う | 2ネットワークサービスを使う※4 | 0海外からネットワークサービスを使う | 4番号通知お願い（海外）を使う | | — | p.432 |
| | | | | 5ローミングガイダンス（海外）を使う | | — | p.432 |
| | | | ＊その他のサービスを使う | 1遠隔操作設定を使う | 1遠隔操作を開始する | — | p.419 |
| | | | | | 2遠隔操作を停止する | — | p.419 |
| | | | | | 3遠隔操作の設定を確認する | — | p.419 |
| | | | | 2英語ガイダンスを使う | 1ガイダンスを設定する | — | p.418 |
| | | | | | 2ガイダンスの設定を確認する | — | p.418 |
| | | | | 3ドコモへのお問い合わせはこちら | 1らくらくホンセンターへ電話する | — | p.418 |
| | | | | | 2ドコモ故障問合せ窓口に電話する | — | p.418 |
| | | | | | 3海外紛失窓口に電話する | — | p.418 |
| | | | | | 4海外故障窓口に電話する | — | p.418 |
| | | | | 4スキャン機能を使う | 1パターンデータを更新する | — | p.497 |
| | | | | | 2パターンデータ自動更新設定を行う | — | p.498 |
| | | | | | 3スキャン機能を設定する | スキャン機能、メッセージスキャン：有効 | p.499 |
| | | | | | 4パターンデータの版数を確認する | — | p.501 |
| | | | | 5ソフトウェアを更新する※5 | | ［更新を実行する］— ［自動更新を設定］ 自動更新設定：自動で更新する 曜日：指定なし 時刻：03時00分 | p.488 |
| | | 3文字入力の設定を行う | 1文字の入力方法を設定する | | | 有効にする | p.409 |
| | | | 2よく使う単語を登録する | | | — | p.408 |
| | | | 3よく使う定型文を登録する | | | — | p.407 |
| | | 4電話・電話帳の詳細を設定する | 1着信を拒否する相手を指定する※6 | | | 解除する | p.132 |
| | | | 2着信を許可する相手を指定する※6 | | | 解除する | p.132 |
| | | | 3電話帳登録外の着信を拒否する | | | 許可する | p.135 |
| | | | 4発番号なしの着信動作を選ぶ | | | ［非通知設定、通知不可能、公衆電話］設定を解除 | p.133 |

| メニュー | | | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＊設定を行う | #その他の設定を行う | 4電話・電話帳の詳細を設定する | 5イヤホンを設定する | 1イヤホン接続時の着信動作を選ぶ | | 応答方法：手動 | p.397 |
| | | | | 2イヤホンスイッチの動作を設定する | | イヤホンスイッチ動作：発信しない | p.396 |
| | | | 6オートスピーカーホンを設定する | | | 解除する | p.69 |
| | | | 7無音着信時間を設定する | | | 無音着信動作：設定しない | p.134 |
| | | | 8テレビ電話を設定する | 1テレビ電話画面の表示を設定する | | 相手を大きく | p.80 |
| | | | | 2テレビ電話画面の明るさを選ぶ | | 標準に設定 | p.80 |
| | | | | 3音声電話再発信を設定する | | かけ直さない | p.81 |
| | | | | 4発信時の自画像送信を設定する | | 送る | p.81 |
| | | | | 5テレビ電話画面の大きさを選ぶ | | 拡大して表示 | p.80 |
| | | | | 6テレビ電話切替え通知を設定する | 1テレビ電話切替え通知を開始する | ― | p.81 |
| | | | | | 2テレビ電話切替え通知を停止する | ― | p.81 |
| | | | | | 3テレビ電話切替え通知を確認する | ― | p.81 |
| | | | | 7パケット通信中の着信動作を選ぶ | | テレビ電話優先 | p.82 |
| | | | 9通話中に自分の番号を表示する | | | 表示する | p.72 |
| | | | 0メロディコールを設定する | | | ― | p.111 |
| | | 5音を設定する | 1充電開始と完了を音で通知する | | | 知らせる | p.111 |
| | | | 2電池残量の警告を音で通知する | | | 鳴らす | p.47 |
| | | | 3イヤホン利用時の切替を選ぶ | | | イヤホンとスピーカー | p.398 |
| | | | 4通話状態が悪い時の音を選ぶ | | | 鳴らさない | p.111 |
| | | | 5再接続した時の音を選ぶ | | | 鳴らさない | p.112 |
| | | | 6メロディの一覧を見る | | | ― | p.338 |
| | | 6新着お知らせを設定する | | | | 通知する | p.119 |
| | | 7情報の表示やリセットを行う | 1通話時間を見る | | | ― | p.389 |
| | | | 2通話料金を見る | | | ― | p.390 |
| | | | 3通話時間をリセットする | | | ― | p.389 |
| | | | 4通話料金をリセットする | | | ― | p.390 |
| | | | 5電池残量を確認する | | | ― | p.45 |
| | | | 6通信状態を表示する | | | ― | p.428 |
| | | | 7設定を初めの状態に戻す | | | ― | p.140 |
| | | | 8本体内データを全て削除する | | | ― | p.141 |
| | | | 9ソフトを最新にする | | | ― | p.398 |

| メニュー | | | | お買い上げ時 | 参照先 |
|---|---|---|---|---|---|
| ＊設定を行う | #その他の設定を行う | 8操作の制限をする | 1開閉ロックを設定する | 解除する | p.131 |
| | | | 2全ての操作を制限する | ― | p.126 |
| | | | 3セルフモードを設定する | 解除する | p.127 |
| | | | 4シークレットモードに設定する | 解除する | p.128 |
| | | | 5電話の履歴表示を制限する | 制限しない | p.128 |
| | | | 6個人の情報表示を制限する | 制限しない | p.129 |
| | | | 7端末暗証番号を変更する | 0000 | p.123 |
| | | | 8ドコモUIMカードのPINコードを設定する | [PIN1コード変更、PIN2コード変更、PIN1コード使用] ― | p.124 |
| | | | 9ダイヤル入力での発信を制限する | 制限しない | p.130 |
| | | 9設定時刻に電源を入／切する | 1電源が入る時刻を設定する | 自動電源入：停止する | p.379 |
| | | | 2電源が切れる時刻を設定する | 自動電源切：停止する | p.380 |
| | | 0画面の縦横を自動で切替える | | 切替える | p.35 |
| | | ＊ケータイデータお預かりサービスを使う | 1お預かりセンターに接続する | ― | p.136 |
| | | | 2通信履歴を表示する | ― | p.140 |
| #ワンセグを使う | 1ワンセグを見る | | | ― | p.272 |
| | 2番組表を見る | | | ― | p.274 |
| | 3予約を登録・参照する | 1予約の一覧を見る | | ― | p.278 |
| | | 2視聴予約を登録する | | ― | p.277 |
| | 4テレビリンクを見る | | | ― | p.275 |
| | 5チャンネルリストを設定する | 1チャンネルリストを登録する | | ― | p.269 |
| | | 2視聴するチャンネルリストを選ぶ | | ― | p.270 |
| | | 3チャンネルリストを編集する | | ― | p.271 |
| | 6ワンセグを設定する | 1字幕の言語を設定する | | 第一言語 | p.279 |
| | | 2音声を設定する | | 音声：第一音声<br>主音声・副音声：主音声 | p.279 |
| | | 3データ放送を設定する | 1画像の表示を設定する | 画像：表示する<br>効果音設定、アニメーション：再生する | p.280 |
| | | | 2放送用保存領域の一覧を見る | ― | p.280 |
| | | | 3確認画面の表示を設定する | ― | p.280 |

※1 各種設定リセットを行うと、ドコモUIMカードに保存されている証明書もすべて有効になります。
※2 USBケーブル接続中は、各種設定リセットを行ってもお買い上げ時の設定には戻りません。
※3 各種設定リセットを行うと、当日の歩数計・活動量計のデータがリセットされます。
※4 ネットワークサービスについてはドコモのホームページをご覧ください。
※5 各種設定リセットを行うと、自動更新設定がお買い上げ時の設定に戻ります。
※6 各種設定リセットを行っても、着信拒否／許可登録一覧の登録内容はリセットされません。

# 着信音用メロディ

| メロディ（[　] 内は作曲者名） | |
|---|---|
| 着信音1～9 | 穏やか着信音1～2 |
| でか着信音 | 川の流れのように［見岳　章］ |
| ふるさと［岡野　貞一］ | ジュピター［Gustav Holst］ |
| アメージンググレース［アメリカ民謡］ | カノン［JOHANN PACHELBEL］ |
| 花のワルツ［PETER ILYICH TCHAIKOVSKY］ | おもちゃの兵隊のマーチ［LEON JESSEL］ |
| 交響曲第7番［Ludwig van Beethoven］ | 威風堂々［Edward Elgar］ |
| 水族館［Charles Camille Saint-Saens］ | 蛍の光［スコットランド民謡］ |
| エンターテイナー［Scott Joplin］ | ハープ |
| 鳩時計 | 黒電話の音 |
| 朝のきらめき | 新しい街へ |
| 木漏れ日 | そよ風の便り |
| 明るい気分で | 光の便り |
| 風の贈り物 | 旅立ち |
| 雲の音 | 目覚まし1～3 |
| 電話です | テレビ電話です |
| メールです | ｉコンシェルからのお知らせです |
| 起きて下さい | もうすぐ予定の時刻です |
| 予定の時刻です | 無音 |

許諾番号：T-1470020

# ダイヤルボタンの文字割り当て一覧

| ボタン | ひらがな／漢字入力モード※1 | 半角カタカナ入力モード | 半角英字入力モード | 半角数字入力モード※2 |
|---|---|---|---|---|
| 1 あ ./@ | あ い う え お 1 | ア イ ウ エ オ 1 | . ／ @ ~ ー : _ [ ¥ ] ^ `{ \| }1 | 1 |
| 2 か ABC | か き く け こ 2 | カ キ ク ケ コ 2 | a b c 2 | 2 |
| 3 さ DEF | さ し す せ そ 3 | サ シ ス セ ソ 3 | d e f 3 | 3 |
| 4 た GHI | た ち つ て と 4 | タ チ ツ テ ト 4 | g h i 4 | 4 |
| 5 な JKL | な に ぬ ね の 5 | ナ ニ ヌ ネ ノ 5 | j k l 5 | 5 |
| 6 は MNO | は ひ ふ へ ほ 6 | ハ ヒ フ ヘ ホ 6 | m n o 6 | 6 |
| 7 ま PQRS | ま み む め も 7 | マ ミ ム メ モ 7 | p q r s 7 | 7 |
| 8 や TUV | や ゆ よ 8 | ヤ ユ ヨ 8 | t u v 8 | 8 |
| 9 ら WXYZ | ら り る れ ろ 9 | ラ リ ル レ ロ 9 | w x y z 9 | 9 |
| 0 わをん ー、。 | わ を ん ー 、 。 ・ ? ! 「 」 ■ 0 | ワ ヲ ン ー 、 。 ・ ? ! 「 」 ■ 0 | ! " # $ % & ' ( ) * + , ; < = > ? ■ 0 | 0 +※3 |
| ＊ | ゛ ゜ | ゛ ゜ | @docomo.ne.jp .com .or.jp .go.jp .ne.jp .co.jp .ac.jp http://www. www. .html .htm | * P※3 |
| # | ↵（改行） | ↵（改行） | ↵（改行） | # T※3 |

■：空白を示します。

■：文字入力後に（テレビ電話）を押すか、ボタンを押し続けると大文字／小文字に切り替わります。ただし、「わ」を入力した場合は（テレビ電話）を押した場合のみ大文字／小文字に切り替わります。

※1 数字は半角で入力されます。

※2 半角数字入力モードの「P」「T」「+」「#」「*」は、これらの文字が有効な入力欄のみ入力できます。

※3 該当するボタンを1秒以上押すと入力できます。

# 特殊記号一覧

ひらがな／漢字入力モードで読みを入力して変換してください。→p.401

| 読　み | 入力文字 |
|---|---|
| あーる | R r アール |
| あい | I i |
| あすたりすく | ＊ |
| あすてりすく | ＊ |
| あっとまーく | @ |
| あるふぁ | A α |
| あるふぁー | A α |
| あんだーばー | _ |
| あんど | & |
| あんぱさんど | & |
| いー | E e |
| いーた | H η |
| いおた | I ι |
| いこーる | ＝ |
| いち | ① I |
| いぷしろん | E ε |
| うぷしろん | Y υ |
| えい | A a |
| えいち | H h |
| えー | A a |
| えす | S s |
| えっくす | X x |
| えっち | H h |
| えぬ | N n |
| えふ | F f |
| えむ | M m |
| える | L l |
| えん | ￥ |
| おう | O o |
| おー | O o |
| おーむ | Ω ω |
| おす | ♂ |
| おなじ | 々〃 |
| おみくろん | O ο |
| おめが | Ω ω |
| おんぐすとろーむ | Å |
| おんぷ | ♪ |
| かい | X χ |
| かける | × |
| かっこ | 「」『』【】〝〟“”（）〔〕［］｛｝《》〈〉 |
| かっぱ | K κ |

| 読　み | 入力文字 |
|---|---|
| かぶ | ㈱ |
| かぶしきがいしゃ | ㈱ KK |
| から | ～ |
| かろりー | カロリー |
| がんま | Γ γ |
| がんまー | Γ γ |
| きー | X χ |
| きごう | ＜＞@／〃<br>±々×≠÷<br>≦≧∴§＼<br>∞∧∈∨¬<br>∋∀⊆⊇∃<br>∠⊂⊥⊃⌒<br>∪∩∂⊿∇<br>∑≡≒∮≪<br>〝〟≫∟√<br>∽∝∵∫∬<br>Å‰†‡¶ |
| きゅー | Q q |
| きゅう | ⑨ Ⅸ |
| きろ | キロ |
| きろぐらむ | kg |
| きろめーとる | km |
| く | ⑨ Ⅸ |
| くさい | Ξ ξ |
| ぐさい | Ξ ξ |
| くしー | Ξ ξ |
| ぐらむ | グラム |
| くろぼし | ★ |
| くろまる | ● |
| けい | K k |
| けー | K k |
| ご | ⑤ V |
| ごうどう | ≡ |
| こめ | ※ |
| こめじるし | ※ |
| ころん | ： |
| さん | ③ Ⅲ |
| さんかく | △▲▽▼ |
| し | ④ Ⅳ |
| しー | C c |
| じー | G g |
| しーしー | cc |
| しーた | Θ θ |

| 読　み | 入力文字 |
|---|---|
| じーた | Z ζ |
| じぇい | J j |
| じぇー | J j |
| しかく | □■◇◆ |
| しぐま | Σ σ |
| しち | ⑦ Ⅶ |
| しめ | ㌢ |
| しゃーぷ | ♯ |
| しゃせん | ／＼ |
| じゅう | ⑩ X |
| じゅういち | ⑪ |
| じゅうきゅう | ⑲ |
| じゅうく | ⑲ |
| じゅうご | ⑮ |
| じゅうさん | ⑬ |
| じゅうし | ⑭ |
| じゅうしち | ⑰ |
| じゅうなな | ⑰ |
| じゅうに | ⑫ |
| じゅうはち | ⑱ |
| じゅうよん | ⑭ |
| じゅうろく | ⑯ |
| しょうなり | ＜ |
| しょうわ | 昭和 |
| しろぼし | ☆ |
| しろまる | ○ |
| ずけい | ☆★○●◎<br>◇◆□■△<br>▲▽▼ |
| すらっしゅ | ／＼ |
| ぜーた | Z ζ |
| せくしょん | § |
| せっし | ℃ |
| ぜっと | Z z |
| せみころん | ； |
| せんち | ㎝ センチ |
| せんちめーとる | ㎝ |
| せんと | ¢ セント |
| だい | ㈹ |
| たいしょう | 大正 |
| だいなり | ＞ |
| だいひょう | ㈹ |
| たう | T τ |

| 読　み | 入力文字 |
|---|---|
| だがー | † |
| だくてん | ゛ |
| たす | ＋ |
| だぶりゅ | Ｗｗ |
| だぶりゅー | Ｗｗ |
| だぶるだがー | ‡ |
| たんい | ° ′ ″ ℃￥<br>＄￠￡％ |
| てぃー | Ｔｔ |
| でぃー | Ｄｄ |
| てー | Ｔｔ |
| でー | Ｄｄ |
| でるた | Δδ |
| てん | 、，．．．．．’ ”<br>‘ “ 、 ´ ¨<br>丶 ゞ ゝ ゞ<br>、 ` ' " |
| てんてん | ‥ … |
| でんわ | TEL |
| ど | ℃ ° |
| どう | 々〃仝 |
| どしー | ℃ |
| どる | ＄ドル |
| とん | トン |
| ないし | ～ |
| なぜならば | ∵ |
| なな | ⑦Ⅶ |
| なみ | ～ |
| なんばー | No. |
| に | ②Ⅱ |
| にじゅう | ⑳ |
| にじゅうまる | ◎ |
| にゅー | Ｎν |
| のま | 々 |
| ぱーせんと | ％パーセント |
| ぱーみる | ‰ |
| ぱい | Ππ |
| はいふん | － |

| 読　み | 入力文字 |
|---|---|
| はち | ⑧Ⅷ |
| ばつ | × |
| はてな | ？ |
| はんだくてん | ° |
| びー | Ｂｂ |
| ぴー | Ｐｐ Ππ |
| ひく | － |
| ひしがた | ◇◆ |
| びっくり | ！ |
| びょう | ″ |
| ふぁい | Φφ |
| ぶい | Ｖｖ |
| ふぃー | Φφ |
| ぷさい | Ψψ |
| ぷしー | Ψψ |
| ふとうごう | ＜＞≦≧≠<br>≪≫ |
| ぷらす | ＋ |
| ぷらすまいなす | ± |
| ふらっと | ♭ |
| ふん | ′ |
| へいせい | 平成 |
| へいほうめーとる | ㎡ |
| ぺーじ | ページ |
| べーた | Ｂβ |
| べーたー | Ｂβ |
| へくたーる | ヘクタール |
| ほし | ☆★※ |
| ぽんど | ￡ |
| まいなす | － |
| まる | ○ ● ◎ 。<br>． ① ② ③<br>④ ⑤ ⑥ ⑦<br>⑧ ⑨ ⑩ ⑪<br>⑫ ⑬ ⑭ ⑮<br>⑯ ⑰ ⑱ ⑲<br>⑳ 上 中 下<br>左 右 |

| 読　み | 入力文字 |
|---|---|
| みゅー | Ｍμ |
| みり | ㎜ ミリ |
| みりぐらむ | ㎎ |
| みりばーる | ミリバール |
| みりめーとる | ㎜ |
| むげん | ∞ |
| むげんだい | ∞ |
| めいじ | 明治 |
| めーとる | メートル |
| めす | ♀ |
| やじるし | →←↑↓<br>⇒⇔ |
| ゆう | ㈲ |
| ゆー | Ｕｕ |
| ゆうげんがいしゃ | ㈲ |
| ゆうびん | 〒 |
| ゆうびんばんごう | 〒 |
| ゆえに | ∴ |
| ゆぷしろん | Ｙυ |
| よん | ④Ⅳ |
| らむだ | Λλ |
| りっとる | リットル |
| ろー | Ｐρ |
| ろく | ⑥Ⅵ |
| わい | Ｙｙ |
| わっと | ワット |
| わる | ÷ |

※ 実際の表示と異なるものがあります。

※ 入力文字には、全角のみ、半角のみ、全角と半角の両方が存在するものがあります。

# 絵文字読み上げ一覧

ひらがな／漢字入力モードで読みを入力して変換してください。→p.401
音声読み上げの動作を「自動で読み上げ」に設定しているとき（→p.146）に、入力した絵文字や変換候補一覧の絵文字を選択したり、絵文字を入力変換して確定したりした場合の読み上げを記載しています。

| 読　み | 変換 | 音声読み上げ |
|---|---|---|
| はーと、あい、こころ、すき、らぶ | | はーとまーく |
| はーと、あい、こころ、どきどき、すき、らぶ、ゆれるはーと | | ゆれるはーとまーく |
| はーと、しつれん、ふられた、わかれた、しょっく | | しつれんまーく |
| はーと、あい、こころ、すき、らぶ、はーとたち | | ふくすうはーとまーく |
| かお、えがお、わらう、わらい、わーい、うれしい、にこにこ | | うれしいかおまーく |
| かお、おこる、いかり、ぷん、ちっ | | おこったかおまーく |
| かお、かなしい、こまった、ごめん、がく | | らくたんしたかおまーく |
| かお、かなしい、こまった、さいあく、もうやだ | | かなしいかおまーく |
| かお、だめ、ふら | | つかれてるかおまーく |
| どうぶつ、いぬ | | いぬまーく |
| どうぶつ、ねこ | | ねこまーく |
| てんき、はれ、たいよう | | はれまーく |
| てんき、くもり、くも | | くもりまーく |
| てんき、あめ、かさ | | あめまーく |
| てんき、ゆき、ゆきだるま | | ゆきまーく |
| てんき、かみなり、いかずち、いかづち、でんき | | かみなりまーく |
| てんき、うずまき、たいふう、あらし、ぐるぐる、くるくる、めまい | | たいふうまーく |
| てんき、きり、あめ | | きりまーく |
| てんき、こさめ、あめ、かさ | | こさめまーく |
| おんぷ、おんがく、うた、るん | | おんぷまーく |
| おんぷ、おんがく、うた、さんれんぷ、るん、むーど | | ふくすうおんぷまーく |
| おんせん、ふろ、おふろ、いいきぶん | | おんせんまーく |
| はな、かわいい | | はなまーく |
| きす、きっす、くちびる、くち、ちゅ、ちゅう、ちゅー、きすまーく | | きすまーく |
| きらきら、ぴかぴか | | ぴかぴかまーく |
| でんきゅう、ぴか、あいであ、あいでぃあ、ひらめき | | ひらめきまーく |
| いかり、おこる、おこり、きれる、むかつく、むか | | むかっまーく |
| がんばる、がんばれ、ぱんち、ぐー、ぐう | | ぱんちまーく |
| ばくだん、ばくはつ | | ばくだんまーく |
| おやすみ、すいみん、ねる、ねむい、ぐー、ずー、ぐう、ずう | zzz | ねむいまーく |
| びっくり、あっ、えくすくらめーしょん、えくすくらめいしょん | ! | びっくりまーく |
| びっくり、ほんと、えっ、えー、えくすくらめーしょん、えくすくらめいしょん | !? | びっくりはてなまーく |
| びっくり、ちょー、えくすくらめーしょん、えくすくらめいしょん | !! | にじゅうびっくりまーく |
| しょっく、ぐらぐら、どん | | どーんまーく |
| あせ、あせる、ひやあせ | | あせあせまーく |

| 読　み | 変換 | 音声読み上げ |
|---|---|---|
| あせ、あせる、ひやあせ、なみだ、だらー、たらー | | あせたらーっまーく |
| いそぐ、いそげ、だっしゅ、ためいき、ふぅ、ふう、ふー、はしる | | だっしゅまーく |
| のばす、ちょうおん、ちょーおん | | うーまーく |
| のばす、くるり、ちょうおん、ちょーおん | | うーんまーく |
| おっけー、おーけー、おーけい、おうけい、けってい | | おーけーまーく |
| やじるし、みぎうえ、あがる、あげる、あっぷ、みぎななめうえ | | みぎななめうえやじるしまーく |
| やじるし、みぎした、さがる、さげる、だうん、みぎななめした | | みぎななめしたやじるしまーく |
| やじるし、ひだりうえ、あがる、あげる、あっぷ、ひだりななめうえ | | ひだりななめうえやじるしまーく |
| やじるし、ひだりした、さがる、さげる、だうん、ひだりななめした | | ひだりななめしたやじるしまーく |
| やじるし、ぐっど、あがる、あげる、ぐっと | | きぶんじょうしょうまーく |
| やじるし、ばっど、さがる、さげる、ばっと | | おちこみまーく |
| かお、め、からだ | | めまーく |
| かお、みみ、からだ | | みみまーく |
| ぐー、ぐう、じゃんけん、て、こぶし、ぱんち、からだ | | ぐーまーく |
| ちょき、じゃんけん、て、ぴーす | | ちょきまーく |
| ぱー、ぱあ、じゃんけん、て、ばい、さんせい | | ぱーまーく |
| あし、あしあと、あるく、とほ、からだ、きっく、けり、ける | | あしまーく |
| とらんぷ、はーと、あい、こころ | | はーとまーく |
| とらんぷ、すぺーど | | すぺーどまーく |
| とらんぷ、だいや | | だいやまーく |
| とらんぷ、くらぶ | | くらぶまーく |
| のりもの、こうつう、でんしゃ、れっしゃ、えき | | でんしゃまーく |
| のりもの、こうつう、ちかてつ、えむ | | ちかてつまーく |
| のりもの、こうつう、しんかんせん、のぞみ、ひかり、こだま | | しんかんせんまーく |
| のりもの、こうつう、じどうしゃ、くるま、たくしー、どらいぶ、せだん | | せだんまーく |
| のりもの、こうつう、じどうしゃ、くるま、たくしー、どらいぶ、あーるぶい | | あーるぶいまーく |
| のりもの、こうつう、ばす | | ばすまーく |
| のりもの、こうつう、ふね、ふぇりー、こうかい | | ふねまーく |
| のりもの、こうつう、ひこうき、じぇっと、じぇっとき、ふらいと、くうこう | | ひこうきまーく |
| のりもの、よっと、ふね、りぞーと | | よっとまーく |
| つりー、くりすます、き | | くりすますまーく |
| いえ、うち、おうち、じたく | | いえまーく |
| びる、かいしゃ、しょくば、がっこう | | びるまーく |
| ゆうびん、ゆうびんきょく、ぽすと | | ゆうびんきょくまーく |
| びょういん、びょうき、けが | | びょういんまーく |
| ぎんこう、ばんく | | ぎんこうまーく |

| 読　み | 変換 | 音声読み上げ |
|---|---|---|
| えーてぃーえむ、えいてぃえむ、ぎんこう | ATM | えーてぃーえむまーく |
| ほてる | H | ほてるまーく |
| こんびに、こんびにえんす、こんびにえんすすとあ | CVS | こんびにまーく |
| がそりんすたんど、がそりん、がすすた、すたんど | GS | がそりんすたんどまーく |
| ちゅうしゃじょう、ちゅうしゃ、ぱーきんぐ | Ⓟ | ちゅうしゃじょうまーく |
| しんごう、しんごうき | | しんごうまーく |
| といれ、かっぷる、でーと、けっこん | | といれまーく |
| しょくじ、ごはん、れすとらん、ふぁみれす | | れすとらんまーく |
| こーひー、どりんく、のみもの、かっぷ、こっぷ、きっさてん、さてん、おちゃ | | きっさてんまーく |
| かくてる、おさけ、さけ、ばー | | ばーまーく |
| びーる、おさけ、さけ、いざかや、のみかい、こんぱ、かんぱい | | びーるまーく |
| はんばーがー、ばーがー、けいしょく、ふぁーすとふーど | | ふぁーすとふーどまーく |
| はいひーる、ひーる、くつ、あし | | はいひーるまーく |
| はさみ、かっと、びよういん、びようしつ、さんぱつ、とこや | | びよういんまーく |
| まいく、からおけ、うた、うたう | | からおけまーく |
| えいが、えいがかん、しねま、かめら、さつえい、びでお | | えいがまーく |
| うま、けいば、もくば、めりーごーらんど、ゆうえんち | | ゆうえんちまーく |
| おんがく、おと、きく、へっどほん、へっどふぉん | | おんがくまーく |
| え、あーと、げいじゅつ、びじゅつ、ぱれっと | | あーとまーく |
| えんげき、ひと、しんし、ぼうし | | えんげきまーく |
| いべんと、はた | | いべんとまーく |
| ちけっと、きっぷ | | ちけっとまーく |
| すぽーつ、うんどう、しゃつ、たんくとっぷ | | すぽーつまーく |
| すぽーつ、うんどう、やきゅう、そふと、ぼーる、そふとぼーる | | やきゅうまーく |
| すぽーつ、うんどう、ごるふ | | ごるふまーく |
| すぽーつ、うんどう、てにす、たっきゅう、らけっと | | てにすまーく |
| すぽーつ、うんどう、さっかー、ぼーる | | さっかーまーく |
| すぽーつ、うんどう、すきー、すのーぼーど、ぼーど、すけーと、すのぼ、すべる | | すきーまーく |
| すぽーつ、うんどう、ばすけっと、ばすけ、ばすけっとぼーる | | ばすけっとまーく |
| すぽーつ、うんどう、ごーる、はた、れーす、えふわん、もーたーすぽーつ | | もーたーすぽーつまーく |
| ぽけべる、ぽけっとべる、ぺーじゃー | | ぽけべるまーく |
| たばこ、しがー、しがれっと、きつえん、いっぷく | | きつえんまーく |
| たばこ、しがー、しがれっと、きんえん | | きんえんまーく |
| かめら、しゃしん、さつえい、げきしゃ | | かめらまーく |
| かばん、ばっぐ、てさげ、りょこう | | かばんまーく |
| ほん、のーと、しょしんしゃ | | ほんまーく |
| りぼん、ちょうねくたい、ねくたい、あめ | | りぼんまーく |
| ぷれぜんと、たんじょうび、おくりもの | | ぷれぜんとまーく |
| ろうそく、きゃんどる、たんじょうび、ばーすでい、ばーすでー | | ばーすでーまーく |
| でんわ、くろでん、てれふぉん、てれほん、てる、てれ | | でんわまーく |

| 読　み | 変換 | 音声読み上げ |
|---|---|---|
| けいたいでんわ、けいたい、けーたい、でんわ、ぴっち、ふぉーん、ふぉん | | けいたいでんわまーく |
| めーる、てがみ | | めーるまーく |
| めも、しょるい、れぽーと、しゅくだい、しけん | | めもまーく |
| てれび、がめん、ばんぐみ | | てれびまーく |
| げーむ、こんとろーら | | げーむまーく |
| しーでぃー、あるばむ、しんぐる、でぃすく | | しーでぃーまーく |
| くつ、しゅーず、すにーかー、あし | | くつまーく |
| めがね | | めがねまーく |
| くるまいす | | くるまいすまーく |
| せいざ、おひつじざ、おひつじ | | おひつじざまーく |
| せいざ、おうしざ、おうし | | おうしざまーく |
| せいざ、ふたござ、ふたご、すなどけい | | ふたござまーく |
| せいざ、かにざ、かに | | かにざまーく |
| せいざ、ししざ、しし | | ししざまーく |
| せいざ、おとめざ、おとめ | | おとめざまーく |
| せいざ、てんびんざ、てんびん、おもち、もち | | てんびんざまーく |
| せいざ、さそりざ、さそり | | さそりざまーく |
| せいざ、いてざ、いて、あがる、あっぷ | | いてざまーく |
| せいざ、やぎざ、やぎ | | やぎざまーく |
| せいざ、みずがめざ、みずがめ、なみ | | みずがめざまーく |
| せいざ、うおざ、うお、さかな | | うおざまーく |
| つき、しんげつ、まる | | しんげつまーく |
| つき | | かけづきまーく |
| つき、はんげつ | | はんげつまーく |
| つき、みかづき | | みかづきまーく |
| つき、まんげつ、まる | | まんげつまーく |
| でんわ、けいたいでんわ、けいたい、けーたい、ふぉーん、ふぉん、ぴっち、ちゃくしん | | でんわへまーく |
| めーる、てがみ、じゅしん | | めーるへまーく |
| ふぁっくす、ふぁくす、じゅしん | FAX | ふぁっくすへまーく |
| あいもーど、あい、どこも | | あいもーどまーく |
| あいもーど、あい、どこも | | あいもーどまーく |
| どこもていきょう、でい、でー、でぃー | | どこもていきょうまーく |
| どこもぽいんと、ぽいんと、でい、でー、でぃー | | どこもぽいんとまーく |
| えん、かね、きんがく、ねだん、りょうきん | ¥ | ゆうりょうまーく |
| ただ、むりょう、じゆう、ひま、ふりー | FREE | むりょうまーく |
| あいでぃ、あいでぃー、あいでー | ID | あいでぃーまーく |
| かぎ、きー、ひみつ、ぱすわーど、ろっく | | ぱすわーどまーく |
| かいぎょう、まがる、つづく、つづき | | つぎありまーく |
| さくじょ、しーえる、くりあ、くーる | CL | くりあまーく |
| さがす、しらべる、むしめがね、さーち | | さーちまーく |
| にゅー、にゅう、あたらしい、しん | NEW | にゅーまーく |

| 読　み | 変換 | 音声読み上げ |
|---|---|---|
| はた、もくひょう、ごるふ、いちじょうほう、いち | | いちじょうほうまーく |
| だいやる、だいある、ふりーだいやる、ふりーだいある | | ふりーだいやるまーく |
| しゃーぷ | | しゃーぷだいやるまーく |
| もばきゅー、もばきゅう、しつもん、きゅう、きゅー | | もばきゅーまーく |
| 1、いち、すうじ、ばんごう | 1 | しかくいち |
| 2、に、すうじ、ばんごう | 2 | しかくに |
| 3、さん、すうじ、ばんごう | 3 | しかくさん |
| 4、よん、し、すうじ、ばんごう | 4 | しかくよん |
| 5、ご、すうじ、ばんごう | 5 | しかくご |
| 6、ろく、すうじ、ばんごう | 6 | しかくろく |
| 7、しち、なな、すうじ、ばんごう | 7 | しかくなな |
| 8、はち、すうじ、ばんごう | 8 | しかくはち |
| 9、きゅう、く、きゅー、すうじ、ばんごう | 9 | しかくきゅう |
| 0、ぜろ、れい、すうじ、ばんごう | 0 | しかくぜろ |
| かちんこ、さつえい、すたーと、はこ | | かちんこまーく |
| ふくろ、つぼ | | ふくろまーく |
| ぺんさき、ぺん | | ぺんまーく |
| はんこ、ひと、ひとかげ | | ひとかげまーく |
| いす、ざせき、すわる | | いすまーく |
| よる、よなか、しんや、れいと | | よるまーく |
| すぐ、もうすぐ、すーん | soon | すーんまーく |
| おん | ON! | おんまーく |
| おわり、えんど | end | えんどまーく |
| じかん、じこく、たいむ、とけい | | とけいまーく |
| じてんしゃ、ちゃり、ちゃりんこ、のりもの | | じてんしゃまーく |
| れんち、すぱな、こうぐ、どうぐ | | れんちまーく |
| ぱそこん、ぴーしー、こんぴゅーた、こんぴゅーたー | | ぱそこんまーく |
| えんぴつ、ぶんぼうぐ | | えんぴつまーく |
| くりっぷ、ぶんぼうぐ、てんぷ | | くりっぷまーく |
| やじるし、さゆう | | さゆうやじるしまーく |
| やじるし、じょうげ | | じょうげやじるしまーく |
| やじるし、りさいくる、かいてん、まわる | | りさいくるまーく |
| えぬじー、だめ | NG | えぬじーまーく |
| ひみつ、まるひ | 秘 | まるひまーく |
| きんし、げんきん、だめ | 禁 | きんしまーく |
| くうしつ、くうせき、くうしゃ、あき、あく、から | 空 | くうしつまーく |
| ごうかく | 合 | ごうかくまーく |
| まんしつ、まんせき、まんしゃ、いっぱい、まんたん、ふる | 満 | まんしつまーく |
| けいこく、きけん、びっくり | | きけんまーく |
| こぴーらいと、しー、まるしー | © | こぴーらいとまーく |
| とれーどまーく、てぃーえむ | TM | とれーどまーく |
| れじすたーどとれーどまーく、とれーどまーく、あーる、まるあーる | ® | れじすとれっどまーく |
| あいあぷり、あるふぁ、あぷり | α | あいあぷりまーく |

| 読　み | 変換 | 音声読み上げ |
|---|---|---|
| あいあぷり、あるふぁ、あぷり | | あいあぷりまーく |
| どるぶくろ、どる、かね、おかね | | どるぶくろまーく |
| うでどけい、とけい、うぉっち | | うでどけいまーく |
| すなどけい、とけい | | すなどけいまーく |
| おにぎり、おむすび、ごはん、おべんとう、べんとう | | おにぎりまーく |
| けーき、しょーとけーき、でざーと、おかし、かし | | しょーとけーきまーく |
| ぱん、ぶれっど | | ぱんまーく |
| どんぶり、らーめん、めん、うどん、そば | | どんぶりまーく |
| ゆのみ、おゆのみ、おちゃ、ちゃ | | ゆのみまーく |
| とっくり、おちょこ、おさけ、さけ、にほんしゅ | | とっくりまーく |
| わいんぐらす、わいん、おさけ、さけ | | わいんぐらすまーく |
| ばなな、くだもの | | ばなまーく |
| りんご、あっぷる、くだもの | | りんごまーく |
| さくらんぼ、ちぇりー、くだもの | | さくらんぼまーく |
| くろーばー、よつば、はっぱ | | くろーばーまーく |
| ちゅーりっぷ、はな | | ちゅーりっぷまーく |
| わかば、ふたば、はっぱ | | わかばのまーく |
| もみじ、こうよう、はっぱ | | もみじのまーく |
| さくら、はな | | さくらまーく |
| かたつむり、まいまい、でんでんむし、どうぶつ、むし | | かたつむりまーく |
| ひよこ、とり、どうぶつ | | ひよこまーく |
| ぺんぎん、とり、どうぶつ | | ぺんぎんまーく |
| さかな、おさかな、どうぶつ | | さかなまーく |
| うま、どうぶつ | | うままーく |
| ぶた、どうぶつ、ぶー | | ぶたまーく |
| しゃつ、てぃーしゃつ、ふく、ようふく、てぃしゃつ | | てぃーしゃつまーく |
| ずぼん、ぱんつ、じーぱん、じーんず、ふく、ようふく | | じーんずまーく |
| けしょう、くちべに、るーじゅ、りっぷ | | けしょうまーく |
| ゆびわ、あくせさりー、りんぐ | | ゆびわまーく |
| おうかん、かんむり、おうさま | | おうかんまーく |
| べる、ちゃべる、かね | | ちゃべるまーく |
| どあ、とびら、と | | どあまーく |
| がっこう、だいがく | | がっこうまーく |
| なみ、うみ、つなみ、おおなみ | | なみまーく |
| ふじさん、やま | | ふじさんまーく |
| すぽーつ、うんどう、すのーぼーど、ぼーど、すのぼ、すべる | | すのぼーまーく |
| すぽーつ、うんどう、はしる、にげる | | はしるひとまーく |
| かお、こまる、うーむ、うーん、うむ、むすっ、かんがえる | | かんがえてるかおまーく |
| かお、ほっ | | ほっとしたかおまーく |
| かお、ひやあせ、たらー、だらー、あせ、あせる | | ひやあせまーく |
| かお、ひやあせ、たらー、だらー、あせ、あせる | | ひやあせまーく |
| かお、おこる、ぷー、ぶー | | ふくれがおまーく |

| 読　み | 変換 | 音声読み上げ |
|---|---|---|
| かお、ぽけー、しらー、しらけ | | ぼけーっとしたかおまーく |
| かお、はーと、らぶ、すき、わーい、うれしい | | めがはーとまーく |
| かお、あっかんべー、べー、いたずら | | あっかんべーまーく |
| かお、うぃんく、ういんく、ぱちっ、ぱち | | うぃんくまーく |
| かお、うれしい、わーい、きゃっ、きゃ | | うれしいまーく |
| かお、がまん | | がまんまーく |
| かお、どうぶつ、ねこ | | ねこまーく |
| かお、かなしい、なく、えーん、わーん、なきがお | | なきまーく |
| かお、なみだ、かなしい、ぽろり、なく、なきがお | | なみだまーく |
| かお、おいしい、うまい、まんぞく | | うまいまーく |
| かお、えがお、わらう、うっしっし、うしし、ししし | | うっしっしまーく |
| かお、さけぶ、さけび、げっそり、ひゃー、むんく | | げっそりまーく |
| て、おっけー、おーけー、おーけい、おうけい、ぐっど、ゆび、おやゆび、ぐっと | | ゆびでおーけーまーく |
| てがみ、めーる、らぶれたー、こいぶみ | | らぶれたーまーく |
| がまぐち、さいふ、おかね、かね | | がまぐちさいふまーく |